J-PE02

Sky Walker/Sky Web 編

J-PHONE

J-PHONE J-PE02

Sky Walker/Sky Web 編

J-PHONEグループ

はじめに

このたびは、「J-PE02」をお買上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書には、J-PE02のスカイウォーカー機能、スカイウェブ機能、スカイメロディ機能に関する説明をまとめています。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
- この取扱説明書を万一紛失または損傷したときは、総合案内（裏表紙参照）までお問い合わせください。

J-PE02は、1.5GHzの周波数帯を利用し、J-PHONEグループのネットワークに対応した仕様になっております。

J-PE02は、日本国外ではご利用になれません。
This product is exclusively for use in Japan.

ご注意

・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
・本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載洩れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取替えいたします。

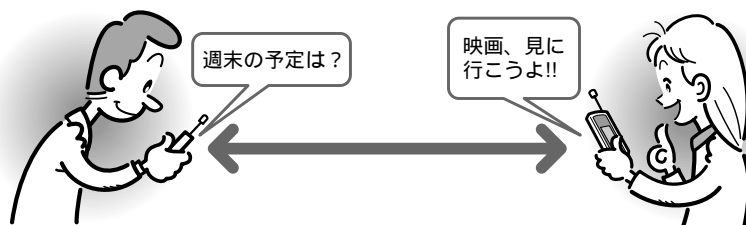
目　次

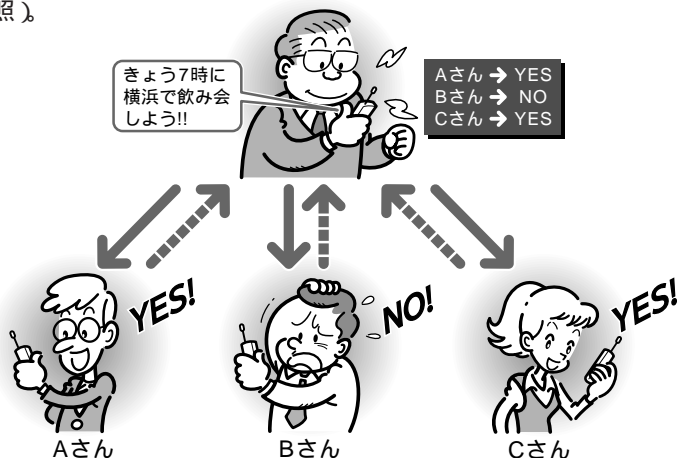
スカイウォーカーでできること

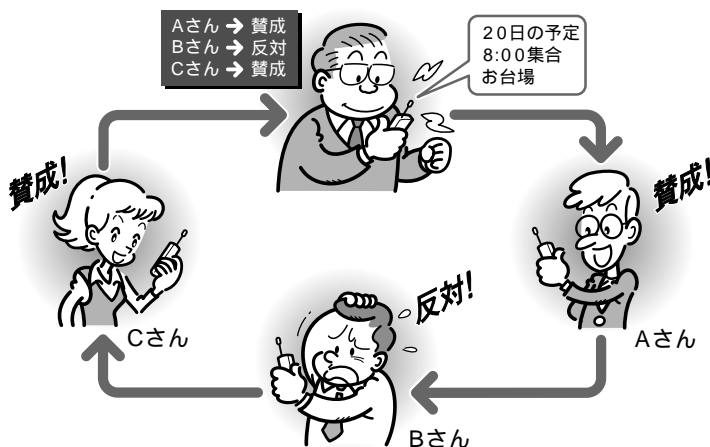
スカイウォーカーでできること

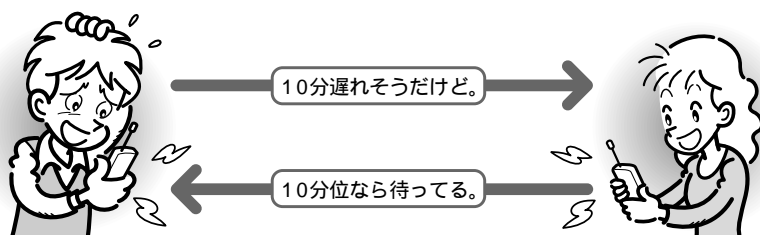
スカイウォーカーは、J-PHONEグループのメッセージ通信サービスです。スカイウォーカーサービスセンターを通じて、J-フォンやインターネットに接続されているパソコンとの間で文字メッセージをやりとりすることができます。
スカイウォーカーには、スカイメール、コーディネータ、リレーメール、ホットライン、グリーティング、メモトークがあります。

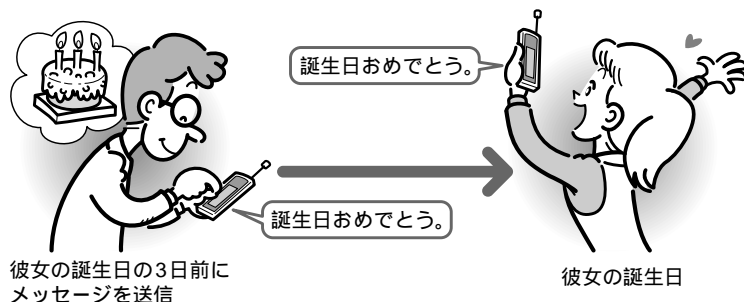
スカイメール

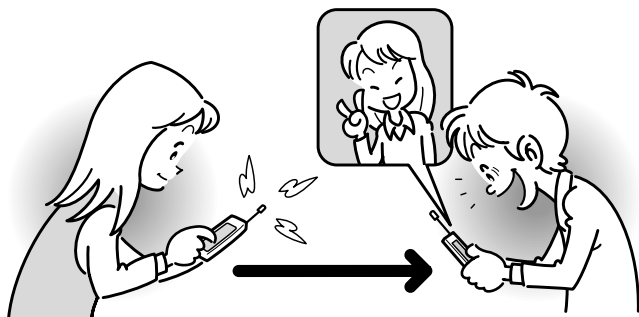
スカイウォーカーの基本メッセージタイプです。J-フォンやインターネットに接続されたパソコンなどと文字メッセージの送受信を行うことができます。インターネットメールもこのスカイメールで送信します（9ページ「スカイメール」参照）。

コーディネータ

一度の送信操作で複数の相手に問い合せメッセージを送信することができるメッセージタイプです。受信者は問い合わせメッセージに対して返答メッセージを送ることができ、グループ内での連絡をスムーズに行うことができます（29ページ「コーディネータ」参照）。

リレーメール

送信者が決めた順番に従い、複数の相手でメッセージを回覧することができるメッセージタイプです。それぞれの相手がコメントを付けて回覧することができるため、各人のコメントを読んだ上で、全員の意見を集約することができます（51ページ「リレーメール」参照）。

ホットライン

特定の相手（2台のJ-フォン間）とメッセージのやりとりを行うことができるメッセージタイプです。メッセージごとに宛先を入力する必要がないので、メッセージを続けてやりとりすることができます（73ページ「ホットライン」参照）。

グリーティング

相手のJ-フォンに日時を指定して、メッセージを送信するメッセージタイプです。誕生日やクリスマス、記念日などに忘れずにメッセージを届けることができます（93ページ「グリーティング」参照）。

メモトーク

手帳のメモトークで作成したメモ（イラストなど）や地図、別売のPCリンクキットを利用してパソコンで取り込んだ画像、写真などを、メッセージとして相手に送ったり、相手から受けとったりすることができます（107ページ「メモトーク」参照）。

最大72時間配信を繰り返します

相手のJ-フォンが圏外にいるときや電源が入っていないときは、配信が終了するまでスカイウォーカーサービスセンターから繰り返し送信します。72時間を超えても配信が終了しないときは、スカイウォーカーサービスセンターで消去します。

メモトークについて

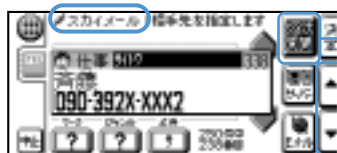
メモトークを行う場合は、相手側もメモトーク対応のJ-フォンが必要となります。

スカイウォーカーの基本画面について

スカイウォーカーのメッセージタイプ（スカイメール、コーディネータ、リレーメール、ホットライン、グリーティング）で新しくメッセージを作成して送信するときは、次の手順で操作し、基本画面を表示してください。

1 スカイウォーカー画面に切り替える
（補足※1）

2 機能選択画面に切り替える

3 スカイウォーカーの電話帳画面に切り替える（補足※2）

4 メッセージタイプを選ぶ（補足※3）
左上にメッセージタイプが表示されます。

5 送信する相手を選ぶ（補足※4）

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からもまたはを押して切り替えることができます。
※2 電話帳に1件も登録されていないときは、電話番号入力の画面に切り替わります。
※3 メッセージタイプを選んだあとは、各メッセージタイプの操作説明をご覧ください。

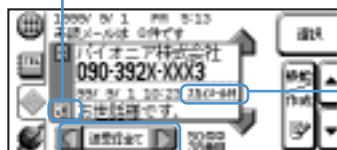
・スカイメール　9ページ
・コーディネータ　29ページ
・リレーメール　51ページ
・ホットライン　73ページ
・グリーティング　93ページ

※4 シャトルキーやで選ぶこともできます。

メッセージ画面の見かた

メッセージ画面には、メッセージの様々な情報が表示されています。

メッセージの受信、配信状況を表示

未：受信したメッセージをまだ読んでいないときに表示します（未読のメッセージ）。
受：受信したメッセージを読んだ後に表示します。
送：メッセージを送信したときに表示します。
送完：配信確認の設定を「ON」（あり）に変更したときは、スカイウォーカーサービスセンターから相手にメッセージが配信された後に送完を表示します（配信されない間は送を表示します）。
未送：メッセージが送信されていないときに表示します。
P：ポーリングの設定で送られてきたメッセージを受信したときに表示します。

送信、受信したメッセージのタイプを表示

スカイメール：スカイメールで送信、受信したメッセージ
コーディネータ：コーディネータで送信、受信したメッセージ
リレーメール：リレーメールで送信、受信したメッセージ
ホットライン：ホットラインで送信、受信したメッセージ
グリーティング：グリーティングで送信、受信したメッセージ
速達スカイ／速達リレー／速達コーディ：速達で送信、受信したメッセージ

メッセージの送信、受信の種類を表示

未読のみ：未読のメッセージ
受信のみ：受信したメッセージ（未読のメッセージも含む）
送信のみ：送信したメッセージ、または未送信のメッセージ
送受信全て：全ての送受信メッセージ（未読/未送信のメッセージも含む）

スカイメール、リレーメール、コーディネータの各名称の後に付いているM、H、Lは、メールの優先度を表しますが、相手に届く速さは変わりません。
H: High，M: Med，L: Low（131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）

メッセージを受信すると

メッセージを受信すると画面に が表示されます。メッセージ画面に切り替えて、受信したメッセージを読むことができます。

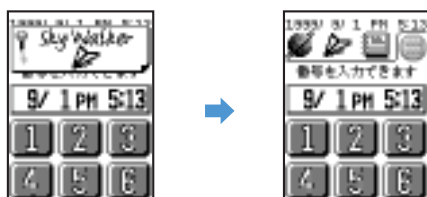
優先度が「High」のメッセージを受信したとき

メッセージを受信すると を約10秒表示し、 が に切り替わります。 を押すと、この表示は消えます。

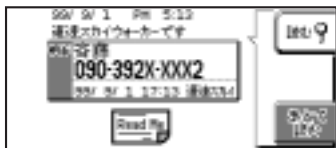
ゲームキャラクターのシルリアの声を「ON」に設定したときは、シルリアのキャラクターと音声でメッセージの受信をお知らせします（「基本操作編」142ページ「キャラクターの音声を使う」参照）。

優先度が「Med」のメッセージを受信したとき

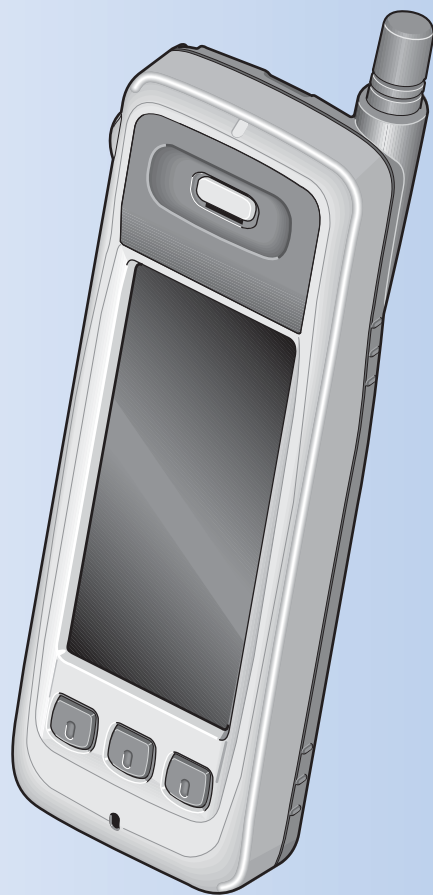
メッセージを受信すると を約10秒表示し、 が に切り替わります。 を押すと、この表示は消えます。

ゲームキャラクターのシルリアの声を「ON」に設定したときは、シルリアのキャラクターと音声でメッセージの受信をお知らせします（「基本操作編」142ページ「キャラクターの音声を使う」参照）。

優先度が「Low」のメッセージを受信したとき

メッセージを受信すると が に切り替わります。

速達のメッセージを受信したとき

ゲームキャラクターのシルリアの声を「ON」に設定したときは、シルリアのキャラクターと音声でメッセージの受信をお知らせします（「基本操作編」142ページ「キャラクターの音声を使う」参照）。

操作用暗証番号が必要なメッセージを受信したとき

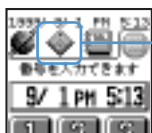
プライバシーレベルの設定を3または4にして送られてきたメッセージ（スカイメール、グリーティングのみ）を読むときは、自分のJ-フォンに登録されている操作用暗証番号を入力することにより、受信したメッセージを読むことができます（131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）。

プライバシーレベル	受信側の操作用暗証番号入力	メッセージを受信した相手に許可する操作
1	不　要	読む、編集、削除、転送
2		読む、削除
3	必　要	読む、編集、削除、転送
4		読む、削除

グリーティングのメッセージが起動したとき

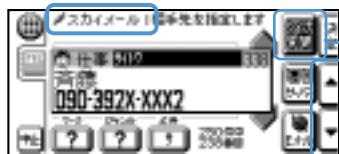
スカイメール

スカイメールでメッセージを送信する

スカイメールを作成し、送信します。送信先は、スカイウォーカー対応のJ-フォン、サーバー、またインターネットのＥメールとして送信することもできます。

送信相手を選ぶ

1 **スカイウォーカー画面に切り替える**
（補足※1）

2 **機能選択画面に切り替える**

3 **スカイウォーカーの電話帳画面に切り替える**

4 **スカイメールを選ぶ**

左上に「スカイメール」と表示されます。

5 **送信する相手を選ぶ**（補足※2）

6 **メッセージタイプと相手を決定する**
メッセージの作成 **に進む**

※1 ダイヤル画面以外の画面からも または を押して切り替えることができます。

※2 シャトルキーや で選ぶこともできます。また登録件数が多いときは、「マーク」「ジャンル」「よみ」などで検索すると便利です（「基本操作編」78ページ「電話帳で電話をかける（メモリダイヤル）」参照）。

送信メッセージが50件になったら

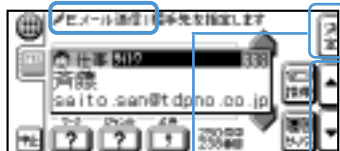
送信メッセージは、50件まで蓄積されます。50件を超えると、古いメッセージが削除され、新しいメッセージが蓄積されます。

電話帳に「186」や「184」（イヤヨ）をつけて登録した相手を選んだとき

メッセージは送信できません。 を押して、相手の電話番号を入力してください。

Eメールに送信する

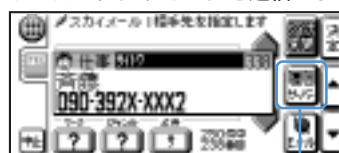
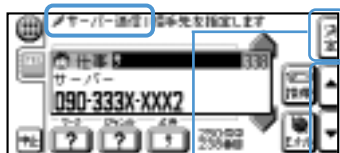
Eメールにメッセージを送信します。電話帳にEメールアドレスが登録されている相手だけが表示されます。電話帳にEメールアドレスが登録されていないときは、Eメールアドレス入力画面に切り替わります。携帯電話に戻すときは を押します。

1 Eメールに切り替える

2 送信する相手を選ぶ

3 メッセージタイプと相手を決定する

メッセージの作成 に進む

サーバーに送信する

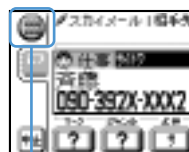
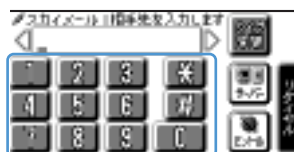
サーバーにメッセージを送信します。

1 サーバーに切り替える

2 送信する相手を選ぶ

3 メッセージタイプと相手を決定する

メッセージの作成 に進む

相手の電話番号またはEメールアドレスを入力する

送信先を電話帳からではなく、入力するときは を押します。

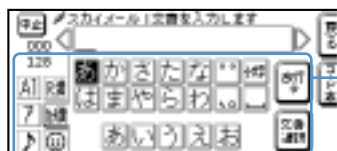
スカイメール、サーバーのときは電話番号入力画面、Eメールのときはアドレス入力画面に切り替わります。電話番号またはEメールアドレスを入力し、 を押します。

1 入力画面に切り替える

2 電話番号を入力する

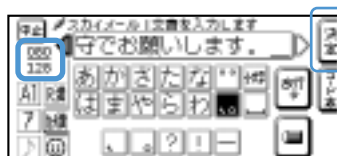
3 電話番号を決定する

メッセージの作成 に進む

補足

リダイヤルに登録されている相手から選ぶこともできます（「基本操作編」74ページ「リダイヤルで電話をかける」参照）。

メッセージの作成

1 メッセージを入力する（補足※1）

文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

2 送信前確認画面に切り替える（補足※2）

送信の準備に進む

メロディを添付したり、定型文やライブラリから文書を選ぶ

入力バイト数表示

メロディ

メロディをスカイメールに添付します。

文書選択

定型文やライブラリの中から文書を選ぶことができます（150ページ「定型文から選ぶ」、160ページ「ライブラリを選ぶ」参照）。

※1 入力できる文字数は、全角で64文字（半角で128文字）までです。メロディや改行およびマークを入力すると入力できる文字数は減ります。

※2 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

パソコンなどへEメールで送信するときは

Eメールのアドレス分だけ送信できる文字数が減ります。例えば、Eメールのアドレスが20文字のとき、メッセージを送れる文字数は全角で50文字までが目安です。

・絵文字は送信されません。

・半角カナは全角カナで送信されます。

・文字数の制限を超えて入力することはできますが、制限を超えて入力されたメッセージは送信されません。

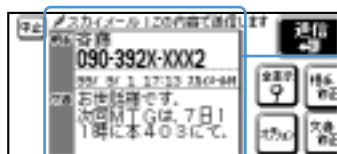
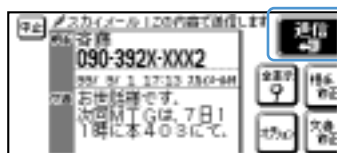
メロディの入力は一番に！

・メロディを添付するときは、自由文を入力する前に行ってください。

・メロディを添付するときは、定型文、ライブラリの文書を選んでメッセージを作成することはできません（149ページ「メロディを添付する」参照）。

メロディの送信相手は

メロディ受信に対応していないJ-フォンではメロディは聞くことができません。

送信の準備

1 **相手、メッセージタイプ、内容を確認する**

2 **送信する**

送信する **に進む**

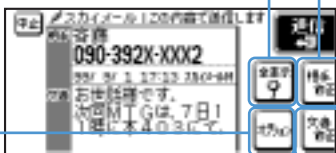
確認のメッセージが表示されます。

送信前確認画面について

全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します。

オプション

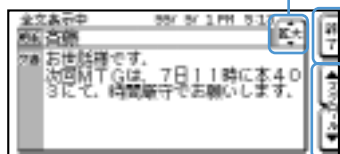
送信の優先度、日時指定などを設定します（14ページ「送信のオプションを設定する」参照）。

相手修正

送信相手を修正します（17ページ「送信前に相手を修正する」参照）。

文書修正

文書を修正します（18ページ「送信前に文書を修正する」参照）。

全表示画面について

を押すと、メッセージの全文が表示されます。

拡大/縮小

表示する文字の大きさを変えます。押すごとに ↔ が切り替わります。

終了

送信前確認画面に戻ります。

スクロール

メッセージに続きがあるとき、画面を切り替えます。

送信のオプションを設定する

スカイウォーカーの「送信設定」としてあらかじめ設定されても、メッセージを送信するたびに設定することができます。日時指定とポーリングは、送信するときのみ設定することができます（下記以外の詳しい項目内容は、131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）。

1 **オプション設定画面に切り替える**

2 **各項目を設定する**（補足※1）

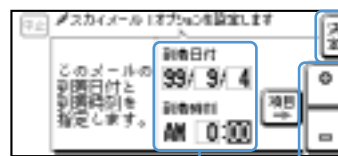
を押すと131ページ「スカイウォーカーの送信設定」で設定した状態に戻します。

3 **オプションを決定する**

送信相手の掲示板を確認する

相手の掲示板にある情報を取り出すときに、「ON」に設定します（142ページ「掲示板の設定」参照）。

日時指定の設定を変更する

メッセージを配信する日時を設定または解除します。オプション設定画面で日時指定表示がないとき（－－－－）は、日時設定画面に切り替わります。また、オプション設定画面で日時指定表示があるときに、 を押すと、日時指定を解除します。
7日以上先の日時指定はできません。

3 **日時指定を決定する**

オプション設定画面に戻ります。

2 **日付や時刻を入力する**

1 **入力する項目を選ぶ**

未送信登録をする（後で送信する）

送信を中止し、未送信メッセージとして未送に登録します。
未送に登録したメッセージは後で送信することができます（19ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。

※1 ここでの送信設定は、131ページ「スカイウォーカーの送信設定」を変更するものではありません。

ポーリングについて
掲示板の情報を取り出せるのはスカイウォーカー（ポーリング）対応機種のみです。

優先度に「速達」を選ぶと
優先度で「速達」を選んだときは、日時指定の設定は無効になります。

送信する

1 送信を開始する（補足※1）

送信中のメッセージが表示されます。

「送信が完了しました」のメッセージが表示され、スカイウォーカー画面に戻ります。
このメッセージが表示されなかったときは、「メッセージを送信したときの表示について」を参照してください。

メッセージを送信したときの表示について

- 配信確認を「ON」（あり）に設定しているときは、スカイウォーカーサービスセンターから相手にメッセージが配信されたときに 送完 を表示します。また、メッセージが相手に届いたときには のメッセージが表示されます（131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）。
- 自分が圏外にいるときは、「圏外です。」が表示されますので、 ボタンを押して、圏内にもどってから、送信が完了しなかったメッセージを選び、再度送信してください（19ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。

- 送信中に圏外になったときなどは「送信未確認、配信確認して下さい。」が表示されますので、 ボタンを押してそのメッセージの配信確認を行ってください（21ページ「送信メッセージの配信状況を確認する」参照）。

補足

※1 いいえ を選ぶと送信を中止し、前の画面に戻ります。

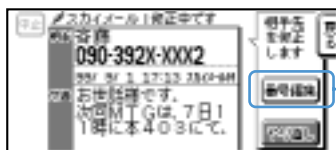
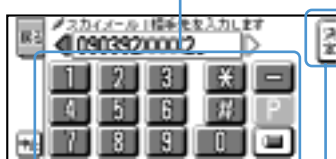
シルリアの声を設定していると

ゲームキャラクターのシルリアの声を設定していると、送信をシルリアのキャラクターと音声でお知らせします（「基本操作編」142ページ「キャラクターの音声を使う」参照）。

最大72時間配信を繰り返します

相手のJ-フォンが圏外にいるときや電源が入っていないときは、配信が終了するまでスカイウォーカーサービスセンターから繰り返し送信します。72時間を超えても配信が終了しないときは、スカイウォーカーサービスセンターで消去します。

送信前に相手を修正する

1 13ページ **1** の確認で修正が必要になったとき

2 相手修正画面に切り替える

3 番号編集画面に切り替える（補足※1）

4 番号を修正する（補足※2）

5 修正した番号を決定する

送信前確認画面に戻ります（13ページ「送信の準備」参照）。

※1 [ボタン]を選ぶと電話帳画面に戻り、新しい相手を選ぶことができます（10ページ「送信相手を選ぶ」参照）。

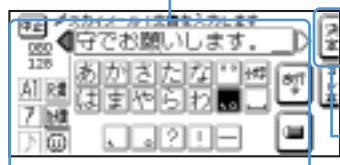
※2 相手がスカイメールのときは電話番号、Ｅメールのときは E メールアドレスの修正画面が表示されます。

送信前に文書を修正する

1 **13ページ 1 の確認で修正が必要になったとき**

2 **文書修正画面に切り替える**

3 **文書編集画面に切り替える**（補足※1）

4 **メッセージを修正する**（補足※2）

5 **修正したメッセージを決定する**

送信前確認画面に戻ります（13ページ「送信の準備」参照）。

補足

※1 やり直し を選ぶと文書入力画面に戻り、新しい文書を入力します（12ページ「メッセージの作成」参照）。

※2 自由文で作成したメッセージをライブラリまたは定型文の登録してあるメッセージに変更したいときは、 でメッセージをすべて削除してください。 が表示されますので、 を押して変更してください。

注意

ライブラリまたは定型文について

ライブラリまたは定型文からメッセージを選んであるときに、 を押すと、元のメッセージは削除されます。

未送信メッセージを送信する

未送に登録したメッセージ、および圏外から送信したため未送に自動的に登録されたメッセージを再度送信することができます。

1 スカイウォーカー画面に切り替える
（補足※1）

2 送信のみを選ぶ

3 未送の送りたいメッセージを選ぶ（補足※2）

4 メッセージを表示する

5 メッセージを送信する
送信前確認画面に切り替わります（13ページ「送信の準備」参照）。

未送信メッセージ参照画面について

中止
前の画面に戻ります。

電話
相手先が電話番号のとき、電話をかけることができます。

全表示
表示範囲を広くしてメッセージを表示します（13ページ「全表示画面について」参照）。

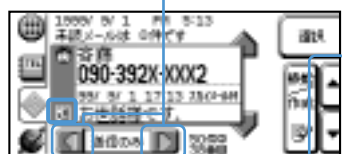
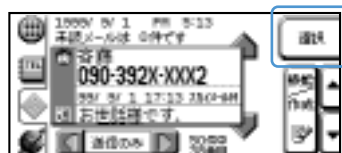
メッセージの編集
26ページ「メッセージを編集する」参照。

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からもまたはを押して切り替えることができます。
※2 シャトルキーやで選ぶこともできます。

送信済みメッセージを確認する

送信したメッセージの配信状況を調査したり、配信確認の設定を変更したりできます。

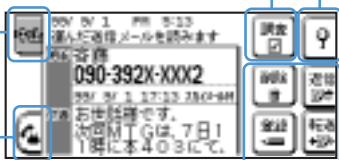
1 スカイウォーカー画面に切り替える
（補足※1）

2 送信のみ を選ぶ

3 送 または 送完 のメッセージを選ぶ
（補足※2）

4 メッセージを表示する
メッセージ参照画面に切り替わります。

送信メッセージ参照画面について

調査
21ページ「送信メッセージの配信状況を確認する」参照。

中止
前の画面に戻ります。

電話
相手先が電話番号のとき、電話をかけることができます。

全表示
表示範囲を広くしてメッセージを表示します（13ページ「全表示画面について」参照）。

メッセージの編集
26ページ「メッセージを編集する」参照。

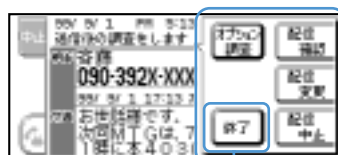
補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からも を押して切り替えることができます。
※2 シャトルキーや で選ぶこともできます。

配信確認を「ON」（あり）に設定されているときは
配信確認を「ON」（あり）に設定しているときは、スカイウォーカーサービスセンターから相手にメッセージが配信されるまでの間は 送 を表示します。相手にメッセージが配信されると 送完 を表示します。

送信メッセージの配信状況を確認する

送信したメッセージの配信状況を調査したり、配信確認の設定を変更することができます。

1 調査画面に切り替える

2 確認する項目を選ぶ

調査の項目を押すと、それぞれ確認画面が表示されます。

3 確認を終了する

前の画面に戻ります。

設定項目について

配信の状況を確認する

メッセージの配信状況を確認するときに押します。
を押すと が表示され、その後以下のコメントが表示されます。

：相手のJ-フォンが圏外にいる、電源がOFFになっているなどにより、メッセージが相手に届いていないとき表示されます。

：メッセージが相手に届いていたときに表示されます。

上記以外：上記以外のコメントで、未送が表示されたときは、もう一度、メッセージを送信し直してください。

を押すと配信確認を中止し、前の画面に戻ります。

配信確認の設定を変更する

相手にメッセージが届いていないときで、配信確認の設定を変更したいときに押します。

を押すと または が表示され、その後 が表示されます。その他のコメントが表示されたときは、もう一度、配信確認の変更をしてください。

を押すと配信変更を中止し、前の画面に戻ります。

「あり」または「なし」が表示されます。

スカイメール

設定項目について（つづき）

配信を中止する

相手にメッセージが届いていないときで、配信を中止したいときに押します。

を押すとが表示されます。
その後または が表示されます。その他のコメントが表示されたときは、もう一度、配信の中止をしてください。
を押すと配信中止要求を中止し、前の画面に戻ります。

送信のオプションを確認する

送信したメッセージの送信設定を確認するときに押します。

メッセージ参照画面に戻ります。

注意

サービスエリア外などでは
サービスエリア外など電波の届かないところ（圏外と表示される場所）では配信状況確認、配信中止、配信変更はできません。

Eメールの配信確認は
Eメールに送ったときの配信確認については、スカイウォーカーサービスセンターまでの確認はできますが、スカイウォーカーサービスセンターからインターネット側の確認はできません。

サーバーの配信確認は
サーバーに送信したメッセージについては、配信確認できません。

スカイメールでメッセージを受信する

お使いのJ-フォンがメッセージを受信すると以下のような表示をします。
受信したメッセージは「未読」として登録されます。

メッセージを受信したとき

メッセージ画面に切り替え、送ってきた相手を確認してメッセージを読みます。

優先度が「Med」のメッセージを受信したとき（補足※1）

メッセージを受信すると を約10秒表示し、 が に切り替わります。 を押すと、この表示は消えます。

速達のメッセージを受信したとき（補足※2）

「速達」なのですぐに読むことを前提として送られてきています。 を押すと、すぐに表示させることができます。

補足

※1 **優先度が「High」のメッセージを受信したとき**
メッセージを受信すると を約10秒表示し、 が に切り替わります。 を押すと、この表示は消えます。
優先度が「Low」のメッセージを受信したとき
メッセージを受信すると が に切り替わります。
優先度が「Low」のメッセージを受信したときは、着信音、バイブレータとも動作しません。

※2 ・メッセージをすぐに読まないときは、 を押して、速達以外のメッセージを受信したときと同じ操作で、読むこともできます。
・文字の入力中や編集中、またホットライン中や誤動作防止機能が働いているときに速達メッセージを受信したときは、約10秒受信を伝えるメッセージが表示されます。

シルリアの声を設定していると
ゲームキャラクターのシルリアの声を設定していると、優先度が「High」「Med」「速達」のメッセージを受信したとき、シルリアのキャラクターと音声で受信を知らせます（「基本操作編」142ページ「キャラクターの音声を使う」参照）。

メッセージを読む

1 スカイウォーカー画面に切り替える
（補足※1）

2 [未読のみ] を選ぶ（補足※2）

まだ読んでいないメッセージには 未 が表示されています。

3 メッセージを選ぶ（補足※3）

4 メッセージを表示する

メッセージ参照画面が表示されます。

メッセージ参照画面では

メッセージ参照画面では次のようなことができます。

中止

前の画面に戻ります。

電話

相手先が電話番号のとき、電話をかけることができます。

メッセージの編集

２６ページ「メッセージを編集する」参照。

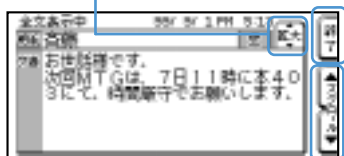
全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します。メッセージにメロディが添付されているときは、メロディが再生されます。

メッセージ参照画面では（つづき）

を押すと、メッセージの全文が表示されます。

拡大/縮小

表示する文字の大きさを変えます。押すごとに[拡大]↔[縮小]が切り替わります。

終了

メッセージ参照画面に戻ります。

スクロール

メッセージに続きがあるとき、画面を切り替えます。

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からも[アイコン]または[アイコン]を押して切り替えることができます。

※2 すでに読んだメッセージも含めて選ぶときは、[受信のみ]を選んでください。すでに読んだメッセージには[アイコン]が表示されています。

※3 シャトルキーや[▲][▼]で選ぶこともできます。

プライバシーレベル3または4のメッセージを受信したときは

操作用暗証番号を入力してから、メッセージを表示する画面に切り替えてください。

メッセージを一括で削除したいとき

設定1「メモリクリア」のメールクリアでメッセージを一括で削除することができます（「基本操作編」101ページ「メモリ内容を一度に消去する（メモリクリア）」参照）。

（連結受信中）と表示されたとき

インターネットから分割して送られてくるスカイメールで、受信中や途中でJ-フォンの受信状態が悪くなり、全て受信できなかったときは「連結受信中」と表示されます。

注意

マナーモードが「ON」に設定されているときは

メッセージにメロディが添付されていても再生されません。マナーモードを「OFF」にしてから、メッセージを読んでください（「基本操作編」116ページ「ボタン音や着信音を鳴らさないようにする（マナーモード）」参照）。

受信メッセージが300件になったら

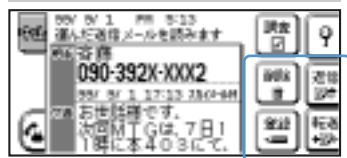
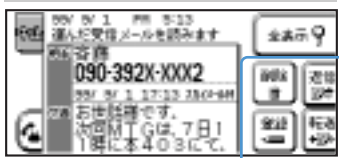
スカイメールでは受信メッセージを300件まで蓄積できます（コーディネータ受信、リレーメール、グリーティング、メモトークのメモリと共用しています）。

受信したメッセージが300件になると、新たにメッセージが送られてきても削除をすすめるメッセージが表示され、受信できなくなります。[アイコン]を押し、いらないメッセージを表示して削除してください（26ページ「メッセージを編集する」参照）。

スカイメール

メッセージを編集する

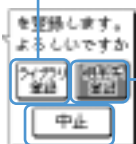
送信、受信したメッセージは登録、削除、返信、転送などの操作をすることができます。メッセージ参照画面を表示して操作してください。

送信したメッセージのとき

受信したメッセージのとき

設定項目について

メッセージを登録する

表示されているメッセージをライブラリや電話帳に登録します。

ライブラリ登録

受信メッセージを相手を含めてライブラリに登録します。

相手先登録

メッセージを送信してきた相手を電話帳に登録します。

中止

前の画面に戻ります。

メッセージにメロディが添付されてきたときは、着信音として登録することができます（28ページ「オリジナル着信音に登録する」参照）。

着信音登録

メッセージに添付されてきたメロディを着信音に登録します。

メッセージを削除する

表示されているメッセージを削除します。

はい を押すとメッセージを削除します。
いいえ を押すとメッセージの削除を中止し、前の画面に戻ります。

設定項目について（つづき）

電話をかける（注意※1）

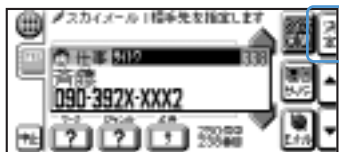
相手先が電話番号のとき、電話をかけることができます。

メッセージを返信する

メッセージを送信してきた相手に、スカイメールで返信します。［返信］を押すと自由文作成画面に切り替わります。

1 返信文書を決定する

メッセージを転送する

相手を変更してスカイメールで送信することができます。［転送］を押すと電話帳選択画面に切り替わります。

1 転送する相手を決定する

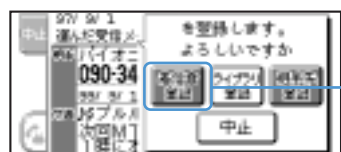
注意

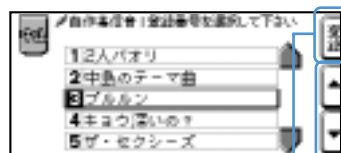
※1 ダイヤル発信禁止のときは、電話をかけることはできません。

プライバシーレベル2と4のメッセージを受信したときは
、［転送］の操作はできません。

オリジナル着信音に登録する

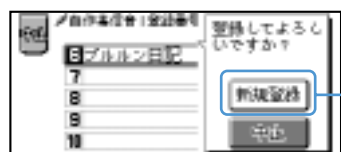
受信したメッセージにメロディが添付されているときは、登録画面で着信音登録を選ぶことができます。スカイメールで送信されてきたメロディを、自分のJ-フォンの着信音として登録することができます。

1 メッセージを登録する

2 着信音に登録する

登録番号選択画面に切り替わります。

3 登録する場所を選ぶ（補足※1）

選ばれた場所は、太枠で囲まれます。

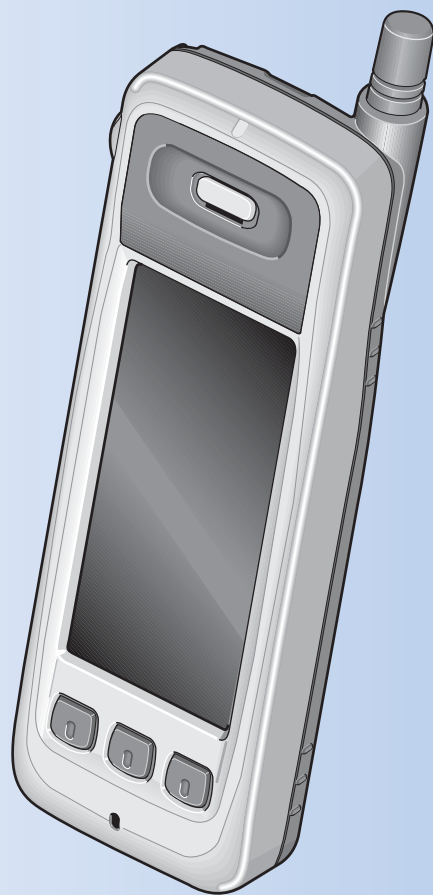
4 オリジナル着信音を登録する

登録確認の画面が表示されます。

5 新規登録する（補足※2）

メッセージ参照画面に戻ります。

上書き登録するとき

1 上書き登録する

内容を登録されていた内容と入れ替えて登録します。登録されていた内容は残りません。

中止 を選ぶと中止して、前の画面に戻ります。

補足

※1 シャトルキーや▼▲で選ぶこともできます。直接項目を押して選ぶこともできます。

※2 中止 を選ぶとメロディの登録を中止し、前の画面に戻ります。

コーディネータ

コーディネータで問い合わせメッセージを送信する

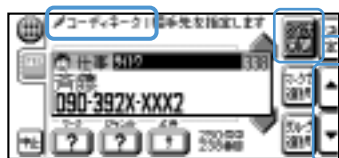
複数の相手に問い合わせメッセージを一度に送ることができ、相手からの回答メッセージを集計して見ることができます。

送信相手を選ぶ

問い合わせメッセージを送る相手を10人まで選ぶことができます。電話帳に登録されている相手であれば、電話帳から選ぶことができます。また、相手が「マーク」あるいは「グループ名」で登録してあるときは、その全員（10人まで）を一括して選ぶことができます。

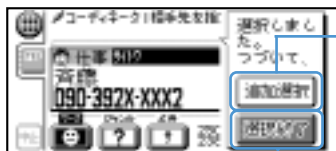
1 **スカイウォーカー画面に切り替える** （補足※1）

2 **機能選択画面に切り替える**

3 **スカイウォーカーの電話帳画面に切り替える**

4 **コーディネータを選ぶ**

左上に「コーディネータ」と表示されます。

5 **送信する相手を選ぶ** （補足※2）

6 **メッセージタイプと相手を決定する**

7 次の送信相手を選ぶ（補足※2）

電話帳画面に戻り、送信相手を追加します。
10人まで繰り返し選ぶことができます。

8 件名作成画面に切り替える

件名の作成に進む

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からもまたはを押して切り替えることができます。

※2 シャトルキーやで選ぶこともできます。また登録件数が多いときは、「マーク」、「ジャンル」、「よみ」などで検索すると便利です（「基本操作編」78ページ「電話帳で電話をかける（メモリダイヤル）」参照）。
そのほかにも、あらかじめ登録してある「マーク」や「グループ」で選んだり、電話番号を入力したりして、送信相手を選ぶこともできます。

注意

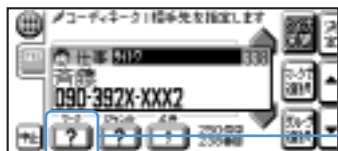
問い合わせメッセージが5件になったら

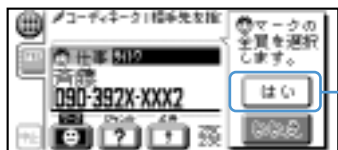
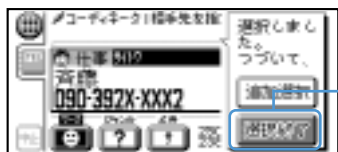
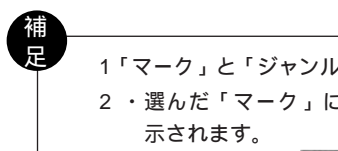
コーディネータによる問い合せ送信メッセージは、5件のみ蓄積されます。6件目を入力しようとすると、古いメッセージを削除する画面が表示されます、古いメッセージを削除してから入力してください（26ページ「メッセージを編集する」参照）。

電話帳に「186」や「184」（イヤヨ）をつけて登録した相手を選んだとき

メッセージは送信できません。を押して、相手の電話番号を入力してください。

相手を「マーク」で選ぶ

選んだ「マーク」に登録されている相手を送信先として選びます。「マーク」は相手を電話帳に登録するときに設定しておきます（「基本操作編」56ページ「知り合いの電話番号を登録する（メモリダイヤル）」参照）。

1 マークを選ぶ（補足※1）

2 マークの種類を選ぶ

3 確認画面に切り替える

4 選んだマークの全員を送信相手として選ぶ（補足※2）

5 件名作成画面に切り替える（補足※3）

件名の作成に進む

補足

※1「マーク」と「ジャンル」を組み合わせて選ぶこともできます。

※2 ・選んだ「マーク」に11人以上登録されているときは、メッセージが表示されます。

［はい］を押すと「マーク」の中から登録順に10人を選び出します。

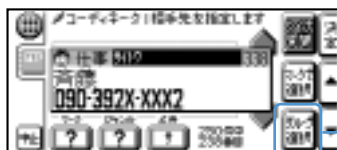
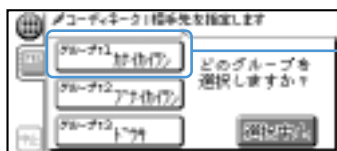
［中止］を押すと電話帳画面に戻りますので、相手を選び直します。

・ちょうど10人を選ぶと自動的に件名作成画面に切り替わります。

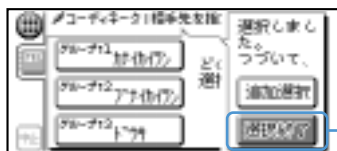
・［中止］を押すと選ぶのを中止し、前の画面に戻ります。

※3 ［追加選択］を選ぶと、電話帳画面に戻り送信相手を追加できます。10人まで繰り返し選ぶことができます。

相手をグループで選ぶ

グループ選択画面に切り替わり、あらかじめ登録されているグループ名が表示されます。グループの作成やグループの登録は139ページ「グループの設定」を参照してください。

1 グループ選択画面に切り替える

2 グループを選ぶ（補足※1）

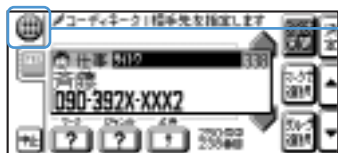
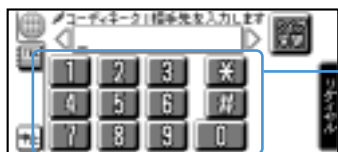
確認を求めるメッセージが表示されます。

3 件名作成画面に切り替える（補足※2）

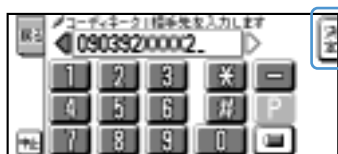
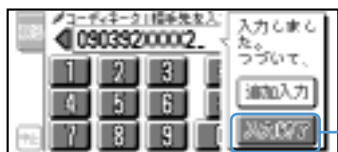
件名の作成に進む

※1 ・ちょうど10人を選ぶと自動的に件名作成画面に切り替わります。
・ を押すと選ぶのを中止し、前の画面に戻ります。

※2 を選ぶと、グループ選択画面に戻り送信相手を追加できます。10人まで繰り返し選ぶことができます。

相手の電話番号を入力する

1人ずつ電話番号を入力し、相手を追加します。

1 電話番号入力画面に切り替える

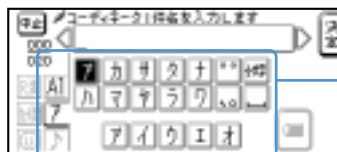
2 相手の電話番号を入力する（補足※1）

3 相手を追加する

4 件名作成画面に切り替える（補足※2）

件名の作成に進む

※1 リダイヤルに登録されている相手から選ぶこともできます（「基本操作編」74ページ「リダイヤルで電話をかける」参照）。

※2 [追加入力]を押すと、電話番号入力画面に戻り送信相手を追加できます。10人まで繰り返し選ぶことができます。

件名の作成

件名は半角のカタカナとアルファベットで入力します。

1 **メッセージの件名を入力する**（補足※1）

文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

2 **メッセージ作成画面に切り替える**（補足※2）

メッセージの作成 に進む

※1 入力できる文字数は、半角カタカナで18文字、半角英数字で20文字までです。
※2 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

メッセージの作成

メッセージは自分で入力するほかに、定型文やライブラリから文書を選ぶこともできます。

1 **メッセージを入力する**（補足※1）

文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

2 **送信前確認画面に切り替える**（補足※2）

送信の準備 に進む

定型文やライブラリから文書を選ぶ

文書選択

定型文やライブラリの中から文書を選ぶことができます（150ページ「定型文から選ぶ」、160ページ「ライブラリを選ぶ」参照）。

※1 入力できる文字数は、全角で32文字（半角で64文字）までです。改行やマークを入力すると入力できる文字数は減ります。
※2 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

送信の準備

1 **相手、メッセージタイプ、内容を確認する**

2 **送信する**

送信する に進む

送信前確認画面について

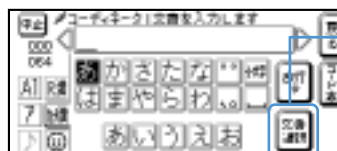
全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します。

相手修正

送信相手を修正します（39ページ「送信前に相手を修正する」参照）。

内容修正

件名と文書を修正します（40ページ「送信前に内容を修正する」参照）。

送信する相手が2人以上のときに表示されます。 を押すと、選ばれている次の相手を表示させることができます。 の数字は、登録されている順番の番号です。

オプション

送信の優先度を設定します（37ページ「送信の優先度を設定する」参照）。

全表示画面について

を押すと、メッセージの全文が表示されます。

拡大/縮小

表示する文字の大きさを変えます。押すごとに ↔ が切り替わります。

終了

送信前確認画面に戻ります。

スクロール

相手を切り替えます。

送信の優先度を設定する

メッセージを送信するたびに送信の優先度を設定することができます。「速達」を選ぶと送信される優先順位が高くなります。また、High、Med、Lowはメッセージの重要度を表示します。送信の速さは変わりません（詳しい項目内容は、131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）。

1 **オプション設定画面に切り替える**

2 **「優先度」を選ぶ**（補足※1）

を押すと131ページ「スカイウォーカーの送信設定」で設定した状態に戻します。

3 **「優先度」を決定する**

未送信登録をする（後で送信する）

送信を中止し、未送信メッセージとして未送に登録します。
未送に登録したメッセージは後で送信することができます（41ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。

1 **中止する**

2 **中止を確認する**

3 **未送信登録する**

※1 ここでの送信の優先度の設定は、131ページ「スカイウォーカーの送信設定」を変更するものではありません。

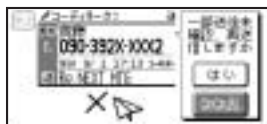
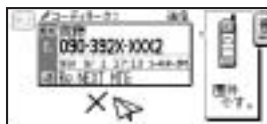
送信する

1 **送信を開始する**（補足※1）

送信中のメッセージが表示されます。

「送信が完了しました」のメッセージが表示され、スカイウォーカー画面に戻ります。
このメッセージが表示されなかったときは、「メッセージを送信したときの表示について」を参照してください。

メッセージを送信したときの表示について

- 自分が圏外にいるときは、「圏外です。」が表示されます。[確認]を押して、圏内にもどってから、送信が完了しなかったメッセージを選び、もう一度送信してください（41ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。
- 一部送信が未確認のときは[はい]を選ぶと、送信が未確認の相手に対してメッセージが再送信されます。[いいえ]を選ぶと、送信未確認のメッセージが自動的に[未送]に登録されますので、後で送信することができます（41ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。

※1 [いいえ]を選ぶと送信を中止し、前の画面に戻ります。

シルリアの声を設定していると

ゲームキャラクターのシルリアの声を設定していると、送信をシルリアのキャラクターと音声でお知らせします（「基本操作編」142ページ「キャラクターの音声を使う」参照）。

最大72時間配信を繰り返します

相手のJ-フォンが圏外にいるときや電源が入っていないときは、配信が終了するまでスカイウォーカーサービスセンターから繰り返し送信します。72時間を超えても配信が終了しないときは、スカイウォーカーサービスセンターで消去します。

送信前に相手を修正する

新たな相手を追加する

1 36ページ **1** の確認で修正が必要になったとき

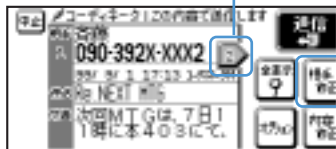
2 相手修正画面に切り替える

3 相手を追加する（補足※1）

電話帳画面に切り替わりますので、新たな相手を追加します（30ページ「送信相手を選ぶ」参照）。

表示中の相手を削除する

1 36ページ **1** の確認で修正が必要になったとき

2 削除する相手を選ぶ

3 相手修正画面に切り替える

4 相手を削除する（補足※1）

送信前確認画面に切り替わります（36ページ「送信の準備」参照）。

補足

※1 [やり直し] を選ぶと電話帳画面まで戻り、すべての相手を選び直します（30ページ「送信相手を選ぶ」参照）。

送信前に内容を修正する

件名を編集する

1 36ページ **1** の確認で修正が必要になったとき

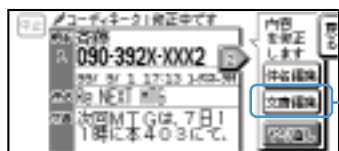
2 内容修正画面に切り替える

3 件名を編集する

件名修正画面に切り替わります。件名の修正または新たな件名を入力します（35ページ「件名の作成」参照）。

文書を編集する

1 36ページ **1** の確認で修正が必要になったとき

2 内容修正画面に切り替える

3 文書を編集する

文書修正画面に切り替わります。文書の修正または新たな文書を入力します（35ページ「メッセージの作成」参照）。

※1 [やり直し] を選ぶと件名入力画面まで戻りますので、新しい件名と文書を入力します（35ページ「件名の作成」「メッセージの作成」参照）。

※2 自由文で作成したメッセージをライブラリまたは定型文の登録してあるメッセージに変更したいときは、[ ] でメッセージをすべて削除してください。[文面選択] が表示されますので、[文面選択] を押して変更してください。

ライブラリまたは定型文について

ライブラリまたは定型文からメッセージを選んであるときに、[文書編集] を押すと、元のメッセージは削除されます。

未送信メッセージを送信する

[未送]に登録したメッセージ、および圏外から送信したため[未送]に自動的に登録されたメッセージをもう一度送信することができます。

1 スカイウォーカー画面に切り替える
（補足※1）

2 [送信のみ]を選ぶ

3 [未送]の送りたいメッセージを選ぶ（補足※2）

4 メッセージを表示する

5 メッセージを送信する
送信前確認画面に切り替わります（36ページ「送信の準備」参照）。

未送信メッセージ参照画面について

中止
前の画面に戻ります。

電話
相手が電話番号のとき、電話をかけることができます。

全表示
表示範囲を広くしてメッセージを表示します（36ページ「全表示画面について」参照）。

メッセージの編集
26ページ「メッセージを編集する」参照。

補足
※1 ダイヤル画面以外の画面からもまたはを押して切り替えることができます。
※2 シャトルキーやで選ぶこともできます。

送信済みメッセージを確認する

送信済みメッセージの内容の確認をすることができます。

1 スカイウォーカー画面に切り替える
（補足※1）

2 [送信のみ] を選ぶ

3 [送] のメッセージを選ぶ（補足※2）

4 メッセージを表示する

メッセージ参照画面に切り替わります。

送信メッセージ参照画面について

中止

前の画面に戻ります。

電話

相手が電話番号のとき、電話をかけることができます。

全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します（36ページ「全表示画面について」参照）。

メッセージの編集

26ページ「メッセージを編集する」参照。

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からも[ボタン]または[ボタン]を押して切り替えることができます。
※2 シャトルキーや[▲][▼]で選ぶこともできます。

問い合わせメッセージを受信する

お使いのJ-フォンがメッセージを受信すると以下のような表示をします。
受信したメッセージは「未読」として登録されます。

メッセージを受信したとき

メッセージ画面に切り替え、送ってきた相手を確認してメッセージを読みます。

優先度が「Med」のメッセージを受信したとき（補足※1）

メッセージを受信すると を約10秒表示し、 が に切り替わります。 を押すと、この表示は消えます。

速達のメッセージを受信したとき（補足※2）

「速達」なのですぐに読むことを前提として送られてきています。 を押すと、すぐに表示させることができます。

※1 **優先度が「High」のメッセージを受信したとき**

メッセージを受信すると を約10秒表示し、 が に切り替わります。 を押すと、この表示は消えます。

優先度が「Low」のメッセージを受信したとき

メッセージを受信すると が に切り替わります。
優先度が「Low」のメッセージを受信したときは、着信音、バイブレータとも動作しません。

※2 ・メッセージをすぐに読まないときは、 を押して、速達以外のメッセージを受信したときと同じ操作で、読むこともできます。

・文字の入力中や編集中、またホットライン中や誤動作防止機能が働いているときに速達メッセージを受信したときは、約10秒受信を伝えるメッセージが表示されます。

シルリアの声を設定していると

ゲームキャラクターのシルリアの声を設定していると、優先度が「High」「Med」「速達」のメッセージを受信したとき、シルリアのキャラクターと音声で受信を知らせます（「基本操作編」142ページ「キャラクターの音声を使う」参照）。

メッセージを読む

1 **スカイウォーカー画面に切り替える**
（補足※1）

2 **未読のみ を選ぶ**（補足※2）

読んでいないメッセージや回答メッセージを出していないメッセージには 未 が表示されています。

3 **メッセージを選ぶ**（補足※3）

4 **メッセージを表示する**

メッセージ参照画面が表示されます。

メッセージ参照画面では

メッセージ参照画面では次のようなことができます。

中止
前の画面に戻ります。

全表示
表示範囲を広くしてメッセージを表示します。

回答
46ページ「問い合わせメッセージに回答する」参照。

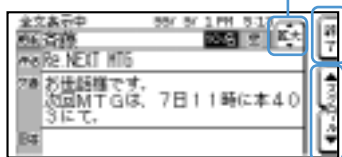
電話
相手が電話番号のとき、電話をかけることができます。

メッセージの編集
26ページ「メッセージを編集する」参照。

全表示画面について

を押すと、メッセージの全文が表示されます。

拡大/縮小

表示する文字の大きさを変えます。押すごとに ↔ が切り替わります。

終了

メッセージ画面に戻ります。

スクロール

メッセージに続きがあるとき、画面を切り替えます。

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からも または を押して切り替えることができます。

※2 すでに読んだメッセージも含めて選ぶときは、 を選んでください。すでに読んだメッセージには が表示されています。

※3 シャトルキーや で選ぶこともできます。

メッセージを一括で削除したいとき

設定1「メモリクリア」のメールクリアでメッセージを一括で削除することができます（「基本操作編」101ページ「メモリ内容を一度に消去する（メモリクリア）」参照）。

注意

受信メッセージが300件になったら

コーディネータでは受信メッセージを300件まで蓄積できます（スカイメール、リレーメール、グリーティング、メモトークのメモリと共用しています）。

受信したメッセージが300件になると、新たにメッセージが送られてきても削除をすすめるメッセージが表示され、受信できなくなります。 を押し、いらないメッセージを表示して削除してください（26ページ「メッセージを編集する」参照）。

問い合わせメッセージに回答する

コーディネータで送られてきた問い合わせメッセージに対して回答を送ります。

1 **メッセージ参照画面に切り替える**

44ページ 1 ～ 4 の操作をする。

2 **回答指定画面に切り替える**

3 **回答を選ぶ**

回答の送信前確認画面に切り替わります。

回答を選ぶ

YES 問い合わせに「YES」を送信する

問い合わせの内容にYES（はい）のときに押します。

NO 問い合わせに「NO」を送信する

問い合わせの内容にNO（いいえ）のときに押します。

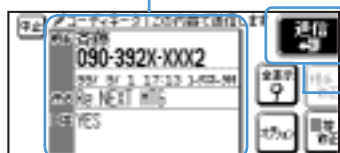
コメント コメントをつけて回答する

「YES」（はい）、「NO」（いいえ）の回答ではなく、コメントを相手に送信します。自由文作成画面に切り替わりますので、コメントを入力します。コメントに入力できる文字数は、全角で16文字（半角で32文字）までです（「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」参照）。

1 **コメントを決定する**

4 **送信相手、回答内容などを確認する**

5 **回答を送信する**（補足※1）

コーディネータ

回答の送信前確認画面では

回答の送信前確認画面では次のようなことができます。

中止

送信を中止し、未読として登録します。

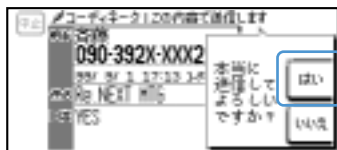
全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します（45ページ「全表示画面について」参照）。

オプション

優先度を変更する（37ページ「送信の優先度を設定する」参照）。

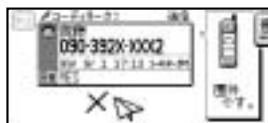
回答修正

回答内容を修正します。

6 送信を開始する（補足※2）

送信中のメッセージが表示されます。

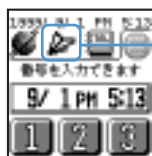
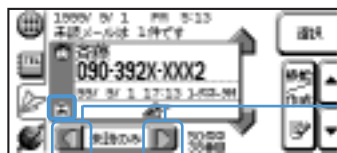
「送信が完了しました」のメッセージが表示され、スカイウォーカー画面に戻ります。
このメッセージが表示されなかったときは、「メッセージを送信したときの表示について」を参照してください。

メッセージを送信したときの表示について

・自分が圏外にいるときは、「圏外です。」が表示されますので、を押して、圏内に戻ってから、送信が完了しなかったメッセージを選び、再度送信してください。
・圏外での送信や、送信に失敗したときは、そのメッセージが未読扱いとなります。

補足

※1 回答を送信するまで、その問い合わせメッセージは未読として扱われます。
※2 いいえ を選ぶと送信を中止し、前の画面に戻ります。

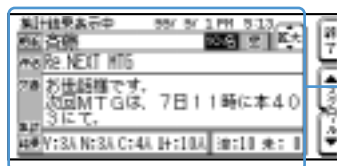
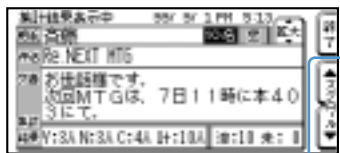
送信した問い合わせメッセージの回答結果を確認する

送信した問い合わせメッセージに対する相手の回答を集計して、確認することができます。

1 スカイウォーカー画面に切り替える
（補足※1）

2 未読のみ を選ぶ（補足※2）

読んでいないメッセージや回答メッセージを出していないメッセージには 未 が表示されています。

3 メッセージを選ぶ（補足※3）

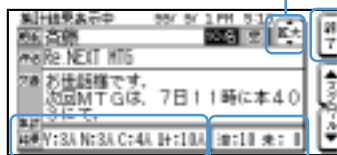
4 メッセージを表示する

5 メッセージ集計表示画面に切り替える

6 集計結果を確認する

7 「コメント」を読む

回答のあった相手を順に表示してコメントを確認します。表示される順番は、相手の登録順です。

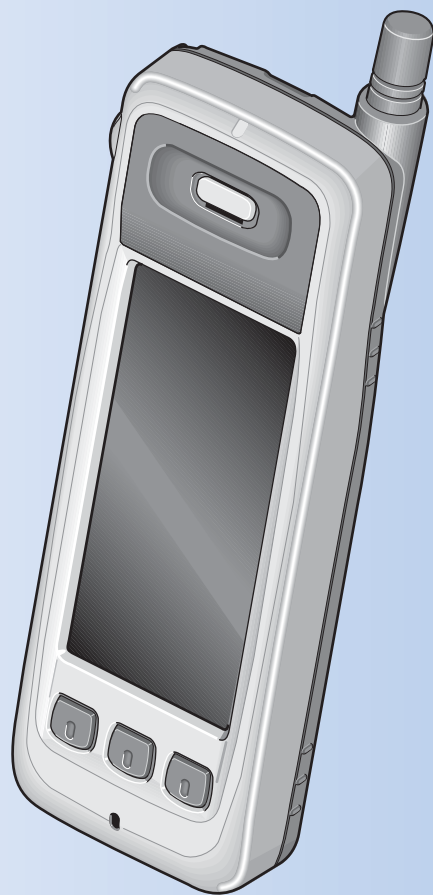
集計結果表示中画面について

拡大/縮小

表示する文字の大きさを変えます。押すごとに 拡大 ↔ 縮小 が切り替わります。

終了

メッセージ画面に戻ります。

集計結果

10人の相手に対してメッセージを送った結果、10人から回答（返事）があり、「Y」（YES）が3人、「N」（NO）が3人、「C」（コメント）が4人で計10人であることを表示しています。

送信結果

送信した結果が、「済」（送信済み）が10人、「未」（未送信）が0人であることを表示しています。

※1 ダイヤル画面以外の画面からも または を押して切り替えることができます。

※2 すでに読んだメッセージも含めて選ぶときは、 受信のみ を選んでください。すでに読んだメッセージには 受 が表示されています。

※3 シャトルキーや で選ぶこともできます。

リレーメール

回覧メッセージを送信する

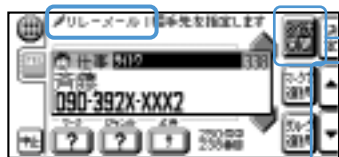
メッセージを複数の相手へ順番に回覧していくことができます。メッセージを受けた相手は送られてきたメッセージに対してそれぞれコメントをつけることができます。回覧されたメッセージは最終的には発信者に戻り、回覧結果と相手のコメントを見ることができます。

送信相手を選ぶ

メッセージを回覧する相手を7人まで選べます。電話帳に登録されている相手であれば、電話帳から選べます。また、相手が「マーク」あるいは「グループ名」で登録してあるときは、その全員（7人まで）を一括して選ぶことができます。

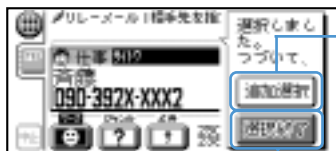
1 スカイウォーカー画面に切り替える
（補足※1）

2 機能選択画面に切り替える

3 スカイウォーカーの電話帳画面に切り替える

4 「リレーメール」を選ぶ

左上に「リレーメール」と表示されます。

5 送信する相手を選ぶ（補足※2）

6 メッセージタイプと相手を決定する

7 次の送信相手を選ぶ（補足※3）

電話帳画面に戻り、送信相手を追加します。
7人まで繰り返し選ぶことができます。

8 名前作成画面に切り替える

メッセージの名前の作成に進む

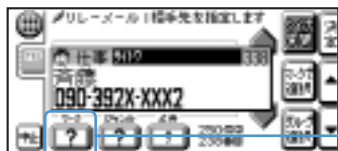
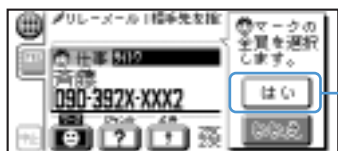
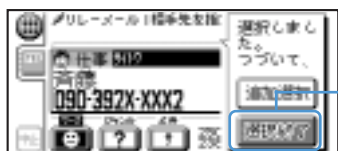
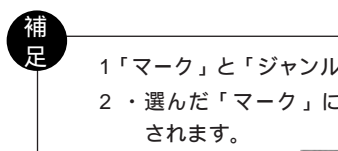
リレーメール

※1 ダイヤル画面以外の画面からもまたはを押して切り替えることができます。
※2 シャトルキーやで選ぶこともできます。また登録件数が多いときは、「マーク」「ジャンル」「よみ」などで検索すると便利です（「基本操作編」78ページ「電話帳で電話をかける（メモリダイヤル）」参照）。
そのほかにも、あらかじめ登録してある「マーク」や「グループ」で選んだり、電話番号を入力したりして、送信相手を選ぶこともできます。
※3 ちょうど7人を選ぶと自動的に名前作成画面に切り替わります。

注意

送信メッセージが50件になったら
送信メッセージは、50件まで蓄積されます。50件を超えると、古いメッセージが削除され、新しいメッセージが蓄積されます。
電話帳に「186」や「184」（イヤヨ）をつけて登録した相手を選んだとき
メッセージは送信できません。を押して、相手の電話番号を入力してください。

相手を「マーク」で選ぶ

選んだ「マーク」に登録されている相手をすべて送信先として選びます。「マーク」は相手を電話帳に登録するときに設定します（「基本操作編」56ページ「知り合いの電話番号を登録する（メモリダイヤル）」参照）。

補足

※1「マーク」と「ジャンル」を組み合わせて選ぶこともできます。

※2 ・選んだ「マーク」に8人以上登録されているときは、メッセージが表示されます。

はい を押すと「マーク」の中から登録順に7人を選び出します。

 を押すと電話帳画面に戻りますので、相手を選び直します。

・ちょうど7人を選ぶと自動的に名前作成画面に切り替わります。

・ を押すと選ぶのを中止し、前の画面に戻ります。

※3 追加選択 を押すと、電話帳画面に戻り送信相手を追加できます。7人まで繰り返し選ぶことができます。

相手をグループで選ぶ

グループ選択画面に切り替わり、あらかじめ登録してあるグループ名が表示されます。グループの作成やグループの登録は139ページ「グループの設定」を参照してください。

1 グループ選択画面に切り替える

2 グループを選ぶ（補足※1）

確認を求めるメッセージが表示されます。

3 名前作成画面に切り替える（補足※2）

メッセージの名前の作成に進む

※1 ・選んだグループに8人以上登録されているときはメッセージが表示されます。

［はい］を押すとグループの中から登録順に7人を選び出します。

［相手選択］を押すと電話帳画面が表示されますので、相手を選び直します。

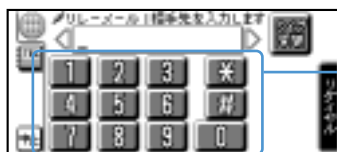
・ちょうど7人を選ぶと自動的に名前作成画面に切り替わります。

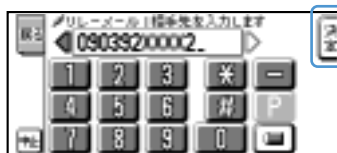
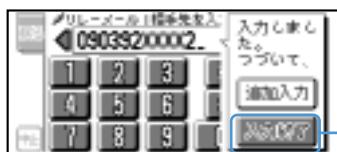
・［選択中止］を押すと選ぶのを中止し、前の画面に戻ります。

※2 ［追加選択］を押すと、グループ選択画面に戻り送信相手を追加できます。7人まで繰り返し選ぶことができます。

リレーメール

相手の電話番号を入力する

1人ずつ電話番号を入力し、相手を追加します。

1 電話番号入力画面に切り替える

2 相手の電話番号を入力する（補足※1）

3 相手を追加する

4 名前作成画面に切り替える（補足※2）

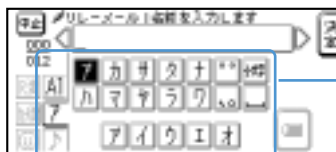
メッセージの名前の作成に進む

補足

※1 リダイヤルに登録されている相手から選ぶこともできます（「基本操作編」74ページ「リダイヤルで電話をかける」参照)。

※2 [追加入力] を押すと、電話番号入力画面に戻り送信相手を追加できます。7人まで繰り返し選ぶことができます。

メッセージの名前の作成

名前は半角のカタカナとアルファベットで入力します。

1 メッセージの名前を入力する（補足※1）

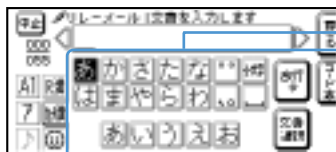
文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

2 メッセージ作成画面に切り替える（補足※2）

メッセージの作成 に進む

※1 入力できる文字数は、半角カタカナで10文字、半角英数字で12文字までです。
※2 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

メッセージの作成

メッセージは自分で入力するほかに、定型文やライブラリから文書を選ぶこともできます。

1 メッセージを入力する（補足※1）

文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

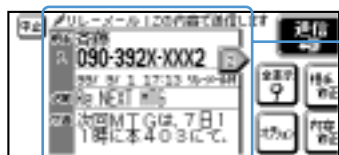
2 送信前確認画面に切り替える（補足※2）

送信の準備 に進む

定型文やライブラリから文書を選ぶ

文書選択

定型文やライブラリの中から文書を選ぶことができます（150ページ「定型文から選ぶ」、160ページ「ライブラリを選ぶ」参照）。

※1 入力できる文字数は、全角で27文字（半角で55文字）までです。改行やマークを入力すると入力できる文字数は減ります。
※2 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

送信の準備

1 相手、メッセージタイプ、内容を確認する

2 送信する

送信する に進む

送信前確認画面について

全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します。

相手修正

送信相手を修正します（61ページ「送信前に相手を修正する」参照）。

内容修正

名前と文書を修正します（62ページ「送信前に内容を修正する」参照）。

オプション

送信の優先度を設定します（59ページ「送信の優先度を設定する」参照）。

送信する相手が2人以上のときに表示されます。を押すと、選ばれている次の相手を表示することができます。の数字は、登録されている順番の番号です。

全表示画面について

を押すと、メッセージの全文が表示されます。

拡大/縮小

表示する文字の大きさを変えます。押すごとに↔が切り替わります。

終了

送信前確認画面に戻ります。

スクロール

相手を切り替えます。

送信の優先度を設定する

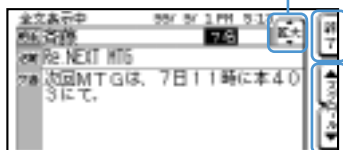
メッセージを送信するたびに送信の優先度を設定することができます。「速達」を選ぶと送信される優先順位が高くなります。また、High、Med、Lowはメッセージの重要度を表示します。送信の速さは変わりません（詳しい項目内容は、131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）。

1 オプション設定画面に切り替える

2 「優先度」を選ぶ（補足※1）

[icon] を押すと131ページ「スカイウォーカーの送信設定」で設定した状態に戻します。

3 「優先度」を決定する

未送信登録をする（後で送信する）

送信を中止し、未送信メッセージとして[未送]に登録します。
[未送]に登録したメッセージは後で送信することができます（63ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。

1 中止する

2 中止を確認する

3 未送信登録する

補足

※1 ここでの送信の優先度の設定は、131ページ「スカイウォーカーの送信設定」を変更するものではありません。

送信する

1 送信を開始する（補足※1）

送信中のメッセージが表示されます。

「送信が完了しました」のメッセージが表示され、スカイウォーカー画面に戻ります。
このメッセージが表示されなかったときは、「メッセージを送信したときの表示について」を参照してください。

メッセージを送信したときの表示について

・自分が圏外にいるときは、「圏外です。」が表示されます。 を押して、圏内に戻ってから、送信が完了しなかったメッセージを選び、もう一度送信してください（63ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。
・圏外での送信や、送信に失敗したときは、そのメッセージが 未送 に自動的に登録されますので、後で送信することができます（63ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。

補足

※1 を選ぶと送信を中止し、前の画面に戻ります。

シルリアの声を設定していると
ゲームキャラクターのシルリアの声を設定していると、送信をシルリアのキャラクターと音声でお知らせします（「基本操作編」142ページ「キャラクターの音声を使う」参照）。

最大72時間配信を繰り返します
相手のJ-フォンが圏外にいるときや電源が入っていないときは、配信が終了するまでスカイウォーカーサービスセンターから繰り返し送信します。72時間を超えても配信が終了しないときは、スカイウォーカーサービスセンターで消去します。

送信前に相手を修正する

新たな相手を追加する

1 **58ページ 1 の確認で修正が必要になったとき**

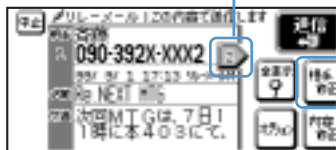
2 **相手修正画面に切り替える**

3 **相手を追加する**（補足※1）

電話帳画面に切り替わりますので、新たな相手を追加します（52ページ「送信相手を選ぶ」参照）。

表示中の相手を削除する

1 **58ページ 1 の確認で修正が必要になったとき**

2 **削除する相手を選ぶ**

3 **相手修正画面に切り替える**

4 **相手を削除する**（補足※1）

送信前確認画面に切り替わります（58ページ「送信の準備」参照）。

補足

※1 [キャンセル] を選ぶと電話帳画面まで戻り、すべての相手を選び直します（52ページ「送信相手を選ぶ」参照）。

送信前に内容を修正する

名前を編集する

1 58ページ 1 の確認で修正が必要になったとき

2 内容修正画面に切り替える

3 名前を編集する

名前修正画面に切り替わります。名前の修正または新たな名前を入力します（57ページ「メッセージの名前の作成」参照）。

文書を編集する

1 58ページ 1 の確認で修正が必要になったとき

2 内容修正画面に切り替える

3 文書を編集する

文書修正画面に切り替わります。文書の修正または新たな文書を入力します（57ページ「メッセージの作成」参照）。

補足

※1 [やり直し] を選ぶと名前入力画面まで戻りますので、新しい名前と文書を入力します（57ページ「メッセージの名前の作成」「メッセージの作成」参照）。

※2 自由文で作成したメッセージをライブラリまたは定型文の登録してあるメッセージに変更したいときは、[消去] でメッセージをすべて削除してください。[文書選択] が表示されますので、[文書選択] を押して変更してください。

注意

ライブラリまたは定型文について

ライブラリまたは定型文からメッセージを選んであるときに、[文書編集] を押すと、元のメッセージは削除されます。

未送信メッセージを送信する

未送に登録したメッセージ、および圏外から送信したため未送に自動的に登録されたメッセージをもう一度送信することができます。

1 スカイウォーカー画面に切り替える
（補足※1）

2 送信のみ を選ぶ

3 未送の送りたいメッセージを選ぶ（補足※2）

4 メッセージを表示する

5 メッセージを送信する

送信前確認画面に切り替わります（58ページ「送信の準備」参照）。

未送信メッセージ参照画面について

中止
前の画面に戻ります。

電話
相手先が電話番号のとき、電話をかけることができます。

全表示
表示範囲を広くしてメッセージを表示します（58ページ「全表示画面について」参照）。

メッセージの編集
26ページ「メッセージを編集する」参照。

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からもまたはを押して切り替えることができます。

※2 シャトルキーやで選ぶこともできます。

送信済みメッセージを確認する

送信済みメッセージの内容の確認をすることができます。

送信メッセージ参照画面について

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からもまたはを押して切り替えることができます。

※2 シャトルキーやで選ぶこともできます。

回覧メッセージを受信する

お使いのJ-フォンがメッセージを受信すると以下のような表示をします。
受信したメッセージは「未読」として登録されます。

メッセージを受信したとき

メッセージ画面に切り替え、送ってきた相手を確認してメッセージを読みます。

優先度が「Med」のメッセージを受信したとき（補足※1）

メッセージを受信すると を約10秒表示し、 が に切り替わります。 を押すと、この表示は消えます。

速達のメッセージを受信したとき（補足※1）

「速達」なのですぐに読むことを前提として送られてきています。 を押すと、すぐに表示させることができます。

※1 **優先度が「High」のメッセージを受信したとき**
メッセージを受信すると を約10秒表示し、 が に切り替わります。 を押すと、この表示は消えます。

優先度が「Low」のメッセージを受信したとき
メッセージを受信すると が に切り替わります。
優先度が「Low」のメッセージを受信したときは、着信音、バイブレータとも動作しません。

※2 ・メッセージをすぐに読まないときは、 を押して、速達以外のメッセージを受信したときと同じ操作で、読むこともできます。
・文字の入力中や編集中、またホットライン中や誤動作防止機能が働いているときに速達メッセージを受信したときは、約10秒受信を伝えるメッセージが表示されます。

シルリアの声を設定していると
ゲームキャラクターのシルリアの声を設定していると、優先度が「High」「Med」「速達」のメッセージを受信したとき、シルリアのキャラクターと音声で受信を知らせます（「基本操作編」142ページ「キャラクターの音声を使う」参照）。

メッセージを読む

1 **スカイウォーカー画面に切り替える**
（補足※1）

2 **［未読のみ］を選ぶ**（補足※2）

読んでいないメッセージや回答メッセージを出していないメッセージには［未］が表示されています。

3 **メッセージを選ぶ**（補足※3）

4 **メッセージを表示する**

メッセージ参照画面が表示されます。

メッセージ参照画面では

メッセージ参照画面では次のようなことができます。

中止

前の画面に戻ります。

電話

相手先が電話番号のとき、電話をかけることができます。

全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します。

回覧

６８ページ「回覧メッセージを次の人に送る」参照。

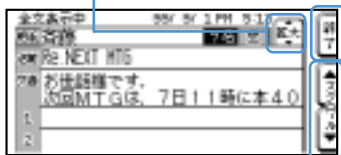
メッセージの編集

２６ページ「メッセージを編集する」参照。

全表示画面について

を押すと、メッセージの全文が表示されます。

拡大/縮小

表示する文字の大きさを変えます。押すごとに拡大↔縮小が切り替わります。

終了

メッセージ参照画面に戻る。

スクロール

続きの経過を表示することができます。

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からもまたはを押して切り替えることができます。

※2 すでに読んだメッセージも含めて選ぶときは、受信のみを選んでください。すでに読んだメッセージにはが表示されています。

※3 シャトルキーやで選ぶこともできます。

メッセージを一括で削除したいとき

設定1「メモリクリア」のメールクリアでメッセージを一括で削除することができます（「基本操作編」101ページ「メモリ内容を一度に消去する（メモリクリア）」参照）。

自分より後の回覧の回答確認は

自分より後に回覧される相手の回答は確認できません。

注意

受信メッセージが300件になったら

リレーメールでは受信メッセージを300件まで蓄積できます（スカイメール、コーディネータ受信、グリーティング、メモトークのメモリと共用しています）。

受信したメッセージが300件になると、新たにメッセージが送られてきても削除をすすめるメッセージが表示され、受信できなくなります。を押し、いらないメッセージを表示して削除してください（26ページ「メッセージを編集する」参照）。

回覧メッセージは止めないで！

リレーメールで回ってきた回覧メッセージを次の人に回覧しなかったときは、回覧はストップしてしまい回覧メッセージの発信者に回覧結果が届きません。回覧メッセージを受信したときは、必ず次の人にメッセージを回覧するようにしてください。

回覧メッセージを次の人に送る

リレーメールで送られてきた回覧メッセージにコメントを付けて次の人に送ります。

1 メッセージ参照画面に切り替える

66ページ 1 〜 4 の操作をする。

2 コメントの選択画面に切り替える

定型文選択画面が表示されます。

3 コメントとする定型文（応答）を選ぶ（補足※1）

4 コメントを決定する

送信前確認画面に切り替わります。

5 送信相手、コメント内容などを確認する

6 回覧を送信する

回覧の送信前確認画面では

回覧の送信前確認画面では次のようなことができます。

中止

送信を中止し、未読として登録します。

全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します（67ページ「全表示画面について」参照）。

返事修正

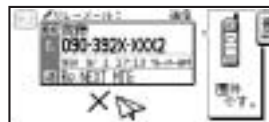
回覧のコメントを修正する。

7 送信を開始する（補足※2）

送信中のメッセージが表示されます。

「送信が完了しました」のメッセージが表示され、スカイウォーカー画面に戻ります。
このメッセージが表示されなかったときは、「メッセージを送信したときの表示について」を参照してください。

メッセージを送信したときの表示について

- 自分が圏外にいるときは、「圏外です。」が表示されますので、 を押して、圏内に戻ってから、送信が完了しなかったメッセージを選び、再度送信してください。
- 圏外での送信や、送信に失敗したときは、そのメッセージが未読扱いとなります。

※1 ・リレーメール回覧の返事では、定型文の「応答」（番号76～117）からのみ選べます。
・ や で番号を入力して選ぶこともできます。

※2 を選ぶと送信を中止して、前の画面に戻ります。

回覧メッセージは止めないで！
リレーメールで回ってきた回覧メッセージを次の人に回覧しなかったときは、回覧はストップしてしまい回覧メッセージの発信者に回覧結果が届きません。回覧メッセージを受信したときは、必ず次の人にメッセージを回覧するようにしてください。

回覧結果を確認する

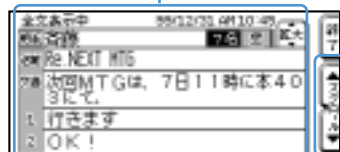
回覧メッセージを送信した人は、回覧メッセージに対する相手の回答を確認することができます。

1 **スカイウォーカー画面に切り替える**
（補足※1）

2 **[未読のみ]を選ぶ**（補足※2）
読んでいないメッセージや回答メッセージを出していないメッセージには[未]が表示されています。

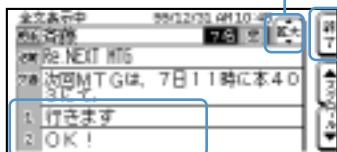
3 **メッセージを選ぶ**（補足※3）

4 **メッセージを表示する**

5 **メッセージの名前と内容、結果を表示する**

6 **回覧結果を確認する**

7 **次の回覧結果を表示する**
他の人の回答を表示することができます。

回覧結果表示中画面について

拡大/縮小

表示する文字の大きさを変えます。押すごとに[拡大]↔[縮小]が切り替わります。

終了

メッセージ画面に戻ります。

回答

回答内容を確認します。

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からも[ペン]または[◆]を押して切り替えることができます。

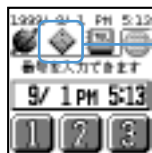
※2 すでに読んだメッセージも含めて選ぶときは、[受信のみ]を選んでください。すでに読んだメッセージには[既]が表示されています。

※3 シャトルキーや[▲][▼]で選ぶこともできます。

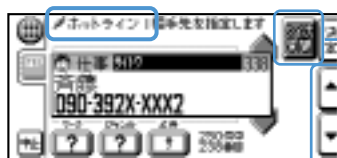
ホットライン

ホットラインの接続を要求する

2台のJ-フォン間でメッセージを続けてやりとりするときに、相手の電話番号を何度も入力する手間を省くことができ、スムーズな通信を実現することができます。また相手とホットラインを接続するときに受信側でホットラインの接続拒否やコメント付きの拒否などすることができます。

送信相手を選ぶ

1 **スカイウォーカー画面に切り替える**（補足※1）

2 **機能選択画面に切り替える**

3 **スカイウォーカーの電話帳画面に切り替える**

4 **「ホットライン」を選ぶ**

左上に「ホットライン」と表示されます。

5 **送信する相手を選ぶ**（補足※2）

6 **メッセージタイプと相手を決定する**

メッセージの名前の作成に進む

ホットライン

相手の電話番号を入力する

電話番号を入力することもできます。

1 電話番号入力画面に切り替える

2 相手の電話番号を入力する（補足※3）

3 名前作成画面に切り替える

メッセージの名前の作成に進む

※1 ダイヤル画面以外の画面からも または を押して切り替えることができます。

※2 シャトルキーや で選ぶこともできます。また登録件数が多いときは、「マーク」「ジャンル」「よみ」などで検索すると便利です（「基本操作編」78ページ「電話帳で電話をかける（メモリダイヤル）」参照）。

※3 リダイヤルに登録されている相手から選ぶこともできます（「基本操作編」74ページ「リダイヤルで電話をかける」参照）。

注意

送信メッセージが50件になったら

送信メッセージは、50件まで蓄積されます。50件を超えると、古いメッセージが削除され、新しいメッセージが蓄積されます。

電話帳に「186」や「184」（イヤヨ）をつけて登録した相手を選んだとき

メッセージは送信できません。 を押して、相手の電話番号を入力してください。

メッセージの名前の作成

名前は半角のカタカナとアルファベットで入力します。

1 ホットラインの名前を入力する（補足※1）

文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

2 送信前確認画面に切り替える（補足※2）

送信の準備 に進む

名前の入力を省略したいとき

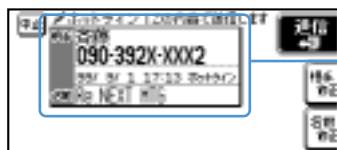
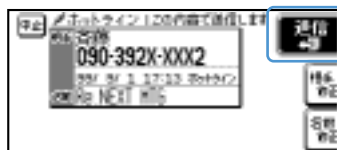
所有者名

J-フォンのオーナープロフィールに登録してある「名前」を名前とすることができます（名前が半角で入力されているときに限ります）。

電話番号

J-フォンの電話番号を名前とすることができます。

※1 入力できる文字数は、半角カタカナで10文字、半角英数字で12文字までです。
※2 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

送信の準備

1 相手、メッセージタイプ、名前などを確認する

2 メッセージを送信する

送信する に進む

確認のメッセージが表示されます。

送信前確認画面について

相手修正

送信相手を修正します（80ページ「送信前に相手を修正する」参照）。

名前修正

名前を修正します（81ページ「送信前に名前を修正する」参照）。

未送信登録をする

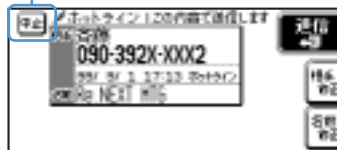
送信を中止し、未送信メッセージとして未送に登録します。

未送に登録したメッセージは後で送信することができます（82ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。

1 中止する

2 中止を確認する

3 未送信登録する

ホットライン

送信する

1 リンクの要求を送信する（補足※1）

送信相手と名前が表示されます。

2 相手の返事を待つ

メッセージを送信したときの表示について

- 自分が圏外にいるときは、「圏外です。」が表示されますので、を押して、圏内に戻ってから、送信が完了しなかったメッセージを選び、もう一度送信してください（82ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。
- 圏外での送信や、送信に失敗したときは、そのメッセージが未送に自動的に登録されますので、後で送信することができます（82ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。
- 「送信完了しました」のメッセージが表示されると「圏外」に移動しても「接続中です。すこしお待ち下さい。」のメッセージが続けて表示されます。の表示がでていると相手からの返事を受信することができません。の表示が消える場所へ移動してください。

補足

※1 いいえ を選ぶと送信を中止し、前の画面に戻ります。

シルリアの声を設定していると

ゲームキャラクターのシルリアの声を設定していると、送信をシルリアのキャラクターと音声でお知らせします（「基本操作編」142ページ「キャラクターの音声を使う」参照）。

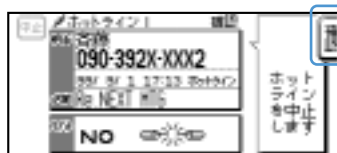
要求が受け入れられたとき

送信したホットライン要求に対して、「OK」（はい）が返信されるとこの画面が表示されます。

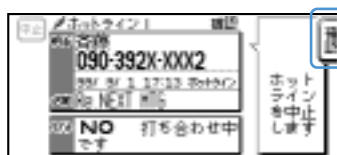
1 **自由文作成画面に切り替える**

ホットラインを開始します（83ページ「メッセージのやりとりをする」参照）。

要求を拒否されたとき

「NO」が返信されたとき

1 **ホットラインを中止する**

メッセージ画面に戻ります。

「NO」とコメントが返信されたとき

1 **ホットラインを中止する**

メッセージ画面に戻ります。

送信前に相手を修正する

1 77ページ **1** の確認で修正が必要になったとき

2 相手修正画面に切り替える

3 番号編集画面に切り替える（補足※1）

4 番号を修正する

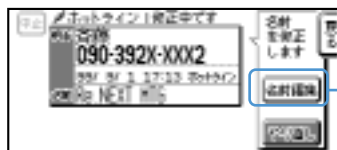
5 修正した番号を決定する

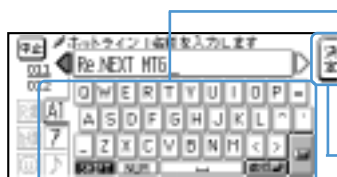
送信前確認画面に戻ります（76ページ「送信の準備」参照）。

※1 やり直し を選ぶと電話帳画面まで戻り、新しい相手を選ぶことができます（74ページ「送信相手を選ぶ」参照）。

送信前に名前を修正する

1 77ページ **1** の確認で修正が必要になったとき

2 名前修正画面に切り替える

3 名前編集画面に切り替える（補足※1）

4 名前を修正する

5 修正した名前を決定する

送信前確認画面に戻ります（76ページ「送信の準備」参照）。

※1 [やり直し] を選ぶと名前入力画面まで戻りますので、新しい名前を入力します（76ページ「メッセージの名前の作成」参照）。

未送信メッセージを送信する

未送に登録したメッセージ、および圏外から送信したため未送に自動的に登録されたメッセージをもう一度送信して、ホットライン接続の要求することができます。

1 スカイウォーカー画面に切り替える（補足※1）

2 送信のみを選ぶ

3 未送のメッセージを選ぶ（補足※2）

4 メッセージを表示する

5 メッセージを送信する

送信前確認画面に切り替わります（77ページ「送信の準備」参照）。

※1 ダイヤル画面以外の画面からもまたはを押して切り替えることができます。
※2 シャトルキーやで選ぶこともできます。

メッセージのやりとりをする

ホットラインを要求した相手が、「OK」（はい）を返信してきたらホットラインがつながり、メッセージのやりとりをすることができます。

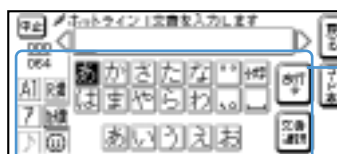
ホットラインの開始

ホットライン要求に対して「OK」（はい）の返信を受け取ったら、ホットラインを開始します。

1 **自由文作成画面に切り替える**

メッセージの作成 **に進む**

メッセージの作成

ホットラインで送信するメッセージを作成します。
メッセージは自分で入力するほかに、定型文やライブラリから文書を選ぶこともできます。

1 **メッセージを入力する**（補足※1）

文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

2 **送信前確認画面に切り替える**（補足※2）

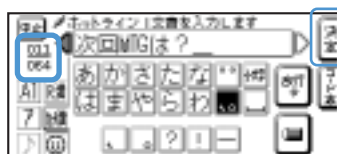
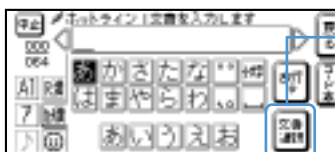
メッセージの送信 **に進む**

定型文やライブラリから文書を選ぶ

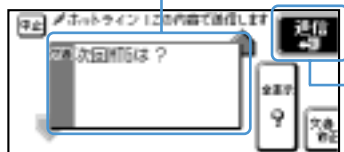
文書選択

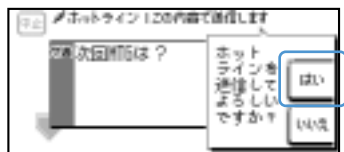
定型文やライブラリの中から文書を選ぶことができます（150ページ「定型文から選ぶ」、160ページ「ライブラリを選ぶ」参照）。

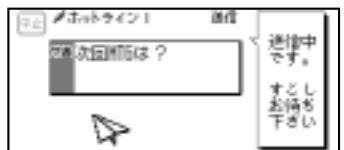
※1 入力できる文字数は、全角で32文字（半角で64文字）までです。改行やマークを入力すると入力できる文字数は減ります。
※2 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

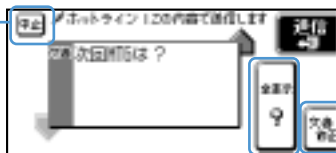
ホットライン

メッセージの送信

作成したメッセージを送信します。

1 メッセージ内容を確認する

2 メッセージを送信する

確認のメッセージが表示されます。

3 送信を開始する（補足※1）

送信中のメッセージが表示されます。

送信前確認画面について

中止

送信を中止します。

文書修正

メッセージを修正します（83ページ「メッセージの作成」参照）。

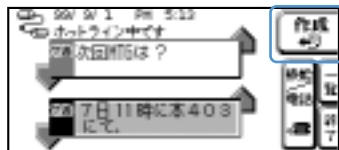
全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します。（13ページ「全表示画面について」参照）。

補足

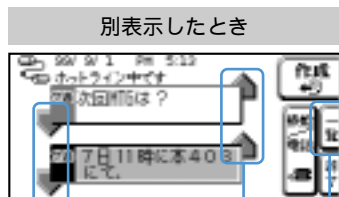
※1 いいえ を選ぶと送信を中止し、前の画面に戻ります。

ホットラインでメッセージのやりとりを続ける

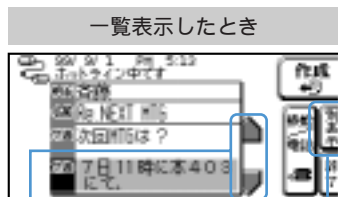
最初のメッセージを送信すると、ホットライン中の画面に切り替わります。続けてメッセージを入力し、相手とメッセージのやりとりをすることができます。

1 **自由文作成画面に切り替える**

メッセージを入力し、送信します（83ページ「メッセージの作成」、84ページ「メッセージの送信」参照）。

ホットライン中の表示

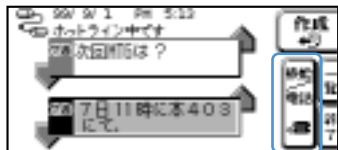
メッセージ部分がグレーで表示されているのが、自分のメッセージです。

別表示したとき	一覧表示したとき

一覧
自分と相手のメッセージをそれぞれ表示します。

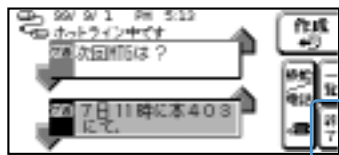
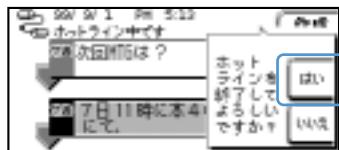
表示を切り替えます。

別表示
2人のメッセージのやりとりを時間順に表示することができます。

表示を切り替えます。

ホットライン中の相手に電話をかける

ホットライン中の相手に電話をかけることができます。

1 **機能選択画面に切り替える**

2 **電話をかける**

ホットラインの終了

1 終了確認画面に切り替える

2 ホットラインを終了する（補足※1）

相手がホットラインを終了したとき

相手がホットラインを終了するとメッセージが表示されます。

1 終了を確認する

※1 いいえ を選ぶと終了を中止し、前の画面に戻ります。

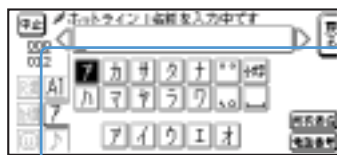
ホットラインの通信記録について

ホットラインを終了すると、通信記録が送受信含めて最新5件分まで登録されます。次にホットラインの接続をすると6件目のホットラインで交わした通信記録が上書き登録されます。

ホットライン接続の要求を受け入れる

ホットラインの接続の要求を受信した人は、その要求に応えてホットラインの接続を開始します。

相手に「OK」を返信する

1 リンクの要求を受ける

2 メッセージの名前を入力する（補足※1）

文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

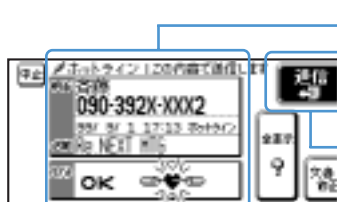
3 ホットライン送信前確認画面に切り替える（補足※2）

名前の入力を省略したいとき

所有者名

J-フォンのオーナープロフィールに登録してある「名前」を名前とすることができます（名前が半角で入力されているときに限ります）。

電話番号

J-フォン電話番号を名前とすることができます。

4 相手、名前を確認する

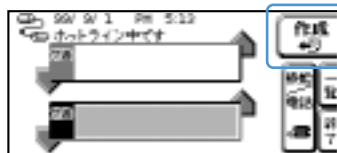
5 「OK」の返事を送信する

確認のメッセージが表示されます。

補足

※1 入力できる文字数は、半角カタカナで10文字、半角英数字で12文字までです。
※2 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

6 「OK」の送信を開始する（補足※1）

ホットラインがつながります。

7 メッセージの作成画面に切り替える

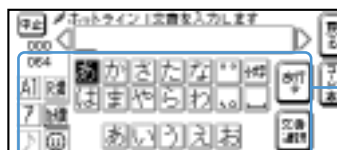
メッセージを入力し、送信を行います。

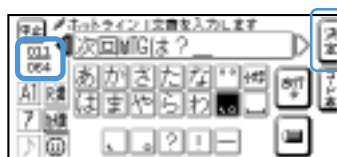
メッセージの作成 に進む

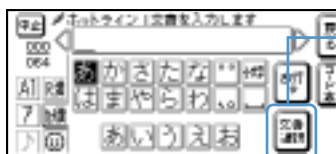
※1 を選ぶと返信を中止し、前の画面に戻ります。

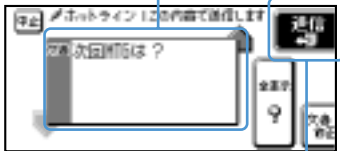
ホットライン

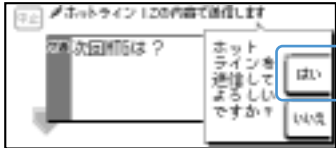
メッセージの作成

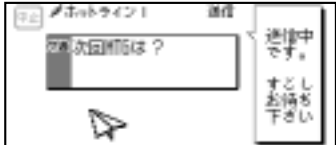
ホットラインで送信するメッセージを作成します。
メッセージは自分で入力するほかに、定型文やライブラリから文書を選ぶこともできます。

1 メッセージを入力する（補足※1）

文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

2 送信前確認画面に切り替える（補足※2）

メッセージの送信 に進む

定型文やライブラリから文書を選ぶ

文書選択

定型文やライブラリの中から文書を選ぶことができます（150ページ「定型文から選ぶ」、160ページ「ライブラリを選ぶ」参照）。

※1 入力できる文字数は、全角で32文字（半角で64文字）までです。改行やマークを入力すると入力できる文字数は減ります。
※2 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

メッセージの送信

作成したメッセージを送信します。

1 メッセージ内容を確認する（補足※1）

[全表示]を押すと、メッセージの表示範囲が広くなり、文書を確認しやすくなります。

2 メッセージを送信する

確認のメッセージが表示されます。

3 送信を開始する（補足※2）

送信中のメッセージが表示されます。

送信中のメッセージが消えると、メッセージ作成画面に戻りますので、メッセージを入力して、相手とメッセージのやりとりを続けます。

ホットライン

補足

※1 [文書修正]を押すと、メッセージを修正することができます。

※2 [いいえ]を選ぶと送信を中止し、前の画面に戻ります。

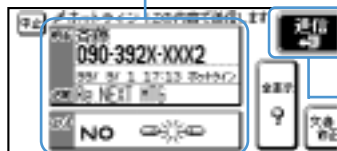
注意

相手には、必ず返信しましょう！

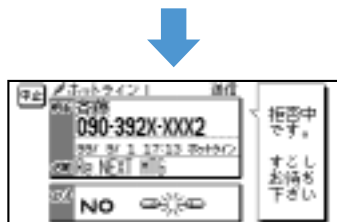
[中止]を押して、中止確認の画面で[はい]を選ぶと、ホットラインの要求を切断します。この場合、相手側には切断のメッセージが送信されませんので、必ず「OK」（はい）または「NO」（いいえ）で返信してください。

ホットライン接続の要求を拒否する

「NO」を送信する

1 リンクの要求を拒否する

2 相手、名前を確認する

3 「NO」の返事を送信する

確認のメッセージが表示されます。

4 「NO」の送信を開始する（補足※1）

ホットラインが接続されません。

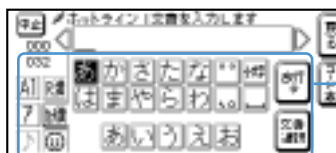
「拒否中です。」の表示が消えると、スカイウォーカー画面に戻ります。

※1 いいえ を押すと送信を中止し、前の画面に戻ります。

相手には、必ず返信しましょう！

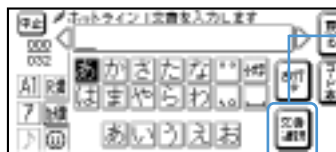
中止 を押して、中止確認の画面で 回線 を選ぶと、ホットラインの要求を切断します。この場合、相手側には切断のメッセージが送信されませんので、必ず「OK」（はい）または「NO」（いいえ）で返信してください。

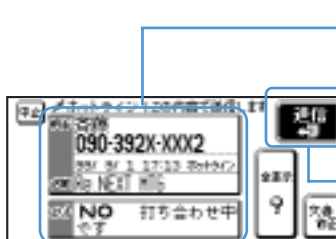
「NO」とコメントを送信する

1 **リンクの要求にコメントを付けて拒否する**

2 **コメントを入力する**（補足※1）

文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

3 **送信前画面に切り替える**（補足※2）

定型文やライブラリから文書を選ぶ

文書選択

定型文やライブラリの中から文書を選ぶことができます（150ページ「定型文から選ぶ」、160ページ「ライブラリを選ぶ」参照)。

4 **メッセージ内容を確認する**（補足※3）

[全表示] を押すと、メッセージの表示範囲が広くなり、文書を確認しやすくなります。

5 **送信する**

確認のメッセージが表示されます。

ホットライン

6 送信を開始する（補足※4）

ホットラインは接続されません。

「拒否中です。」の表示が消えると、スカイウォーカー画面に戻ります。

補足

※1 入力できる文字数は全角で16文字、半角カタカナで30文字、半角英数字で32文字までです。改行やマークを入力すると入力できる文字数は減ります。

※2 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

※3 を押すと、メッセージを修正することができます。

※4 を押すと送信を中止し、前の画面に戻ります。

注意

相手には、必ず返信しましょう！

中止を押して、中止確認の画面で を選ぶと、ホットラインの要求を切断します。この場合、相手側には切断のメッセージが送信されませんので、必ず「OK」（はい）または「NO」（いいえ）で返信してください。

グリーティング

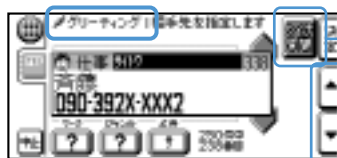
グリーティングでメッセージを送信する

忘れてほしくない約束の確認や誕生日の挨拶など、相手に特に注目してもらいたいメッセージを事前に送信しておき、指定した日時に相手のJ-フォン（グリーティング対応）に表示させることができます。

送信相手を選ぶ

1 スカイウォーカー画面に切り替える
（補足※1）

2 機能選択画面に切り替える

3 スカイウォーカーの電話帳画面に切り替える

4 「グリーティング」を選ぶ
左上に「グリーティング」と表示されます。

5 送信相手を選ぶ（補足※2）

6 メッセージタイプと相手を決定する
メッセージの名前の作成に進む

グリーティング

相手の電話番号を入力する

電話番号を入力することもできます。

1 **電話番号入力画面に切り替える**

2 **相手の電話番号を入力する**（補足※3）

3 **名前作成画面に切り替える**

メッセージの名前の作成に進む

※1 ダイヤル画面以外の画面からも🖊または◆を押して切り替えることができます。

※2 シャトルキーや▲▼で選ぶこともできます。また登録件数が多いときは、「マーク」「ジャンル」「よみ」などで検索すると便利です（「基本操作編」78ページ「電話帳で電話をかける（メモリダイヤル）」参照）。

※3 リダイヤルに登録されている相手から選ぶこともできます（「基本操作編」74ページ「リダイヤルで電話をかける」参照）。

注意

送信メッセージが50件になったら

送信メッセージは、50件まで蓄積されます。50件を超えると、古いメッセージが削除され、新しいメッセージが蓄積されます。

電話帳に「186」や「184」（イヤヨ）をつけて登録した相手を選んだとき

メッセージは送信できません。(ダイヤルアイコン)を押して、相手の電話番号を入力してください。

メッセージの名前の作成

名前は半角のカタカナとアルファベットで入力します。

1 **メッセージの名前を入力する**（補足※1）

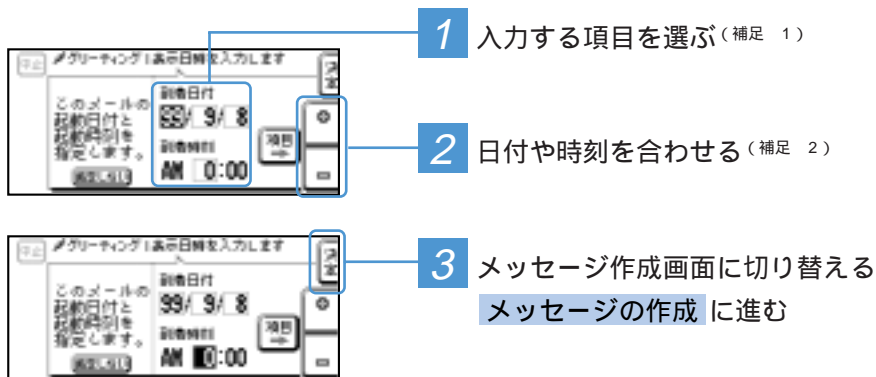
文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

2 **日時指定画面に切り替える**

日時の指定 に進む

補足

※1 入力できる文字数は、半角カタカナで10文字、半角英数字で12文字までです。
画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

日時の指定

補足

※1 を押して選ぶこともできます。

※2 ・シャトルキーで選ぶこともできます。

・指定しない を選ぶと、スカイメールと同様に相手にメッセージが配信されます。

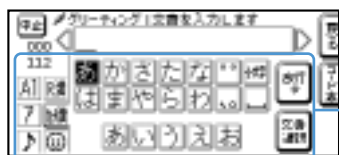
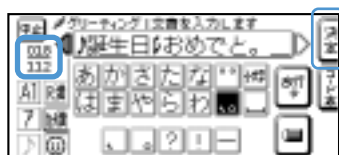
日時指定について

・グリーティングのメッセージが、相手のJ-フォンで表示される日時を指定します（分は指定できません）。

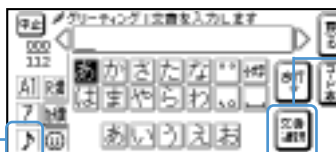
・グリーティングのメッセージは、相手側のJ-フォンの設定時刻に合わせて表示されます。

・ここで設定する日時は、メッセージが送信される日時ではなく、相手のJ-フォンでメッセージが表示可能となる日時です。配信を指定する日時については、スカイメールで日時指定（オプション）を設定してメッセージを送信してください（100ページ「送信のオプションを設定する」参照）。

メッセージの作成

メッセージは自分で入力するほかに、定型文やライブラリから文書を選ぶこともできます。

1 **メッセージを入力する**（補足※1）

2 **送信前確認画面に切り替える**（補足※2）

送信の準備に進む

メロディを添付したり、定型文やライブラリから文書を選ぶ

メロディ

メロディをグリーティングに添付します。

文書選択

定型文やライブラリの中から文書を選ぶことができます（150ページ「定型文から選ぶ」、160ページ「ライブラリを選ぶ」参照）。

補足

※1 入力できる文字数は、全角で56文字（半角で112文字）までです。メロディ、改行やマークを入力すると入力できる文字数は減ります。

※2 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

注意

メロディの入力は一番に！

・メロディを添付するときは、自由文を入力する前にしてください。

・メロディを添付するときは、定型文、ライブラリの文書を選んでメッセージを作成することはできません（149ページ「メロディを添付する」参照）。

メロディの送信相手は

メロディ受信に対応していないJ-フォンではメロディは聞くことができません。

送信の準備

1 相手、メッセージタイプ、内容を確認する

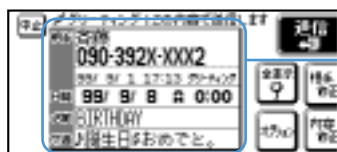
2 送信する

送信する に進む

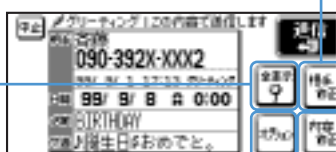
送信前確認画面について

相手修正

相手と日時を修正します（102ページ「送信前に相手や指定日時を修正する」参照）。

全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します。

内容修正

名前と文書を修正します（103ページ「送信前に内容を修正する」参照）。

オプション

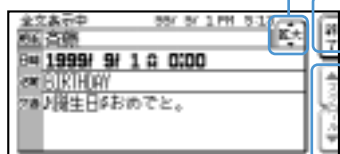
配信確認、PINコードを設定します（100ページ「送信のオプションを設定する」参照）。

全表示画面について

を押すと、メッセージの全文が表示されます。

拡大/縮小

表示する文字の大きさを変えます。押すごとに↔が切り替わります。

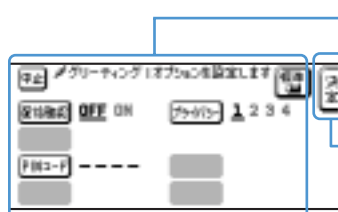
終了

送信前確認画面に戻ります。

スクロール

メッセージに続きがあるとき、画面を切り替えます。

送信のオプションを設定する

スカイウォーカーの「送信設定」としてあらかじめ設定されても、メッセージを送信するたびに設定することができます（詳しい項目内容は、131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）。

1 オプション設定画面に切り替える

2 各項目を設定する（補足※1）

[icon]を押すと131ページ「スカイウォーカーの送信設定」で設定した状態に戻します。

3 オプションを決定する

未送信登録をする

送信を中止し、未送信メッセージとして[未送]に登録します。
[未送]に登録したメッセージは後で送信することができます（19ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。

1 中止する

2 中止を確認する

3 未送信登録する

※1 ここでの送信のオプションの設定は、131ページ「スカイウォーカーの送信設定」を変更するものではありません。

送信する

1 送信を開始する（補足※1）

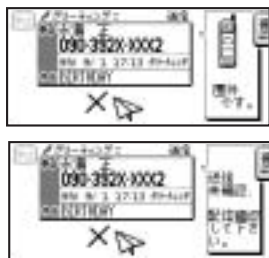
送信中のメッセージが表示されます。

「送信が完了しました」のメッセージが表示され、スカイウォーカー画面に戻ります。
このメッセージが表示されなかったときは、「メッセージを送信したときの表示について」を参照してください。

メッセージを送信したときの表示について

・配信確認を「ON」（あり）に設定しているときは、スカイウォーカーサービスセンターから相手にメッセージが配信されたときに 送完 を表示します。また、メッセージが相手に届いたときには のメッセージが表示されます（131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）。

・自分が圏外にいるときは、「圏外です。」が表示されますので、 を押して、圏内にもどってから、送信が完了しなかったメッセージを選び、もう一度送信してください（19ページ「未送信メッセージを送信する」参照）。

・送信中に圏外になったときなどは「送信未確認、配信確認して下さい。」が表示されますので、 を押してそのメッセージの配信確認をしください（21ページ「送信メッセージの配信状況を確認する」参照）。

送信済みのメッセージを確認する

送信したメッセージの配信状況を調査したり、配信確認の設定を変更したりできます（21ページ「送信メッセージの配信状況を確認する」参照）。

※1 いいえ を選ぶと送信を中止し、前の画面に戻ります。

シルリアの声を設定していると

ゲームキャラクターのシルリアの声を設定していると、送信をシルリアのキャラクターと音声でお知らせします（「基本操作編」142ページ「キャラクターの音声を使う」参照）。

送信前に相手や指定日時を修正する

送信相手を修正する

1 **99ページ 1 の確認で修正が必要になったとき**

2 **相手修正画面に切り替える**

3 **番号編集画面に切り替える**（補足※1）

番号編集画面に切り替わります。
番号の修正または新たな番号を入力します（95ページ「相手の電話番号を入力する」参照）。

指定日時を修正する

1 **99ページ 1 の確認で修正が必要になったとき**

2 **相手修正画面に切り替える**

3 **日時編集画面に切り替える**（補足※1）

日時編集画面に切り替わります。
日時を修正します（97ページ「日時の指定」参照）。

補足

※1 [やり直し] を選ぶと電話帳画面まで戻りますので、新しい相手と指定日時を入力します（94ページ「送信相手を選ぶ」、97ページ「日時の指定」参照）。

送信前に内容を修正する

名前を編集する

1 99ページ **1** の確認で修正が必要になったとき

2 内容修正画面に切り替える

3 名前編集画面に切り替える（補足※1）

名前編集画面に切り替わります。名前の修正または新たな名前を入力します（96ページ「メッセージの名前の作成」参照）。

文書を編集する

1 99ページ **1** の確認で修正が必要になったとき

2 内容修正画面に切り替える

3 文書編集画面に切り替える（補足※1）

文書編集画面に切り替わります。文書の修正または新たな文書を入力します（98ページ「メッセージの作成」参照）。

補足

※1 [やり直し] を選ぶと名前入力画面まで戻りますので、新しい名前とメッセージを入力します（96ページ「メッセージの名前の作成」、98ページ「メッセージの作成」参照）。

※2 自由文で作成したメッセージをライブラリまたは定型文の登録してあるメッセージに変更したいときは、[ ] でメッセージをすべて削除してください。[文書選択] が表示されますので、[文書選択] を押して変更してください。

注意

ライブラリまたは定型文について

ライブラリまたは定型文からメッセージを選んであるときに、[文書編集] を押すと、元のメッセージは削除されます。

グリーティング

グリーティングでメッセージを受信する

グリーティングメッセージに設定された日時が来ると、J-フォンがメッセージを表示します。グリーティングメッセージに設定された日時にJ-フォンの電源が入っていなかったときは、日時をすぎて最初に電源を入れたとき、ウェイクアップ画面で表示されます。

電源を入れたときに表示されたとき

例） 設定2「ウェイクアップ」で絵：「ON」、所有者名表示：「ON」に設定されているとき（「基本操作編」149ページ「電源を入れたとき絵や音で知らせる（ウェイクアップ）」参照）。

1 **J-フォンの電源をONにする**

2 **メッセージを読む**（補足※1）

メッセージ参照画面が表示されます。

メッセージ参照画面では

メッセージ参照画面では次のようなことができます。

中止

スカイウォーカー画面に戻ります。

電話

相手先が電話番号のとき、電話をかけることができます。

全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します。メッセージにメロディが添付されているときは、メロディが再生されます。

メッセージの編集

26ページ「メッセージを編集する」参照。

補足

※1 メッセージをすぐに読まないときは、を押して、他のメッセージを受信したときと同じ操作で、読むこともできます。

運勢や今日の予定について

設定により、運勢や今日の予定（スケジュール）の画面が表示されることもあります（「基本操作編」113ページ「電源を入れたときのメッセージを確認しよう」、「基本操作編」149ページ「電源を入れたことを絵や音で知らせる（ウェイクアップ）」参照）。

プライバシーレベルが3、4に設定されているメッセージのときは

操作用暗証番号の入力を求められます。操作用暗証番号入力後に、メッセージが表示されます（131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）。

注意

マナーモードが「ON」に設定されているときは

マナーモードの設定が「ON」になっているときは、メッセージにメロディが添付されていても再生されません。マナーモードを「OFF」にしてからメッセージを読んでください（「基本操作編」116ページ「ボタン音や着信音を鳴らさないようにする（マナーモード）」参照）。

PINコードが一致しないときは

PINコードが一致しないときは、メッセージは受信されません（131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）。

グリーティングメッセージを受信したとき（指定日時が来たとき）

1 **メッセージを読む**

メッセージ参照画面が表示されます。

メッセージ参照画面では

メッセージ参照画面では次のようなことができます。

中止

スカイウォーカー画面に戻ります。

電話

相手先が電話番号のとき、電話をかけることができます。

全表示

表示範囲を広くしてメッセージを表示します。メッセージにメロディが添付されているときは、メロディが再生されます。

メッセージの編集

26ページ「メッセージを編集する」参照。

補足

※1 メッセージをすぐに読まないときは、を押して、他のメッセージを受信したときと同じ操作で、読むこともできます。

プライバシーレベルが3、4に設定されているメッセージのときは

操作用暗証番号の入力を求められます。操作用暗証番号入力後に、メッセージが表示されます（131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）。

注意

マナーモードが「ON」に設定されているときは

マナーモードの設定が「ON」になっているときは、メッセージにメロディが添付されていても再生されません。マナーモードを「OFF」にしてからメッセージを読んでください（「基本操作編」116ページ「ボタン音や着信音を鳴らさないようにする（マナーモード）」参照）。

PINコードが一致しないときは

PINコードが一致しないときは、メッセージは受信されません（131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照）。

メモトーク

メモトークを管理する

メモトークでは、用意されたペン（線種）やスタンプなどのツールで自由なメモを作成することができます。
作成したメモトークは、スカイウォーカーで送受信することができます（メモトーク対応）。
別売のPCリンクキットで取り込んだ画像や、あらかじめ登録されている画像（ボーナスピクチャー）もスカイウォーカーで送ることができます。
ボーナスピクチャーは、No.37〜No.40に4件登録されています。

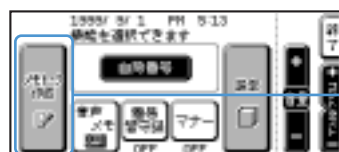
作成の準備

作成したメモトークは40件まで保存できます。

1 スカイウェブ画面に切り替える（補足※1）

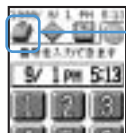
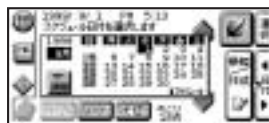
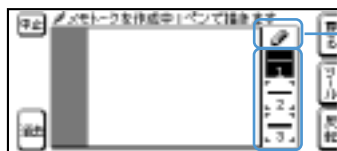
2 手帳画面の「メモトーク」に切り替える

手帳画面が「スケジュール」「ライブラリ」のときは、[メモトーク]を押して「メモトーク」に切り替えてから操作してください。

3 機能選択画面に切り替える

4 メモトーク作成画面に切り替える

メモトークを作成する に進む

メモトーク

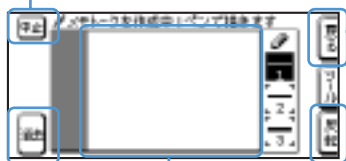
※1 画面に がないときは、 を押して手帳画面に切り替えて 3 から操作します。ボタンの位置は前回の操作によって切り替わります。

1 手帳画面に切り替える

メモトーク作成画面について

ツール表示

選ばれているツールの種類ペン（ ）、スタンプ（ ）、消しゴム（ ）を表示します。

ツールの線幅とスタンプの表示

ツールが「ペン」（ ）、「消しゴム」（ ）のときは線の幅を表示します。
ツールが「スタンプ」（ ）のときは、使用できるスタンプを表示します。
反転表示されている線幅またはスタンプが選ばれています。

中止

メモトークの作成を中止します。

戻る

前の画面に戻ります。

反転

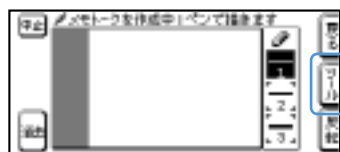
作画エリアの表示を反転します。

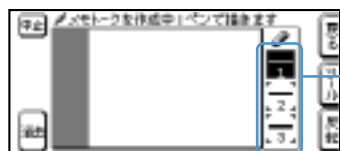
作画エリア

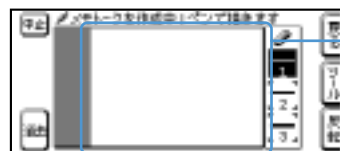
この範囲内に線を引いたり、スタンプを配置して作画します。

消去

作画エリア内のメモトークを消去します。

メモトークを作成する

1 ツールを切り替える

ツールにはペン（ ）・スタンプ（ ）・消しゴム（ ）があります。

2 線幅やスタンプの種類を選ぶ

「ペン」と「消しゴム」のツールでは「細・中・太」の線幅があります。

3 作画する

線を引いたり、スタンプを配置したりして作画します。

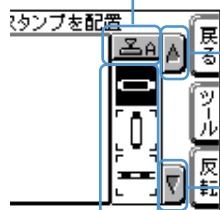
メモトークを登録する に進む

メモトーク

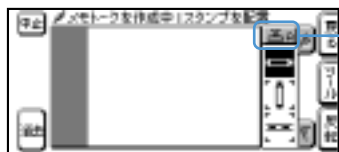
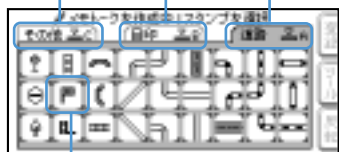
スタンプの種類と切り替え

スタンプには A（道路）・ B（目印）・ C（その他）が用意されています。

スタンプの種類と一覧表示切り替え

選ばれているスタンプの種類を表示します。
押すと一覧表示に切り替わります。

スタンプの種類と切り替え

選ばれている種類の中で他のスタンプを選びます。
反転表示されているスタンプが選ばれているスタンプです。

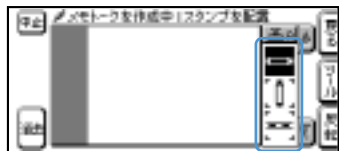
スタンプ一覧表の切り替えと選択

1 スタンプの一覧表に切り替える

2 スタンプ一覧を切り替える

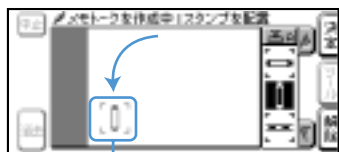
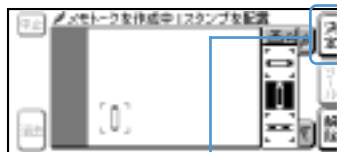
A、B、Cを切り替えます。

スタンプ一覧

3 スタンプを選ぶ

スタンプが選ばれて、作成画面に戻ります。

スタンプを配置する

1 スタンプの種類を選ぶ

2 配置したい場所をタッチペンで押す

3 タッチペンで軽く滑らせるようにし、目的の位置まで動かす

4 位置を決定する

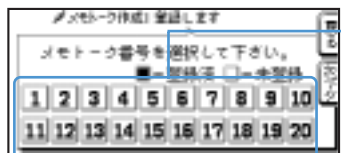
補足

スタンプの配置を中止するときは

スタンプの配置を中止したいときは、決定位置を決定する前に を押します。

メモトークを登録する

1 メモトークを登録する

登録番号選択画面が表示されます。

2 登録番号を選ぶ（注意※1）

21番～40番は を押して切り替えます。
番号を選ぶと登録確認画面が表示されます。
反転表示されている数字は登録済みの番号です。

3 登録を確認する（補足※1）

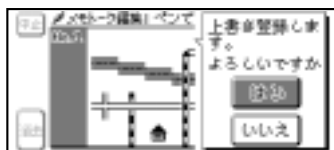
4 入力を終了する（補足※2）

メモトーク画面に戻ります。

補足

※1 を選ぶと登録を中止し、作画した画面に戻ります。
※2 メモトークの新規登録を続けるときは を押します。

注意

※1 すでに登録済みの番号を選ぶと上書き登録の確認画面が表示されます。上書き登録すると内容を登録されていた内容と入れ替えて登録します。登録されていた内容は残りません。

メモトークを編集・削除する

登録したメモトークを編集したり、削除したりします。

メモトークを表示する

1 スカイウェブ画面に切り替える（補足※1）

2 手帳画面の「メモトーク」に切り替える

手帳画面が「スケジュール」「ライブラリ」のときは、を押して「メモトーク」に切り替えてから操作してください。

スケジュール

ライブラリ

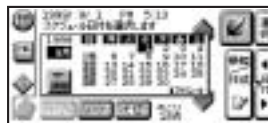
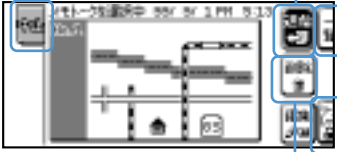
3 編集・削除するメモトークを選ぶ（補足※3）

4 表示されたメモトークに決定する

選んだメモトークのメモトーク選択画面に切り替わります。

補足

※1 画面に がないときは、 を押して手帳画面に切り替えて 3 から操作します。ボタンの位置は前回の操作によって切り替わります。

1 手帳画面に切り替える

※2 シャトルキーや で選ぶこともできます。

メモトーク

メモトーク選択画面について

中止

前の画面に戻ります。

送信

作成したメモトークをスカイウォーカーで送信します（118ページ「メモトークのメッセージを送信する」参照）。

メモトークを一覧表示

登録してあるメモトークを一覧表示します。

シークレット

作成したメモトークを隠すことができます（117ページ「秘密にしたいメモトークを登録する（シークレット）」参照）。

削除（注意※1）

削除確認の画面が表示され、選んだメモトークを削除します。

メモトーク一覧表示

前ページ、次ページ

4画面づつメモトークのページを送ることができます。

選択枠

選択した画面を編集したり、削除できます。

注意

※1 ボーナスピクチャーを削除することができます。

削除したボーナスピクチャーは「メモトーククリア」または「メモリオールクリア」でデータが再登録されます

削除したボーナスピクチャーは、メモリクリアで「メモトーククリア」または「メモリオールクリア」を行うと削除したボーナスピクチャーのデータをもう一度、メモトークに登録することができます（「基本操作編」101ページ「メモリ内容を一度に消去する（メモリクリア）」参照）。

「メモトーククリア」をするときは

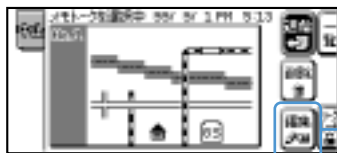
メモリクリアで「メモトーククリア」をすると、自分で作ったメモトークは全て削除されます。「メモトーククリア」をするときは、削除される内容を確認してから行ってください。

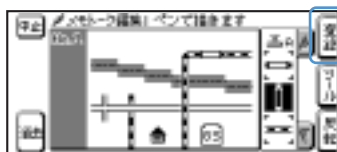
「メモリオールクリア」をするときは

メモリクリアで「メモリオールクリア」をすると、自分で作ったメモトークも含めてメモリの内容はすべて削除されます。「メモリオールクリア」をするときは、メモリの内容をすべて削除しても良い場合に行ってください。

メモトークの編集

1 メモトーク選択画面でメモトークを選ぶ

113ページ **1**～**4** の操作をする。

2 メモトーク編集画面に切り替える

3 メモトークを修正する（補足※1）

4 編集したメモトークを登録する

登録確認のメッセージが表示されます。

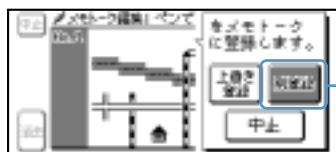
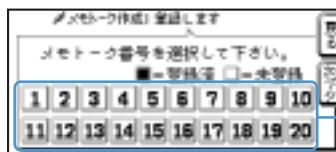
5 上書き登録する（補足※2）

変更した内容を登録されていた内容と入れ替えて登録します。登録されていた内容は残りません。

メモトーク

補足 は 次ページ参照。

別登録するとき

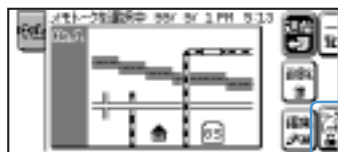
別登録

変更した内容を登録されていた内容とは別の新しいメモトークとして登録します。登録されていた内容はそのまま残ります。

1 未登録の番号を選ぶ

反転表示されている数字が登録済みの番号です。
21番～40番は を押して切り替えます。

※1 修正のしかたはメモトークの作成と同じです（110ページ「メモトークを作成する」参照）。

※2 ・上書き登録すると確認メッセージが表示されます。
・中止 を押すと登録を中止し、編集中の画面に戻ります。

秘密にしたいメモトークを登録する（シークレット）

シークレットに登録すると、内容を表示させせなくすることができます。

1 **メモトーク選択画面でメモトークを選ぶ**

113ページ 1 ～ 4 の操作をする。

2 **シークレット設定・解除画面に切り替える**

操作用暗証番号入力画面に切り替わります。

3 **操作用暗証番号を入力する**（補足※1）

4桁が入力されると、シークレット設定画面が表示されます。

4 **シークレット登録する**（補足※2）

メモトーク選択画面に戻ります。

シークレットを解除する

シークレットに登録したメモトークを解除します。

1 **シークレット設定解除画面にする**

前項目 1 ～ 3 の操作をする。

2 **シークレットを解除する**

シークレット登録が解除され、メモトーク選択画面に戻ります。

補足

※1 ご購入時の操作用暗証番号は「9999」もしくはJ-フォンをご契約いただいたときに、お決めいただいた4桁の番号に設定されています。
操作用暗証番号が間違っていると「暗証番号が違います。」のメッセージが表示されます。メッセージ表示後、もう一度正しい操作用暗証番号を入力してください。

※2 シークレットに設定されたメモトークには🔒マークが表示されます。

メモトークのメッセージを送信する

登録したメモトークを、スカイウォーカーで送信することができます。

メモトークを選ぶ

送信できる相手は、メモトーク対応のJ-フォンに限られます。

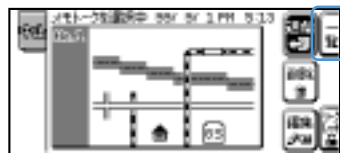
1 スカイウェブ画面に切り替える（補足※1）

2 手帳画面の「メモトーク」に切り替える

手帳画面が「スケジュール」「ライブラリ」のときは、[ボタン]を押して「メモトーク」に切り替えてから操作してください。

スケジュール

ライブラリ

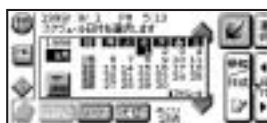
3 メモトーク選択画面に切り替える

4 メモトーク一覧表示に切り替える

5 メモトーク一覧を切り替える

6 送信するメモトークを選ぶ
送信相手を選ぶ に進む

補足

※1 画面に[アイコン]がないときは、[アイコン]を押して手帳画面に切り替えて 3 から操作します。ボタンの位置は前回の操作によって切り替わります。

1 手帳画面に切り替える

メモトーク

送信相手を選ぶ

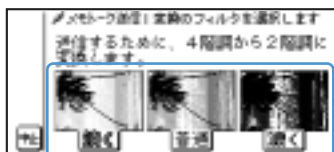
1 **送信を選ぶ**（補足※1）（注意※1）

2 **送信する相手を選ぶ**（補足※2）

3 **相手先を決定する**

送信の準備に進む

送信前確認画面に切り替わります。

※1 別売のPCリンクキットを使って取り込んだ写真など4階調の画像を送信するときは、メモトークの送信イメージを3種類の階調の中から選びます。

1 **フィルタを選ぶ**

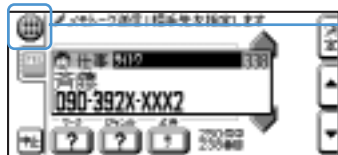
※2 シャトルキーや▲▼で選ぶこともできます。また登録件数が多いときは、「マーク」、「ジャンル」、「よみ」などで検索すると便利です（「基本操作編」78ページ「電話帳で電話をかける（メモリダイヤル）」参照）。

※1 メモトークが「 」（空）と「 」（シークレット）の状態のものは選んでも、送信することはできません。

電話帳に「186」や「184」（イヤヨ）をつけて登録した相手を選んだとき

メッセージは送信できません。 を押して、相手の電話番号を入力してください。

送信先を入力する

電話番号を入力することもできます。

1 **電話番号入力画面に切り替える**

2 **相手の電話番号を入力する**（補足※1）

3 **相手を決定する**

補足

※1 リダイヤルに登録されている相手から選ぶこともできます（「基本操作編」74ページ「リダイヤルで電話をかける」参照）。

送信の準備

1 **相手、メッセージタイプ、内容を確認する**

2 **送信する**（注意※1）

確認のメッセージが表示されます。

送信前確認画面について

中止

送信を中止します。

全表示

メモトークの全体を表示します。

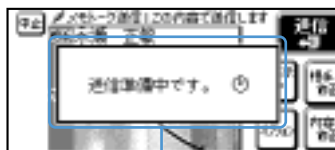
相手修正

送信相手を修正します（123ページ「送信前に相手を修正する」参照）。

内容修正

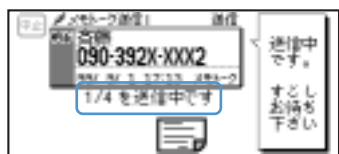
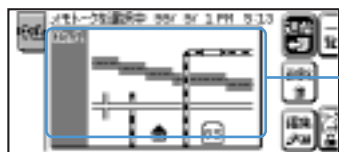
メモトークを選び直します（124ページ「送信前にメモトークを選び直す」参照）。

注意

※1 別売のPCリンクキットを使って取り込んだ写真などデータ量の多い画像を送信するときは、データの量を簡略化または画像の範囲を限定し、データ量を少なくして送信します。

1 **送信準備中の画面が表示される**

2 **「簡略」「限定」を選ぶ**

送信する

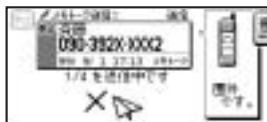
1 送信を開始する（補足※1）

送信中のメッセージが表示されます。
送られているファイル数が表示されます。

2 送信を確認する

送信が完了すると「送信完了しました」が表示され、メモトーク選択中画面に戻ります。

メッセージを送信したときの表示について

・自分が圏外にいるときは、「圏外です。」が表示されますので、 を押して、圏内に戻ってから、送信するメモトークを選んで、もう一度送信してください。

・送信中に圏外になったときは「一部送信未確認、再送信しますか」が表示されますので、はい を押してもう一度送信してください。いいえ を選ぶと送信を中止します。

補足

※1 いいえ を選ぶと送信を中止し、前の画面に戻ります。

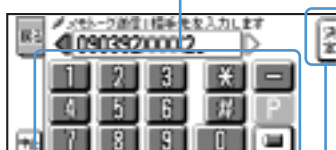
メモトークの送信

メモトークはデータ量が多いため、複数のファイルに分割して送信されることがあります。最初の1件目は「速達」で送信され、速達料金がかかります。分割された件数分だけ通信料金がかかります。

送信前に相手を修正する

1 121ページ **1** の確認で修正が必要になったとき

2 相手修正画面に切り替える

3 番号編集画面に切り替える（補足※1）

4 番号を修正する

5 修正した番号を決定する

送信前確認画面に戻ります（121ページ「送信の準備」参照）。

※1 [やり直し] を選ぶと電話帳画面まで戻りますので、新しい相手を選ぶことができます（119ページ「送信相手を選ぶ」参照）。

送信前にメモトークを選び直す

1 **121ページ 1 の確認で修正が必要になったとき**

2 **内容修正画面に切り替える**

メモトーク一覧画面が表示されます。

3 **送信するメモトークを表示する**（補足※1）

4 **送信するメモトークを選ぶ**（注意※1）

送信前確認画面に戻ります（121ページ「送信の準備」参照）。

メモトーク

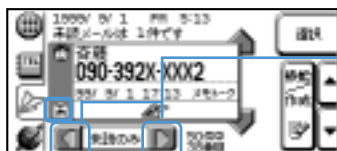
※1 シャトルキーで選ぶこともできます。

※1 メモトークが「 」（空）と「 」（シークレット）の状態のものは選べません。

メモトークを受信する

メモトークを見る

1 スカイウォーカー画面に切り替える
（補足※1）

2 未読のみ を選ぶ（補足※2）

まだ読んでいないメッセージには未が表示されています。

3 メッセージを選ぶ（補足※3）

4 メッセージを決定する

メモトーク参照画面が表示されます。

5 画面一杯に表示する

6 表示を終了する

スカイウォーカーのメッセージ画面に戻ります。

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からもまたはを押して切り替えることができます。

※2 すでに見たメモトークも含めて選ぶときは、受信のみ を選んでください。すでに見たメモトークは受「メモトークデータです」と表示されています。

※3 シャトルキーやで選ぶこともできます。

メモトーク

メッセージ（メモトーク）参照画面では

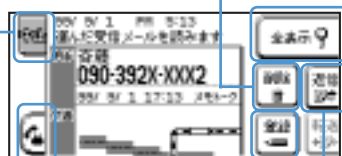
削除
削除確認の画面が表示され、選んだメモトークを削除します。

中止
前の画面に戻ります。

全表示
メモトーク全体を表示します。

返信
メモトークを送ってきた相手にスカイメールで返信ができます（26ページ「メッセージを編集する」を参照）。

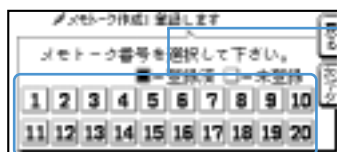
電話
相手先が電話番号のとき、電話をかけることができます。

登録
127ページ「メモトークをJ-フォンに登録する」参照。

メモトークをJ-フォンに登録する

受信したメモトークを登録して編集することができます。

1 登録方法選択画面に切り替える

2 メモトークの登録を選ぶ（補足※1）

番号選択画面が表示されます。

3 登録番号を選ぶ（注意※1）

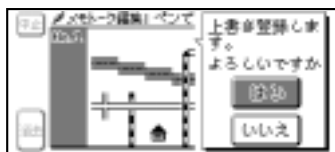
21番〜40番は を押して切り替えます。
番号を選ぶと登録確認画面が表示されます。
反転表示されている数字は登録済みの番号です。

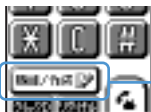
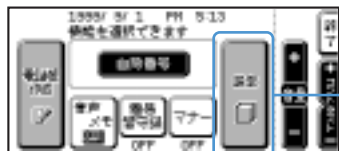
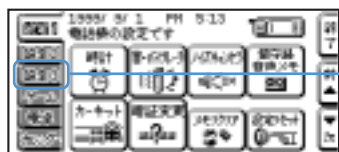
4 登録を確認する（補足※2）

メモトーク参照画面に戻ります。

メモトーク

※1 ・ を選ぶと送信してきた相手が電話帳に登録されます。
・ 中止 を選ぶと登録を中止し、メッセージ参照画面に戻ります。
※2 を押すと登録を中止し、番号選択画面に戻ります。

※1 すでに登録済みの番号を選ぶと上書き登録の確認画面が表示されます。上書き登録すると内容を登録されていた内容と入れ替えて登録します。登録されていた内容は残りません。

スカイウォーカーの環境設定をしよう

スカイウォーカーの設定画面を表示する

1 機能選択画面に切り替える（補足※1）

2 設定1画面に切り替える

3 設定3画面に切り替える（補足※2）

4 スカイウォーカー設定画面に切り替える

スカイウォーカー各設定の項目が表示されます。

スカイウォーカー設定画面について

送信設定

131ページ「スカイウォーカーの送信設定」参照。

受信設定

133ページ「スカイウォーカーの受信設定」参照。

受信拒否

135ページ「スカイウォーカーの受信拒否設定」参照。

戻る

設定3画面に戻ります。

グループ名

139ページ「グループの設定」参照。

センター番号

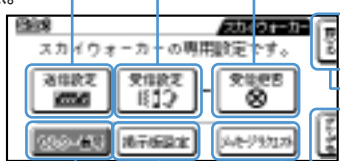
145ページ「スカイウォーカーサービスセンターの番号を変更する」参照。

掲示板設定

142ページ「掲示板の設定」参照。

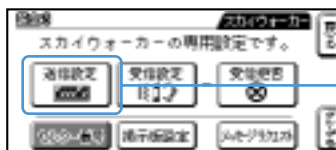
メッセージリクエスト

144ページ「未配信のメッセージを受信する（メッセージリクエスト）」参照。

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からも［機能/作成］を押して切り替えることができます。

※2 シャトルキーや［▲］［▼］で選ぶこともできます。

スカイウォーカーの送信設定

スカイウォーカーの標準となる送信設定をします。また、送信のたび［オプション］で設定することもできます。

1 スカイウォーカー設定画面に切り替える

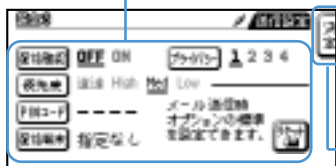
130ページ 1 〜 4 の操作をする。
スカイウォーカー各設定の項目が表示されます。

2 送信設定画面に切り替える

3 設定ボタンを押して設定する

各項目のボタンを押すたびに設定が切り替わります。太字でアンダーラインのついた項目が選ばれています。（例：**ON**）

4 送信設定を決定する

設定3画面に戻ります。

設定項目について

［配信確認］ 配信確認を設定する（注意※1）

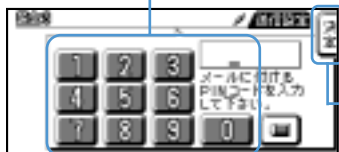
「ON」に設定すると、送信したスカイメールまたはグリーティングのメッセージが、スカイウォーカーサービスセンターから相手先に配信されたかを確認することができます。この設定はスカイメール（16ページ参照）、グリーティング（101ページ参照）のみに有効です。

［優先度］ 送信の速さを設定する

「速達」を選ぶと送信される優先度が高くなります。また、「High」「Med」「Low」はメッセージの重要度を表示します。送信速度は変わりません。

［PINコード］ PINコードを設定する（補足※1）

送信先の相手がPINコードフィルターを「ON」にしてPINコードを設定しているときは、メッセージに相手と同じPINコードを設定して送信しないと受信されません。この設定はスカイメール、グリーティングのみに有効です。ボタンを押すとPINコードの入力画面に切り替わります（135ページ「スカイウォーカーの受信拒否設定」参照）。

1 PINコードの数字を入力する

2 PINコードを決定する

設定項目について（つづき）

[配信端末] 配信端末を設定する

メッセージ送信先の端末（J-フォンやコンピュータ）を指定します。ボタンを押すたびに、「ケイタイ」「コンピュータ」「指定なし」を切り替えます。通常は「指定なし」でご使用ください。

[プライバシー] プライバシーレベルを設定する

メッセージにプライバシーレベルを設定して送信すると、受信側は受信メッセージの操作に制限がかかります。

プライバシーレベル	受信側の操作用暗証番号入力	メッセージを受信した相手に許可する操作
1	不　要	読む、編集、削除、転送
2		読む、削除
3	必　要	読む、編集、削除、転送
4		読む、削除

[リセット] 設定を工場出荷状態に戻す

スカイウォーカー送信の設定を工場出荷状態に戻します。

工場出荷状態／
[配信確認]：「OFF」　[配信端末]：「指定なし」
[送信速さ]：「Med」　[プライバシー]：「1」
[PINコード]：「－－－－」（なし）

※1 PINコードとは、受信するメッセージを制限するときに使用する4桁の番号のことです。送信者は受信側で設定された同じPINコードを付けて送ることで、相手にメッセージが受信されます。
PINコード4桁を設定した後にPINコードの設定を「－－－－」（なし）に変更したいときは、[PINコード]を押してください。PINコード4桁の設定が解除され、「－－－－」（なし）に変更されます。

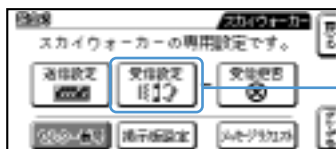
・スカイメールのポーリングおよび日時指定は、ここで設定することはできません。14ページ「送信のオプションを設定する」を参照してください。

※1 Eメールの配信確認については、スカイウォーカーサービスセンターまでの確認はできますが、スカイウォーカーサービスセンターからインターネット側への確認はできません。

スカイウォーカーの受信設定

スカイウォーカーの受信設定とは、メッセージを受信したときのバイブレータや着信音色の設定です。あらかじめ用意されているベル音3種、メロディ4種のほかに、自作（オリジナル着信音）やスカイメロディから受信したメロディを、着信音として設定することもできます。

1 スカイウォーカー設定画面に切り替える

130ページ 1 ～ 4 の操作をする。
スカイウォーカー各設定の項目が表示されます。

2 受信設定画面に切り替える

3 設定ボタンを押して設定する

各項目のボタンを押すたびに設定が切り替わります。太字でアンダーラインのついた項目が選ばれています。（例：**OFF**）

4 受信設定を決定する

設定3画面に戻ります。

設定項目について

受信バイブレータ **バイブレータで受信を知らせる**

バイブレータで受信を知らせます。タイプCまたはタイプDから選びます。

受信音量 **受信時の音の大きさを設定する**

受信を音で知らせるように設定したときの音の大きさを設定します。一定音量4段階、またはステップアップ/ステップダウンから選びます。

一般受信 **速達・ホットライン・グリーティング以外のメッセージを受信したときの音色を設定する**

速達・ホットライン・グリーティング以外のメッセージを受信したときに音で知らせます。音色をボタン音、3種類のベル音、4種類のメロディ、スカイメロディ（注意※1）、自作（オリジナル着信音）（注意※1）、から選びます。
「スカイメロディ」を直接選ぶとスカイメロディの選択画面（「基本操作編」92ページ「スカイメロディを着信音に設定する」参照）に切り替わり、「自作」を直接選ぶとオリジナル着信音の選択画面（「基本操作編」86ページ「着信音を自分で作る（オリジナル着信音）」参照）に切り替わります。

スカイウォーカーの環境設定をしよう

設定項目について（つづき）

速達・ホットラインのメッセージを受信したときの音色を設定する

速達のメッセージや、ホットラインの要求を受信したとき、またはグリーティングのメッセージを表示したときに音で知らせます。音色をボタン音、3種類のベル音、4種類のメロディ、スカイメロディ（注意※1）、自作（オリジナル着信音）（注意※1）から選びます。
「スカイメロディ」を直接選ぶとスカイメロディの選択画面（「基本操作編」92ページ「スカイメロディを着信音に設定する」参照）に切り替わり、「自作」を直接選ぶとオリジナル着信音の選択画面（「基本操作編」86ページ「着信音を自分で作る（オリジナル着信音）」参照）に切り替わります。

ホットライン中にメッセージを受信したときの音色を設定する

ホットライン中にメッセージを受信したときに音で知らせます。音色をボタン音、3種類のベル音、4種類のメロディ、スカイメロディ（注意※1）、自作（オリジナル着信音）（注意※1）から選びます。
「スカイメロディ」を直接選ぶとスカイメロディの選択画面（「基本操作編」92ページ「スカイメロディを着信音に設定する」参照）に切り替わり、「自作」を直接選ぶとオリジナル着信音の選択画面（「基本操作編」86ページ「着信音を自分で作る（オリジナル着信音）」参照）に切り替わります。

確認音を鳴らしたくないとき
を押し、に切り替えると設定の確認音を鳴らさないですることができます。

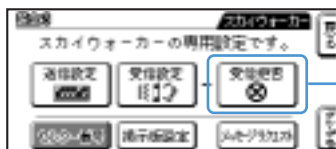
受信音量を「OFF」に設定すると
受信音量を「OFF」に設定したとき、メッセージの種類別に設定した音色パターンも、音が鳴りません。

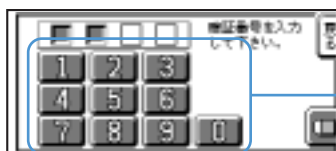
※1 スカイメロディ・自作（オリジナル着信音）に登録されていないときに、「スカイメロディ」または「自作」を 着信音色 で選ぶと、ベル音Hが選ばれます。「基本操作編」92ページ「スカイメロディを着信音に設定する」、86ページ「着信音を自分で作る（オリジナル着信音）」を参照してください。

スカイウォーカーの受信拒否設定

相手の電話番号またはEメールアドレスを登録することで、その相手からのメッセージ受信を拒否することができます。また送られてくるメッセージの種類ごとにPINコードを「ON」（有効）にして、PINコードと一致しないメッセージを拒否することができます。この設定は、スカイメールとグリーティングに対してのみ有効です。

1 スカイウォーカー設定画面に切り替える

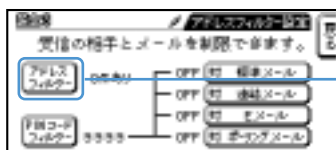
130ページ 1 ～ 4 の操作をする。
スカイウォーカー各設定の項目が表示されます。

2 アドレスフィルター設定画面に切り替える

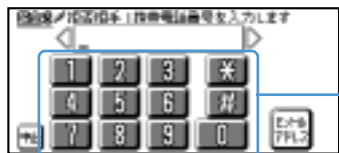
操作用暗証番号入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する（補足※1）

4桁が入力されると、アドレスフィルター設定画面に切り替わります。

※1 ご購入時の操作用暗証番号は「9999」もしくはJ-フォンをご契約いただいたときに、お決めいただいた4桁の番号に設定されています。
操作用暗証番号が間違っていると「暗証番号が違います。」のメッセージが表示されます。メッセージ表示後、もう一度正しい操作用暗証番号を入力してください。

受信拒否する相手を登録する

受信拒否する相手の携帯電話番号またはEメールアドレスを登録します。10件まで登録できます。

1 拒否相手の登録画面に切り替える

2 拒否する電話番号の登録画面に切り替える

3 拒否する電話番号を入力する

拒否相手がEメールアドレスのとき

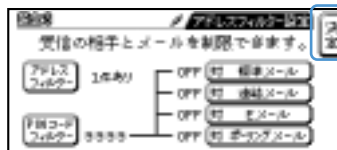
1 **Eメールアドレス入力画面に切り替える**

2 **拒否するEメールアドレスを入力する**（補足※1）

文字入力については、「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

3 **決定する**

4 拒否相手を登録する

5 拒否相手を決定する

6 受信拒否を決定する

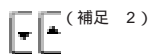
スカイウォーカーの設定画面に戻ります。

受信拒否を解除する

アドレスフィルター設定画面で［アドレスフィルター］を押します。件数表示が「OFF」表示になり受信拒否が解除されます。

受信拒否相手の削除と編集

削除

選んだ拒否相手を削除します。

（補足※2）

削除または編集する拒否相手を選びます。

編集

選んだ拒否相手を編集します。

※1 ［相手］を押すと、携帯電話番号入力画面に切り替わります。

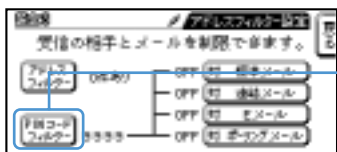
※2 シャトルキーや▼▲で選ぶこともできます。

注意

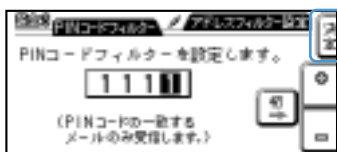
拒否相手に登録すると、登録された相手のメールは受信しません

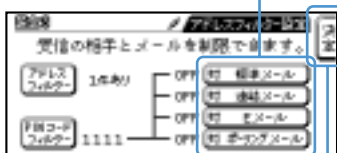
一度拒否相手として登録すると、その相手からのメッセージをすべて拒否してしまいます。登録のときはご注意ください。受信拒否を解除したいときは、アドレスフィルター設定画面で［アドレスフィルター］を押して、件数表示を「OFF」にします。相手を一人だけ解除したいときは、削除してください。

PINコード設定で受信するメッセージを制限する

PINコードの設定を有効にして、一致しないメッセージの受信を拒否します。

1 PINコードフィルターの入力画面に切り替える

2 設定する桁を選ぶ

3 数字を設定する

4 PINコードを設定する

受信拒否画面に戻ります。

5 メッセージの種類ごとにPINコードフィルターの設定をする

押すたびに「ON」↔「OFF」が切り替わります。
「ON」に設定するとPINコードフィルターが有効となります。

6 設定を決定する

スカイウォーカーの設定画面に戻ります。

設定項目について

ボタン	内容
ON 標準メール	スカイメールとグリーティング
ON 連結メール	インターネットから分割して送られてくるスカイメール
ON Eメール	インターネットから送られてくるスカイメール
ON ポーリングメール	相手が「ポーリングON（あり）」で送ってきたスカイメール

補足

PINコードとは

受信するメッセージを制限するときに使用する4桁の番号のことです。PINコードフィルターを設定すると、相手がこれと同じ4桁の番号を設定して送信したときのみ受信します。受け取りたいメッセージ送信者だけにPINコードを伝えて、送信者は与えられたPINコードを送信時に設定します。受信側で設定されたPINコードと同じPINコードメッセージのみ受信されますので、それ以外のメッセージは拒否されます。

グループの設定

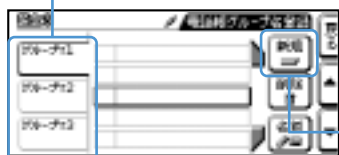
リレーメールやコーディネータで、頻繁に同じメッセージを複数の相手に送る必要があるときは、その相手をグループ登録し、グループに名前を付けて管理することができます。

相手をグループに登録する

電話帳よりグループ登録する相手を選びます。

1 スカイウォーカー設定画面に切り替える

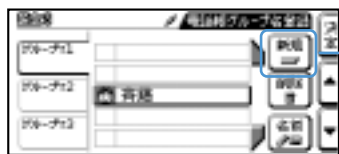
130ページ 1 ～ 4 の操作をする。
スカイウォーカー各設定の項目が表示されます。

2 グループ名登録画面に切り替える

3 グループを選ぶ

4 電話帳選択画面に切り替える

5 登録する相手を表示する（補足※1）

6 登録相手を決定する

グループ名登録画面に戻ります。

7 相手の登録を続ける（補足※2）

１つのグループに１０人まで登録することができます。

グループ名を登録する に進む

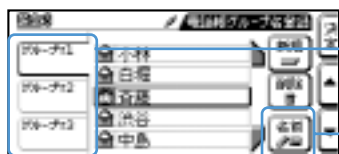
補足 注意 は 次ページ参照。

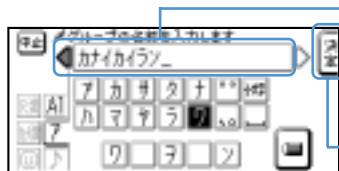
※1 シャトルキーや▲▼で選ぶこともできます。また登録件数が多いときは、「マーク」「ジャンル」「よみ」などで検索すると便利です（「基本操作編」78ページ「電話帳で電話をかける（メモリダイヤル）」参照）。

※2 登録後、▲▼、シャトルキー、▲▼で相手を確認することができます。相手を再編成するときは、[削除]で相手を削除してからもう一度相手を登録し直してください（141ページ「グループまたは相手を削除する」参照）。

電話帳で相手を削除すると

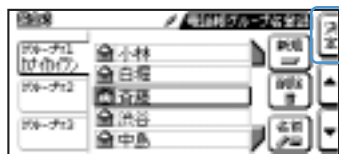
グループに登録された相手を電話帳から削除したときは、グループの登録からも自動的に削除されます。

グループ名を登録する

1 グループを選ぶ

2 グループ名入力画面に切り替える

3 グループ名を入力する（補足※1）

文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

4 グループ名を登録する

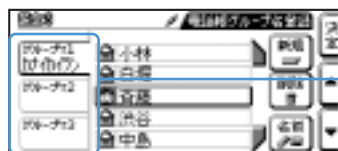
グループ名登録画面に戻ります。

5 グループ名を確認する（補足※2）

スカイウォーカー設定画面に戻ります。
さらにグループ名の入力を続けるときは、1〜4の操作をしてください。

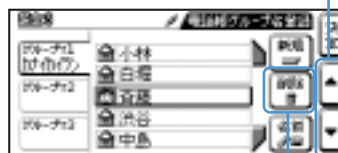
※1 入力できる文字数は半角カタカナ、半角英数字で8文字までです。

※2 入力したグループ名を選んで[名前入力]を押すと、グループ名の編集画面に切り替わります。

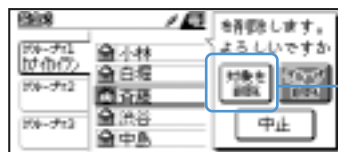
グループまたは相手を削除する

選んだ相手またはグループを削除します。

1 グループ名登録画面に切り替える

139ページ 1 ～ 2 の操作をする。

2 グループを選ぶ

3 削除する相手を選ぶ（補足※1）

グループおよびグループ内の全員を削除するときはこの手順を飛ばしてください。

4 削除確認画面に切り替える

5 削除する（補足※2）

選んでいる相手を削除します。

6 削除した内容を確認する

スカイウォーカー設定画面に戻ります。

グループを削除するとき

グループ削除

グループ名と相手全員を削除します。

補足

※1 シャトルキーや▲▼で選ぶこともできます。

※2 中止 を選ぶと削除を中止し、グループ名登録画面に戻ります。

注意

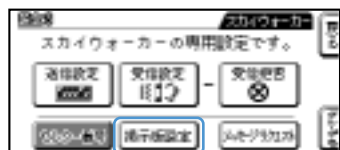
電話帳の相手は削除されません

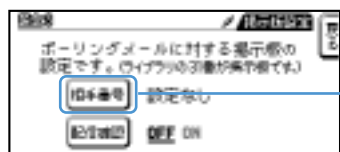
相手またはグループ削除でグループ名と相手全員を削除しても電話帳からは削除されません。

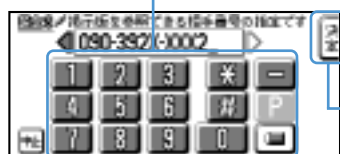
掲示板の設定

掲示板とは、みんなで共有したい情報（共有メッセージ）を掲示する場所です（J-フォンのライブラリ31番のことをいいます）。“ポーリング「ON」（あり）”でメッセージを読みにきた相手のみに掲示板情報（ライブラリ31番の情報）を提供します。

掲示板を読む相手を１人に限定する

掲示板を読むことができる相手の電話番号を登録し、その相手にしか掲示板を読めないように設定します。

1 スカイウォーカー設定画面に切り替える

130ページ 1 ～ 4 の操作をする。
スカイウォーカー各設定の項目が表示されます。

2 掲示板設定画面に切り替える

3 電話番号入力画面に切り替える（補足※1）

4 電話番号を入力する（補足※2）

5 掲示板を読める相手の電話番号を決定する

6 掲示板の設定を決定する

スカイウォーカー設定画面に戻ります。

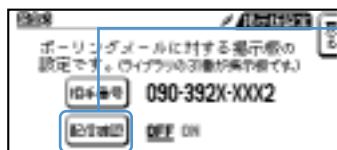
スカイウォーカーの環境設定をしよう

補足

※1 相手番号が入力された状態で、もう一度［相手番号］を押すと、「設定なし」に戻ります。

※2 掲示板のメッセージを読める相手を一人に限定するとき、相手の電話番号を登録します。登録しないときは、メッセージを読める相手を限定しません。
共有メッセージとは、あらかじめ作成したメッセージを提示板（ライブラリ31番）に登録することにより、みんなで共有することができるメッセージです。

配信確認を設定する

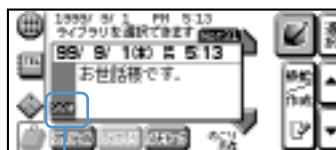
相手が掲示板を読みに来たかどうかの確認ができるように設定します。

1 配信確認の「ON」/「OFF」を切り替える

押すたびに「ON」↔「OFF」が切り替わります。「OFF」に設定すると、配信確認ができなくなります。太字でアンダーラインのついた項目が選ばれています。（例：**ON**）

2 掲示板の設定を決定する

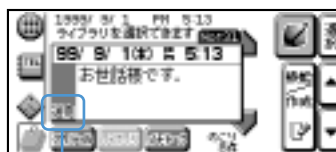
スカイウォーカー設定画面に戻ります。

掲示板の配信状況の表示

[配信確認]を「ON」にして相手の番号を設定なしにしたとき

掲示板のメッセージの配信状況を表示します。

この画面を表示するには、155ページ「ライブラリを編集・削除する」を参照してください。

[未送] 掲示板のメッセージが相手に読まれていない間は、[未送]が表示されたままになります。誰かが読みにくると[未送]が消えて、読みにきた件数を表示します。

[配信確認]を「ON」にして相手の番号を設定したとき

掲示板のメッセージの配信状況を表示します。

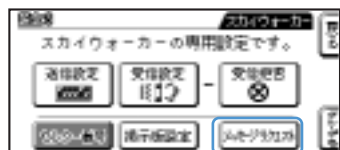
この画面を表示するには、155ページ「ライブラリを編集・削除する」を参照してください。

[送完] 相手番号を指定し、掲示板の配信確認を「ON」に設定しているときは、掲示板のメッセージが、スカイウォーカーサービスセンターに配信されたときに[未送]が消えて[送]を表示し、スカイウォーカーサービスセンターから相手に配信されたときに[送完]を表示します。配信確認を「OFF」に設定しているときは[送]が表示されます。

注意

相手の番号は、掲示板のメッセージを読める相手を一人に限定するときに入力します。配信確認は、相手の番号で一人に限定したとき、その人にスカイウォーカーサービスセンターから配信されたかを確認したいときに「ON」にします。

未配信のメッセージを受信する（メッセージリクエスト）

スカイウォーカーサービスセンターに保存されているメッセージを受信したいときに、メッセージリクエストをして、未配信のメッセージを自動的にJ-フォンに配信させることができます。

1 スカイウォーカー設定画面に切り替える

130ページ 1 ～ 4 の操作をする。
スカイウォーカー各設定の項目が表示されます。

2 メッセージリクエストを行う

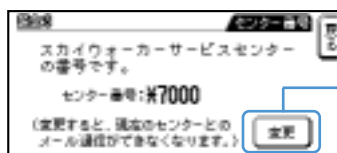
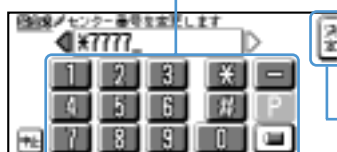
スカイウォーカーサービスセンターから未配信のメッセージが送られてきます。

スカイウォーカーサービスセンターの番号を変更する

センター番号とは、スカイウォーカーサービスセンターに接続する番号です。**センター番号は、契約されたJ-PHONEグループ各社から番号変更のお知らせがあったときに変更してください。**

1 スカイウォーカー設定画面に切り替える

130ページ 1 ～ 4 の操作をする。
スカイウォーカー各設定の項目が表示されます。

2 センター番号表示画面に切り替える

3 センター番号入力画面に切り替える

4 センター番号を入力する

5 センター番号を変更する

センター番号入力画面に戻ります。

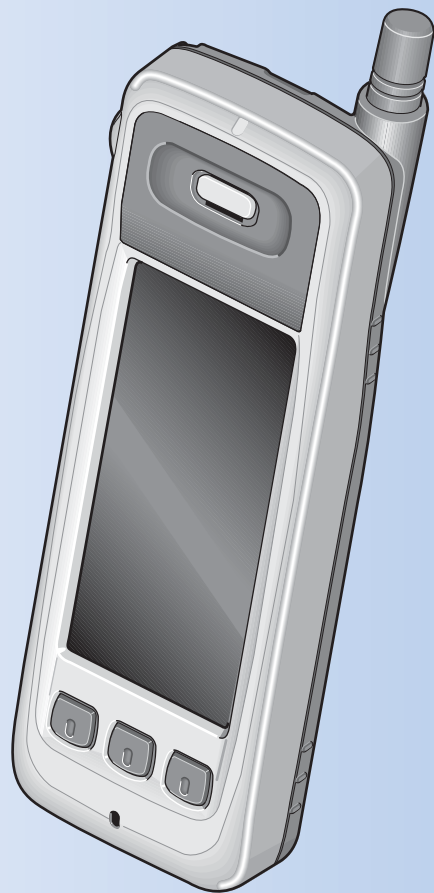
補足

センター番号の変更はJ-PHONEグループ各社から番号変更のお知らせがあったとき
変更しないときは［変更］を押さずに［戻る］を押し、スカイウォーカー設定画面に戻ってください。

スカイウォーカーのサービスを停止するとき
センター番号を0000に変更してください。スカイウォーカーのサービスを停止することができます。

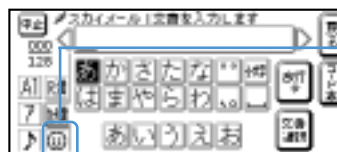
注意

誤って番号を変更したとき
誤ってセンター番号を変更すると、スカイウォーカーサービスセンターに蓄積されていたメッセージが消えることがあります。誤って番号を変更したときは、もう一度正しい番号を入力しください。
設定リセットするとセンター番号は＊7000に戻ります。設定リセットをすると、各種の設定内容がJ-フォンご購入時の状態に戻ります。操作の前に本当にリセットしてよいかどうか、十分に確認してください。

メッセージ作成・掲示板

自由文を作成する

ひらがなやカタカナ、漢字、アルファベットや記号などの文字の他に絵文字やメロディをメッセージなどに入力したり、添付したりすることができます（ひらがなやカタカナ、漢字、アルファベットや記号などの文字入力については、「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください）。

絵文字を入力する

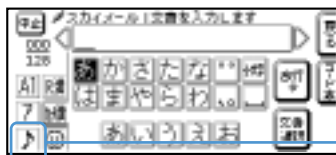
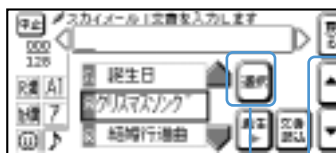
絵文字入りのメッセージやライブラリを作成することができます。定型文の文書から“（）”のある定型文を選んだときは、その“（）”の中に絵文字を入力することもできます。

1 絵文字入力に切り替える

2 絵文字を選ぶ

絵文字の解像度について
絵文字の解像度は入力したときに比べて、実際の表示が異なるものもあります。

絵文字の入力は、文書読み込みのあとで！
ライブラリの作成または編集で、絵文字を先に入力すると文書読込ができなくなります。

メロディを添付する

メロディは、J-フォンにあらかじめ登録された6曲のメロディと、着信音として自作したメロディの中から選び、ライブラリの登録や、スカイメール、グリーティングメールのメッセージに添付して送信することができます。

※1 ・シャトルキーや で選ぶこともできます。
・自作したオリジナル着信音はA～Jに登録されており、選ぶことができます。

※2 あらかじめ登録されているメロディを選んだときは「タイトル名」、自作のオリジナル着信音を選んだときは「タイトル名」で入力されます。

登録されている曲名

① 誕生日　② クリスマスソング　③ 結婚行進曲
④ 愛情物語　⑤ 瞑想曲　⑥ メヌエット

メロディと定型文

メロディを選んだ後に定型文、ライブラリから文書を選ぶことはできません。“（ ）”が1つある定型文を選んだときには、“（ ）”内にメロディを入力することができます。また、あらかじめメロディを添付して登録してあるライブラリの文書は選ぶことができます。

メロディの送信相手は？

メロディを含むメッセージは、メロディ受信に対応したJ-フォンに送信することができます。

メロディの入力は一番に！

メロディの入力は自由文を入力する前に行ってください。

メロディの削除は？

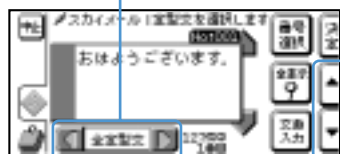
一度メロディを選んでから文字を入力すると、メロディだけの削除はできません。メロディを選び直すには、 ですべて消してから、もう一度選び直してください。

メッセージ作成・掲示板

定型文から選ぶ

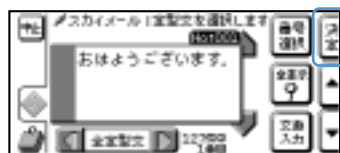
J-フォンにあらかじめ登録されている定型文（よく使われる文書）を選びメッセージにすることができます。

自由文作成画面から定型文を読み出す

1 定型文の選択画面に切り替える

2 定型文の種類を選ぶ

「全定型文」→「一般」→「お祝い」→「ビジネス」→「遊び」→「問い合せ」→「応答」→「ユーザー」の順番に切り替わります。

3 定型文を選ぶ （補足※1）

[全表示]を押すと表示範囲を広くして文書を読みやすくすることができます。

4 定型文を決定する

メッセージ作成の画面に戻ります。

補足

※1 シャトルキーや▼▲で選ぶこともできます。

全文表示画面で、押すごとに[]↔[]が切り替わります。表示する文字の大きさを変えられます。

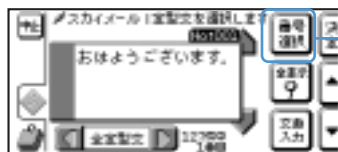
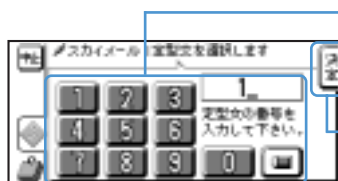
“ () ”のある定型文

- “ () ”のある定型文を選んだときは、文字入力画面に切り替わりますので、当てはまる文字を入力し、定型文を完成させてください。
- “ () ”が複数あるときは[]を押すと、次の“ () ”にカーソルが移動します。
- “ () ”内に絵文字を入力することもできます。
- “ () ”が1つの定型文を選んだときは、“ () ”内にメロディを入力することができます。

文書編集

定型文から選んだ文書を後から[文書編集]すると、全文削除されます。もう一度選び直してください。

定型文を番号で選ぶ

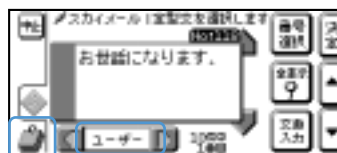
定型文を番号で選ぶことができます。

1 **番号選択画面に切り替える**

2 **定型文の番号を入力する**

163ページ「定型文一覧」参照

3 **選んだ定型文を入力する**

注意

定型文の「ユーザー」について

- 定型文番号118～127（ユーザー）はライブラリ（21～30）に登録した文章と同じものが反映されます。
- 定型文番号118～127（ユーザー）を定型文から選んで送信すると、相手のJ-フォンに登録されている同じ番号の定型文メッセージを表示します。**ライブラリのメッセージを送信したいときは、必ずライブラリから選んで送信してください。**

ユーザー

相手のJ-フォンに登録されているメッセージが表示されます。

ライブラリ

ライブラリのメッセージを送信したいときは、必ずライブラリから選んでください（160ページ「ライブラリを選ぶ」参照）。

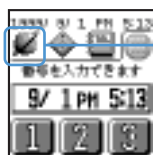
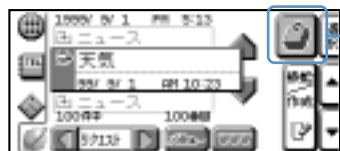
ライブラリを管理する

自分で作成したメッセージをライブラリに登録し、スカイウォーカーのメッセージの文として利用することができます。ライブラリは１番〜31番まであります。31番は掲示板としても登録できます。

ライブラリの掲示板

掲示板（ライブラリの31番）に登録したメッセージは「共有メッセージ」として他の人も閲覧することができます（142ページ「掲示板の設定」参照）。

ライブラリの作成

新しく文章を作成し、ライブラリ（1〜31番）に登録します。

1 スカイウェブ画面に切り替える（補足※1）

2 手帳画面の「ライブラリ」に切り替える

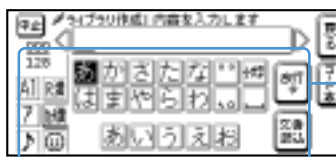
手帳画面が「スケジュール」「メモトーク」のときは、[ライブラリ] を押して「ライブラリ」に切り替えてから操作してください。

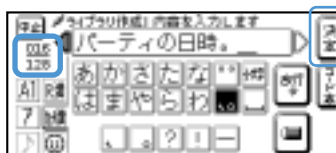
スケジュール

メモトーク

3 ライブラリ機能選択画面に切り替える

4 ライブラリ作成画面に切り替える

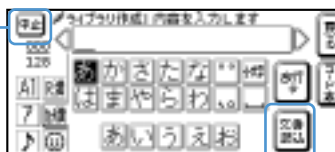
メッセージ作成・掲示板

5 文章を入力する（補足※2）

文字入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

6 ライブラリの内容を決定する（補足※3）

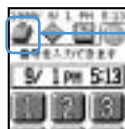
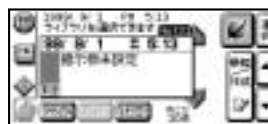
ライブラリの登録 に進む

定型文を選ぶ

中止

ライブラリの登録を中止します。

定型文を選ぶ

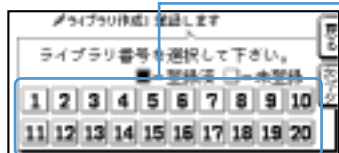
定型文の中から文書を選ぶことができます（150ページ「定型文から選ぶ」参照）。

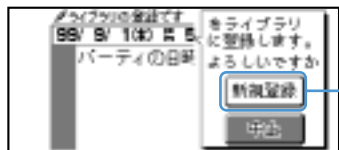
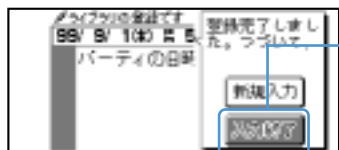
※1 画面に がないときは、 を押して手帳画面に切り替えて、3 から操作します。ボタンの位置は前回の操作によって切り替わります。

1 手帳画面に切り替える

※2 入力できる文字数は、全角で64文字（半角で128文字）までです。

※3 画面左上に入力できる文字数（半角）と入力した文字数（半角）が表示されます。

ライブラリの登録

1 **ライブラリに登録する**（補足※1）

ライブラリの登録番号選択画面に切り替わります。

2 **登録する番号を選ぶ**（注意※1）

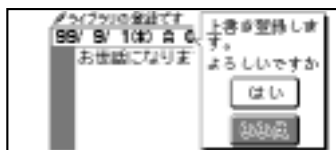
21～31番は を押して切り替えます。
番号を選ぶと登録確認画面が表示されます。
反転表示されている数字は登録済みの番号です。

3 **登録を確認する**（補足※2）

4 **ライブラリの登録を終了する**（補足※3）

ライブラリに登録され、ライブラリ選択画面に戻ります。

補足

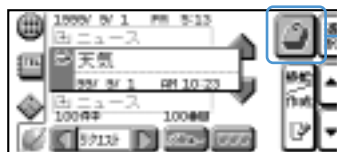
※1 ・を押すと表示範囲を広くすることができます。
・ を押すとライブラリ作成画面に戻り、入力した文章の修正が行えます。
※2 を選ぶと登録を中止し、前の画面に戻ります。
※3 を選ぶとライブラリ入力を続けることができます。

注意

※1 すでに登録済みの番号を選ぶと上書き登録の確認画面が表示されます。上書き登録すると内容を登録されていた内容と入れ替えて登録します。登録されていた内容は残りません。

ライブラリを編集・削除する

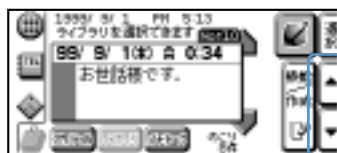
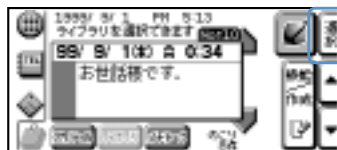
すでに登録したライブラリを編集したり、不要なライブラリを削除したりします。

ライブラリの表示

1 スカイウェブ画面に切り替える（補足※1）

2 手帳画面の「ライブラリ」に切り替える

手帳画面が「スケジュール」「メモトーク」のときは、[ボタン]を押して「ライブラリ」に切り替えてから操作してください。

スケジュール

メモトーク

3 編集・削除したいライブラリを表示する（補足※2）

4 ライブラリを選ぶ

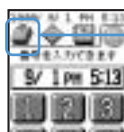
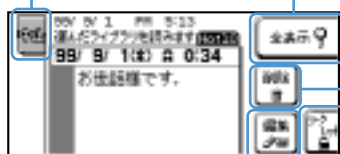
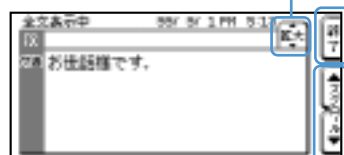
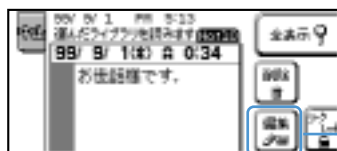
ライブラリ参照画面に切り替わります。

補足

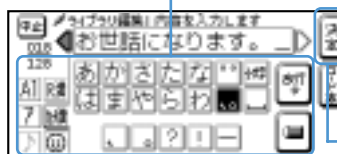
※1 画面に[アイコン]がないときは、[アイコン]を押して手帳画面に切り替えて、3から操作します。ボタンの位置は前回の操作によって切り替わります。

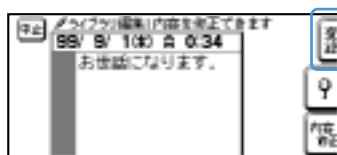
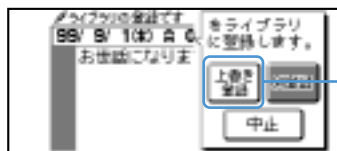
1 手帳画面に切り替える

※2 シャトルキーや[▲][▼]で選ぶこともできます。

メッセージ作成・掲示板

ライブラリ参照画面について
中止
ライブラリ選択画面に戻ります。
全表示
表示範囲を広くして文書を読みやすくすることができます。
削除
ライブラリを削除します。
編集
ライブラリの内容を変更します。
シークレット
ライブラリの画面をシークレットに設定します。
ライブラリ全表示画面について
を押すと、メッセージの全文が表示されます。
拡大/縮小
表示する文字の大きさを変えます。押すごとに ↔ が切り替わります。
終了
ライブラリ参照画面に戻ります。
スクロール
メッセージに続きがあるとき、画面を切り替えます。

ライブラリを編集する

1 編集するライブラリを表示する

155ページ 1 ～ 4 の操作をする。

2 ライブラリを編集する

3 ライブラリの内容を修正する（補足※1）

4 内容確認画面に切り替える

5 修正したライブラリを登録する（補足※2）

6 上書き登録する（補足※3）

変更した内容を登録されていた内容と入れ替えて登録します。登録されていた内容は残りません。

補足

※1 修正入力のしかたは作成と同じです（152ページ「ライブラリの作成」参照）。

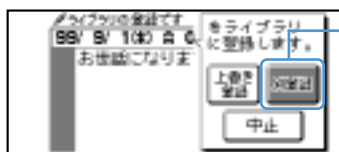
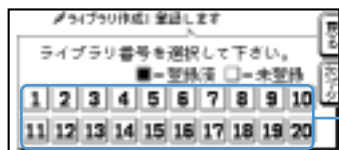
※2 ・ [ボタン] を押すと表示範囲を広くして読みやすくすることができます。

・ [内容修正] を押すとライブラリ作成画面に戻り、入力した文章の修正が行えます。

※3 ・上書き登録すると確認メッセージが表示されます。

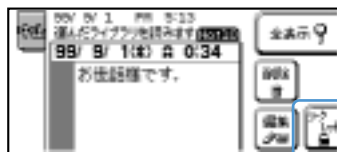
・ [中止] を選ぶと登録を中止し、ライブラリ編集画面に戻ります。

別登録するとき

別登録

変更した内容を登録されていた内容とは別の新しいライブラリとして登録します。登録されていた内容はそのまま残ります。

1 未登録の番号を選ぶ

反転表示されている数字は登録済みの番号です。

秘密にしたいライブラリを登録する（シークレット）

ライブラリ画面では、シークレットに設定すると、日付と時間だけを表示して内容を非表示にすることができます。

1 シークレットにするライブラリを表示する

155ページ 1 ～ 4 の操作をする。

2 シークレットを選ぶ

操作用暗証番号入力画面に切り替わります。

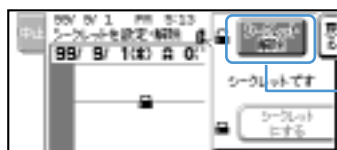
3 操作用暗証番号を入力する（補足※1）

4桁が入力されると、シークレット決定画面が表示されます。

4 シークレット登録する（補足※2）

シークレットに登録され、ライブラリ参照画面に戻ります。

シークレットを解除する

シークレットにしたライブラリの登録を解除します。

1 シークレット解除画面にする

前項目 1 ～ 3 の操作をする。

2 シークレットを解除する

ライブラリ参照画面に戻り、ライブラリが表示されます。

補足

※1 ご購入時の操作用暗証番号は「9999」もしくはJ-フォンをご契約いただいたときに、お決めいただいた4桁の番号に設定されています。
操作用暗証番号が間違っていると「暗証番号が違います。」のメッセージが表示されます。メッセージ表示後、もう一度正しい操作用暗証番号を入力してください。

※2 シークレットに登録されたライブラリには🔒マークが表示されます。

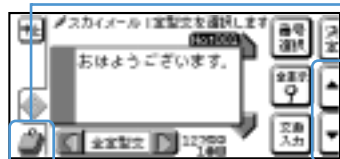
メッセージ作成・掲示板

ライブラリを選ぶ

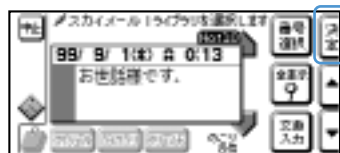
自作した文章や受信したメッセージをライブラリに登録しておき、それを呼び出してメッセージにすることができます。**ライブラリは必ずライブラリ選択画面より選んでください。（定型文番号118～127（ユーザー）を定型文から選んで送信すると、相手のJ-フォンに登録されている同じ番号の定型文メッセージを表示します）。**

定型文番号118～127は、ライブラリから選ぶ

- ライブラリの新規作成、編集、登録については、152ページ「ライブラリを管理する」を参照してください。
- メッセージの種類によって、送信できる文字数が制限されています。制限文字数を超えるライブラリを選ぶと、メッセージの末尾を自動的に削除します。
- 定型文番号118～127（ユーザー）はライブラリ（21～30）に登録した文章と同じものが反映されます。
- 定型文番号118～127（ユーザー）を定型文から選んで送信すると、相手のJ-フォンに登録されている同じ番号の定型文メッセージを表示します。**ライブラリのメッセージを送信したいときは、必ずライブラリから選んで送信してください。**

1 **定型文の選択画面に切り替える**

2 **ライブラリ選択画面に切り替える**

3 **選択するライブラリを表示する**（補足※1）

を押すとライブラリの登録番号で選ぶこともできます。

4 **ライブラリを決定する**（補足※2）

各メッセージ機能のメッセージ作成画面に戻ります。

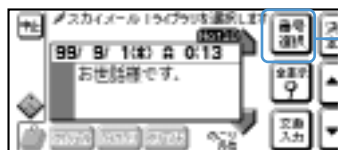
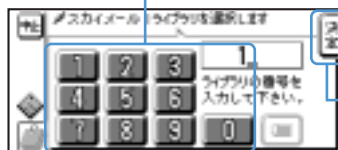
補足

※1 シャトルキーや▼▲で選ぶこともできます。

※2 ・ を押すと表示範囲を広くして読みやすくすることができます。

・ を押すと自由文作成画面に戻り、文字入力が行えます。

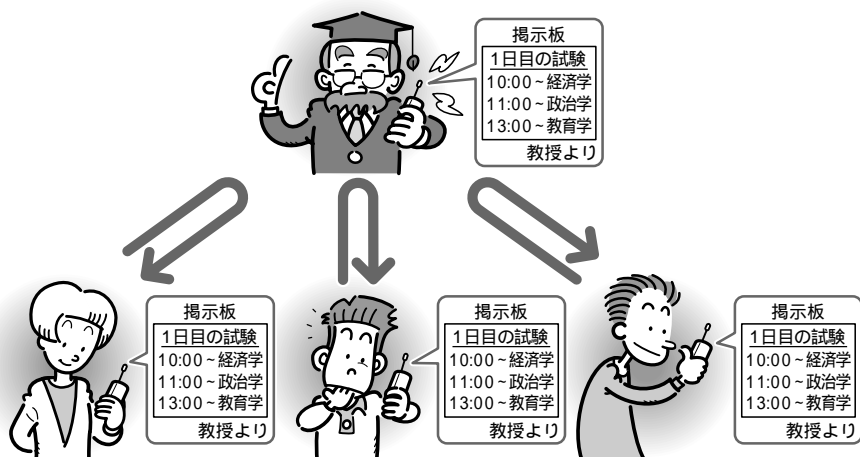
ライブラリを番号で選ぶ

ライブラリを番号で選ぶことができます。

掲示板（ポーリング、共有メッセージ）

掲示板について

掲示板とはライブラリ31番のことをいいます。みんなで共有したい情報（共有メッセージ）を掲示する場所をいいます。あらかじめメッセージを掲示板（ライブラリ31番）に登録しておけば、相手がポーリングを「ON」（あり）にして送信してくると掲示板のメッセージを読むことができます。
また、掲示板のメッセージを読むことができる相手の指定、メッセージの配信状況の確認などをすることができます（142ページ「掲示板の設定」参照）。

共有メッセージについて

共有メッセージはあらかじめ作成したメッセージを掲示板（ライブラリ31番）に登録することにより、みんなで共有することができるメッセージです。

定型文一覧

一般編

定型伝文番号	定型伝文
1	おはようございます。
2	おやすみなさい。
3	おはよー！今日も一日がんばりましょう。
4	昨日は、とっても楽しかったです。どうもありがとう。
5	連絡下さい。()
6	今から、() てもいいですか？
7	今日は () のため、遅くなります。
8	今日は () の日です。早く帰ってきてね。
9	() に迎えに来てね！
10	() について知っている人は () までに () に教えて下さい。
11	() は、() に、() 集合です。時間厳守！
12	ただいま。
13	おかえりなさい。
14	もう少し待ってて！
15	いってきます。
16	いってらっしゃい。
17	留守電にメッセージをお願いします。
18	() で待ってます。
19	がんばって！！
20	ありがとうございました。

ビジネス編

定型伝文番号	定型伝文
31	本日の () 会議は、() となりました。
32	本日の () 訪問は、() となりました。
33	() へ直行します。()
34	() へ直帰します。()
35	電車遅延のため、() 遅れます。
36	至急TELください。()
37	予定変更！TELください。()
38	待ち合わせ変更！場所：()、時間：()
39	() 頃まで、携帯電話の電源を切ります。
40	() までは、スカイウォーカーで連絡して下さい。
41	振込口座：銀行・支店：()、口座番号：()、名義人名：() です。
42	() の件、よろしくお願い致します。()
43	今日、一杯どうですか？連絡下さい。()
44	FAX確認願います。()
45	次の指示を待て。()
46	() 変更します。
47	() 延期します。
48	() 中止します。
49	[未設定]
50	[未設定]

お祝い編

定型伝文番号	定型伝文
21	新年明けましておめでとうございます。()
22	A HAPPY NEW YEAR! ()
23	結婚おめでとう。()
24	誕生日おめでとう。()
25	() おめでとう。()
26	Merry Christmas! ()
27	[未設定]
28	[未設定]
29	[未設定]
30	[未設定]

遊び編

定型伝文番号	定型伝文
51	はぁーい！今、何してるの？
52	どこか、遊びに行こーよ！ ()
53	電話ちょうだい！ ()
54	おくれちゃう、ゴメン！ ()
55	どこにいるの？ ()
56	集合！ ()
57	時間だよーん！！ ()
58	トラブル発生！！ ()
59	会いたい！
60	愛してる！

問い合わせ編

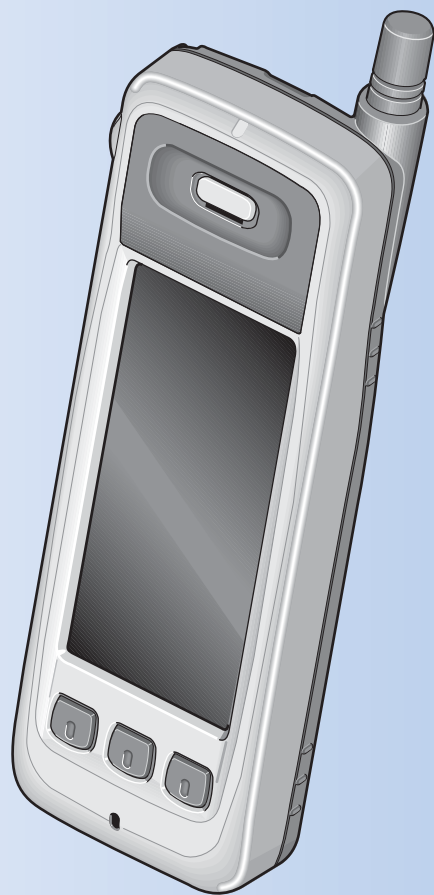
定型伝文番号	定型伝文
61	() みんなで飲みませんか？ () に ()。
62	今日 () に、() へ行きませんか？
63	() の待ち合わせ時間と場所、決めようよ。
64	() に行かない？
65	() のメンバー募集！ () にて。詳しくは () まで連絡下さい。
66	今度みんなで () へ行きましょう。() までで、都合の良い日を教えてください。
67	今度みんなで () へ行きましょう。いいところがありましたら、お知らせください。
68	() しませんか？日時：()、場所：()。出欠をご連絡下さい。
69	メッセージ下さい！！
70	元気？
71	[未設定]
72	[未設定]
73	[未設定]
74	[未設定]
75	[未設定]

応答編

定型伝文番号	定型伝文
76	Thank you!
77	Good!
78	○
79	OK!
80	いいよ
81	行きます
82	YES
83	了解
84	×
85	NG!
86	ダメ！
87	NO
88	ゴメン
89	スミマセン、無理です。
90	△
91	保留
92	今わかりません。
93	あとで連絡します。
94	本当？
95	ウッソー！
96	ワンダフル！
97	ブラボー！
98	ゲゲ・・・！
99	ギャー！
100	ワオー！
101	ウヒョー！
102	おまかせっ！！
103	関係ないね！
104	うらやましー。
105	ご苦労さま。
106	反対。
107	賛成。
108	待ってました！
109	それは残念。
110	責任もてません。
111	まかせなさい！！
112	お金がない！
113	時間がない！
114	詳しく教えて！
115	よくやるよ！
116	どれでもOK！
117	キャンセル。

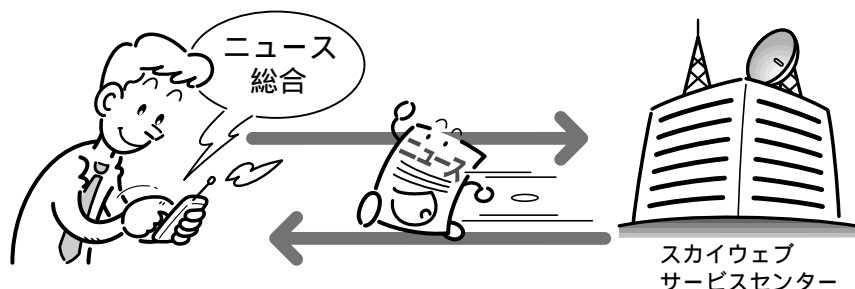
ユーザー定型文

定型伝文番号	定型伝文
118	ライブラリ番号21番
119	ライブラリ番号22番
120	ライブラリ番号23番
121	ライブラリ番号24番
122	ライブラリ番号25番
123	ライブラリ番号26番
124	ライブラリ番号27番
125	ライブラリ番号28番
126	ライブラリ番号29番
127	ライブラリ番号30番
掲示板	ライブラリ番号31番

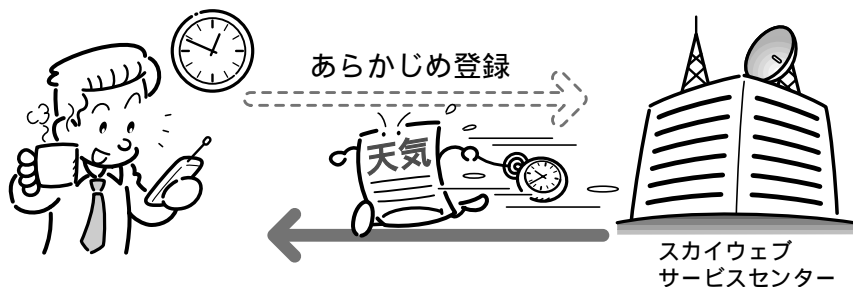
スカイウェブでできること

スカイウェブでできること

「スカイウェブ」は、J-PHONEグループが提供する携帯電話の文字情報サービスです。ニュース、スポーツ、天気予報、時刻表などいろいろなジャンルの情報メッセージを提供しています。サービス形態には「リクエストサービス」と「自動配信サービス」の2種類があります。

リクエストサービス

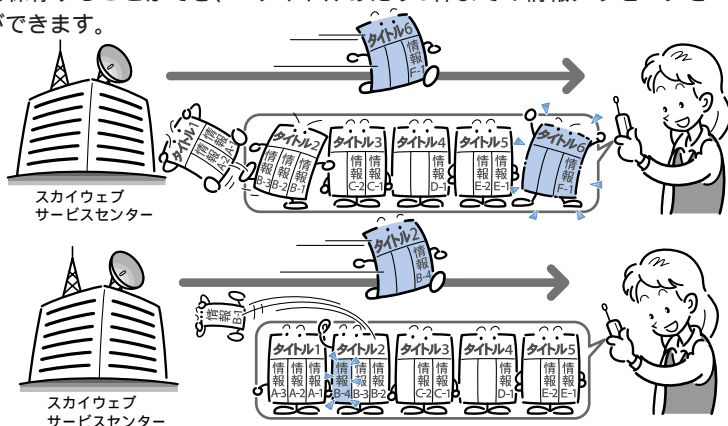
ほしいときにほしい情報メッセージを入手します。メニューからジャンルを選ぶ方法とキーワードを入力して情報メッセージを引き出す方法があります。

自動配信サービス

配信してほしい情報メッセージのジャンルをあらかじめ登録しておくと、設定した時刻、または定期的に情報メッセージを入手することができます。

本書に記載されているスカイウェブの情報画面は実際のスカイウェブサービスとは異なることがあります。

情報メッセージの種類について

スカイウェブで読み出した情報メッセージは、「上書き(FIFO)型メッセージ」「蓄積(ストレージ)型メッセージ」「ワーク型メッセージ」の3つの種類に分類されます。種類はスカイウェブ画面に表示されるマークで確認することができます（170ページ「スカイウェブ画面の見かたと基本操作」参照)。

上書き（FIFO（ファイフォ）: First In First Out）型メッセージ

FIFO型メッセージは新しいタイトルや情報メッセージを入手するたびに自動的に更新され、古いタイトルや情報メッセージから順に消去されるメッセージです。FIFO型メッセージは、タイトル別にFIFO型のメッセージフォルダに新しい順に一時保存されます。5タイトルまで保存することができ、1タイトルあたり3件までの情報メッセージを一時保存することができます。

蓄積（ストレージ）型メッセージ

ストレージ型メッセージは、ストレージ型のメッセージフォルダに保存されます。100件まで保存することができ、ご自分で消去するまでJ-フォンに保存されています。

ワーク型メッセージ

ワーク型メッセージは、スカイウェブサービスセンターと情報メッセージのやりとりを行うメッセージです。ワーク型メッセージは、メッセージフォルダに一時保存されますが、電源をOFFにすると情報メッセージは消えます。次のワーク型メッセージを読むごとに更新されます。メッセージフォルダに保存したいときは、情報メッセージの登録を行い、ストレージ型メッセージに変更してください（185ページ「読み出した情報メッセージを保存する」参照)。

上書き（FIFO）型メッセージは自動的に更新されます

FIFO型メッセージは自動的に更新されるため、古いタイトルや情報メッセージは削除されます。保存したい大切なタイトルや情報メッセージがあるときは削除される前に登録をして、ストレージ型メッセージに変更してください（185ページ「読み出した情報メッセージを保存する」参照)。

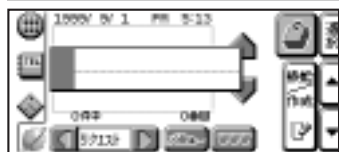
蓄積（ストレージ）型メッセージの情報量が多いと

1件あたりの情報量が多いときは、情報メッセージ保存可能件数が少なくなる場合があります。

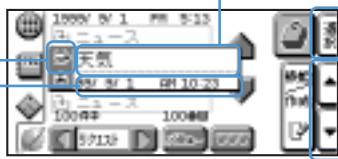
スカイウェブ画面の見かたと基本操作

スカイウェブ画面に切り替える

1 スカイウェブ画面に切り替える(補足※1)

スカイウェブ画面

スカイウェブ画面について

情報メッセージの種類表示
(169ページ「情報メッセージの種類について」参照)
：上書き(FIFO)型メッセージ
：蓄積(ストレージ)型メッセージ
：ワーク型メッセージ

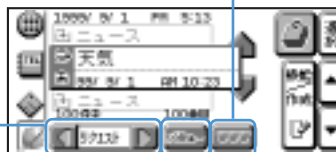
情報メッセージのタイトル表示
配信された情報メッセージのタイトルが表示されます。

情報メッセージを選ぶ
選んだタイトルの情報メッセージを読みます。

配信された日時

タイトルを表示する
読みたい情報メッセージのタイトルを表示します。

スカイウェブ画面について（つづき）

ブックマーク画面に切り替える

ブックマークを入力したり、選ぶことによりインターネットのホームページを見ることができます。
この機能は現在ご利用になれません。ご契約のJ-PHONEグループ各社よりお知らせがあった時点からご利用可能となります。

メニュー画面に切り替える

メインメニューに切り替えます。メニュー画面から情報メッセージをリクエストしたり、キーワードを利用して情報メッセージをリクエストします（175ページ「リクエストサービス」参照）。

配信された情報メッセージの種類を限定する

タイトル:配信された全ての情報メッセージをタイトル別に整理して表示します。タイトルで読みたい情報メッセージを探すのに便利です。

ストレージ:蓄積（ストレージ）型メッセージ（J-フォンに保存された情報メッセージ）を選びます。（FIFO型メッセージやワーク型メッセージをストレージ型に替えたメッセージも含む）

FIFO:上書き（FIFO）型メッセージ（最新の情報メッセージに更新されていく情報メッセージ）を選びます。

未読:自動配信サービス（プッシュ型サービス）で配信された未読情報メッセージを選びます。

キャッシュ:WWW（インターネットアクセス）でキャッシュに登録された情報を選びます。

プッシュ:自動配信サービス（プッシュ型サービス）で配信された情報メッセージを選びます。

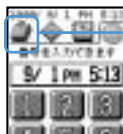
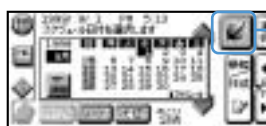
リクエスト:メインメニューやキーワードリクエストで入手した情報メッセージを選びます。

補足

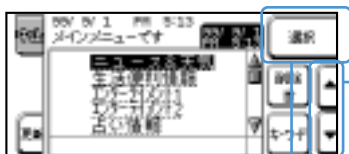
※1 画面に がないときは、を押して手帳画面に切り替えてから操作します。
ボタンの位置は前回の操作によって切り替わります。

1 手帳画面に切り替える

2 スカイウェブ画面に切り替える

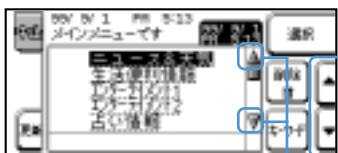
スカイウェブでできること

基本操作

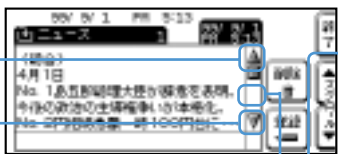
メニューや項目を選んだり、画面スクロールについての基本操作を説明します。

メニューを選ぶ

1 ボタンで選ぶ（補足※1）

選んだメニュー項目が反転表示されます。

2 反転表示されているメニュー項目を選ぶ

画面をスクロールする

1項目ずつスクロールする

情報表示画面など

1行ずつスクロールする

画面を1行ずつスクロールできます。

ページでスクロールする

画面を1ページずつスクロールできます。

※1 ・シャトルキーで選ぶこともできます。

・メニュー項目を押して直接選ぶこともできます。選んだメニュー項目が反転表示されます。反転表示後にもう一度選ぶと次の操作に移ります。

スクロールできません

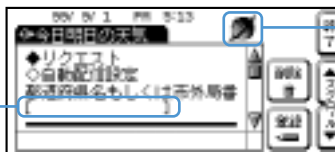
情報メッセージが1ページで表示されているときは、は表示されません。

情報メッセージ内の文字入力や選択・実行ボタンについて

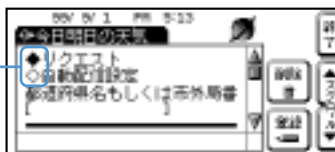
入手した情報メッセージによっては、文字を入力したり選択ボタンで選んだり、情報メッセージを返信できるものもあります。

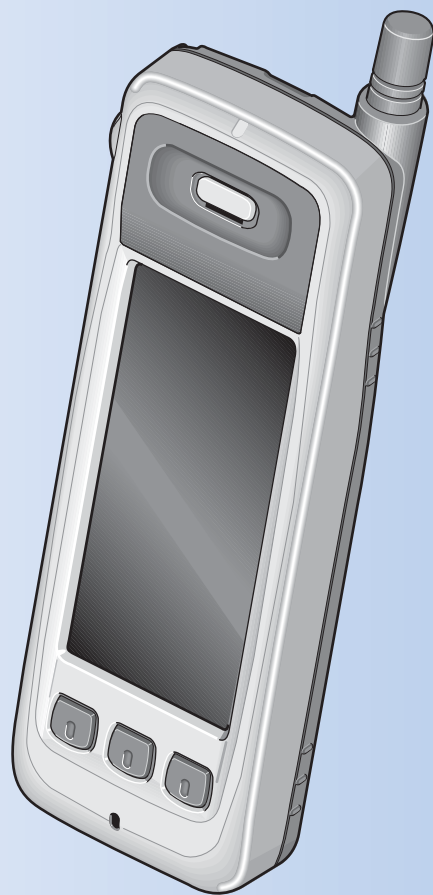
情報メッセージ例

文字入力欄

文字を入力します。一度反転させてから、もう一度選ぶと文字入力画面になります。
文字入力については、「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

が回転していると通信中を表しています。通信中は を押し、情報メッセージの削除を行うことはできません。

選択ボタン

項目を選びます。選ぶと◆に変わり選ばれていることを表示します。

実行ボタン（補足※1）

入力内容の送信やキャンセルなど、動作を選ぶ部分です。一度反転させてから、もう一度押します。

補足

※1 実行ボタンを押すとメッセージが表示されます。 を押すと実行されます。
実行しないときは を押してください。

入力する内容については

入力する内容は情報メッセージの種類により変わります。入力する内容については、「スカイウェブ サービスガイドブック」を参照してください。

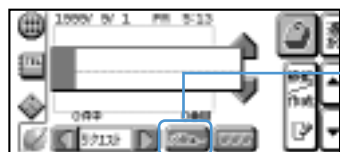
リクエストサービス

メニューから情報メッセージを読み出す

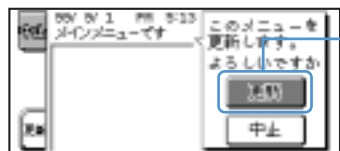
スカイウェブの情報メッセージをメニュー項目から選んで、必要な情報メッセージをいつでも入手することができるサービスです。

メニューを更新する

メインメニューはご購入時、J-フォンに登録されておりません。更新するとスカイウェブサービスセンターよりメインメニューが読み出されてJ-フォンに登録されます。メインメニュー登録後は、このメニューを使用して情報メッセージを読み出すことができます。

1 **スカイウェブ画面に切り替える**（補足※1）

2 **メインメニューに切り替える**

メインメニューが表示されます。

3 **メニューを更新する**

4 **更新する**

スカイウェブサービスセンターと通信が開始されます。通信が終わるとメニューが読み出されます。

5 **メニュー項目を選ぶ**（補足※2）

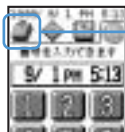
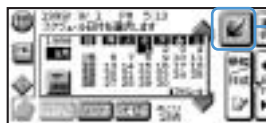
反転している項目が選ばれています。

6 メニューを決定する

7 サブメニューを更新する

スカイウェブサービスセンターと通信が開始されます。通信が終わるとサブメニューが読み出されます。

補足

※1 画面に がないときは、 を押して手帳画面に切り替えてから操作します。
ボタンの位置は前回の操作によって切り替わります。

1 手帳画面に切り替える

2 スカイウェブ画面に切り替える

※2 ・シャトルキーで選ぶこともできます。
・メニュー項目を押して直接選ぶこともできます。選んだメニュー項目が反転表示されます。反転表示後にもう一度選ぶと次の操作に移ります。

メニュー更新中、情報読み出し中

スカイウェブセンターと通信中は、次の画面が表示されます。

メニューが変更になったとき

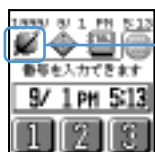
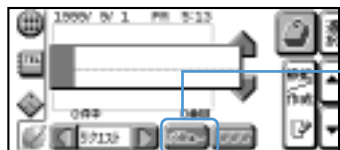
メニューが変更になったときは、更新の確認画面が表示されます。

自動表示の応答を「OFF」にしているときは

「読み出し完了」の画面に が表示されますので、 を押してください。

リクエストサービス

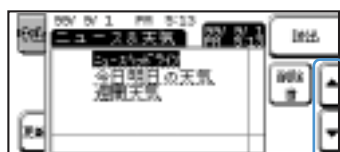
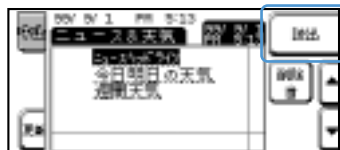
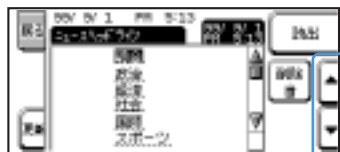
メニューで情報を読み出す

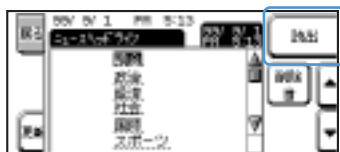
例)「ニュース、総合」の情報メッセージを読み出す。

1 **スカイウェブ画面に切り替える**（補足※1）

2 **メインメニューに切り替える**

メインメニューが表示されます。

3 **メニュー項目を選ぶ**（補足※2）

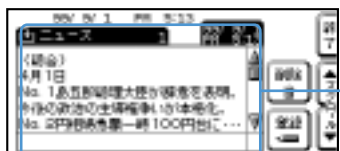
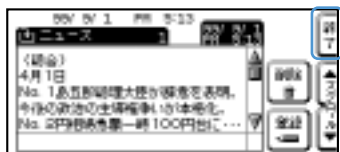
反転している項目が選ばれています。

4 **メニューを決定する**

5 **サブメニュー項目を選ぶ**（補足※2）

6 **サブメニューを読み出す**（補足※3）

7 **項目を選ぶ**（補足※2）

反転している項目が選ばれています。

8 情報を読み出す

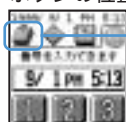
確認画面が表示されます。

9 通信を開始する（補足※4）

スカイウェブサービスセンターと通信が開始されます。通信が終わると選んだ項目の情報メッセージが種類ごとにメッセージフォルダーに保存されます。

10 情報を読む

11 情報確認を終了する

スカイウェブ画面に戻ります。

補足

※1 画面にがないときは、を押して手帳画面に切り替えてから操作します。ボタンの位置は前回の操作によって切り替わります。

1 手帳画面に切り替える

2 スカイウェブ画面に切り替える

※2 ・シャトルキーで選ぶこともできます。
・メニュー項目を押して直接選ぶこともできます。選んだメニュー項目が反転表示されます。反転表示後にもう一度選ぶと次の操作に移ります。

※3 最初に呼び出すときは、確認画面が表示されます。［はい］を押して読み出しを続けてください。

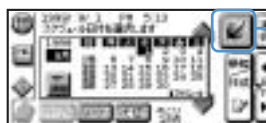
※4 ［いいえ］を選ぶと通信開始を中止し、前の画面に戻ります。

メニュー更新中、情報読み出し中

スカイウェブセンターと通信中は、「読み出し中です」の画面が表示されます。

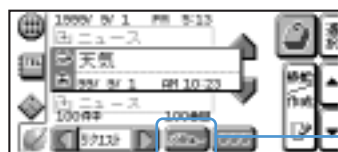
自動表示の応答を「OFF」にしているときは

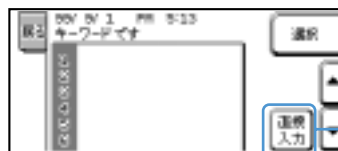
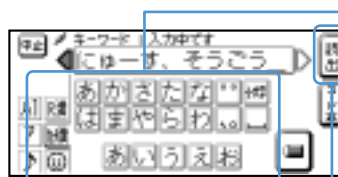
「読み出し完了」の画面に［表示］が表示されますので、［表示］を押してください。

リクエストサービス

キーワードから情報メッセージを読み出す

キーワードを入力し、情報メッセージを読み出します。入力したキーワードは10件まで履歴として残り、最新のキーワードが先頭になるように並べ替えることができます。10件を超えてキーワードを入力すると、古い順に消去されます。**なお、実際のキーワードについては、J-PHONEグループ各社の「スカイウェブ サービスガイドブック」をご覧ください。**

キーワードを直接入力して読み出す

1 スカイウェブ画面に切り替える（補足※1）

2 メインメニューに切り替える

3 キーワード画面に切り替える

4 キーワード入力画面に切り替える

5 キーワードを入力する（補足※2）

文字の入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

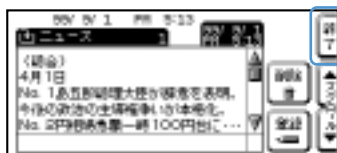
6 情報を読み出す

確認画面が表示されます。

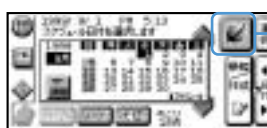
リクエストサービス

7 通信を開始する（補足※3）

スカイウェブサービスセンターと通信が開始されます。通信が終わると選んだ項目の情報メッセージが種類ごとにメッセージフォルダーに保存されます。

8 情報を読む

9 情報確認を終了する

スカイウェブ画面に戻ります。

※1 画面に　がないときは、　を押して手帳画面に切り替えてから操作します。
ボタンの位置は前回の操作によって切り替わります。

1 手帳画面に切り替える

2 スカイウェブ画面に切り替える

※2 入力できる文字数は、全角で57文字（半角で114文字）までです。

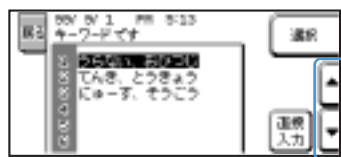
※3 　を選ぶと通信開始を中止し、前の画面に戻ります。

メニュー更新中、情報読み出し中

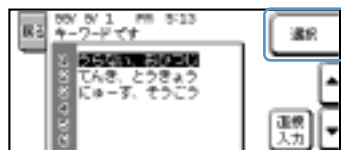
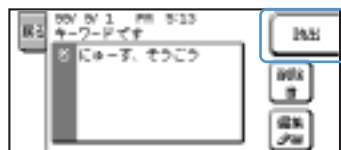
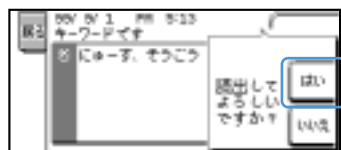
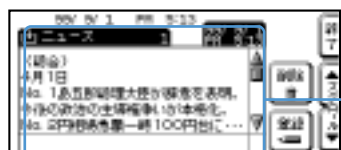
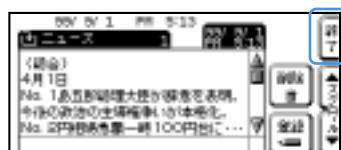
スカイウェブセンターと通信中は、「読み出し中です」の画面が表示されます。

自動表示の応答を「OFF」にしているときは

「読み出し完了」の画面に　が表示されますので、　を押してください。

履歴登録されたキーワードを使って読み出す

1 **キーワード画面に切り替える**
180ページ 1 〜 3 の操作をする。

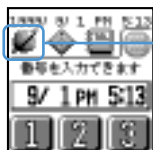
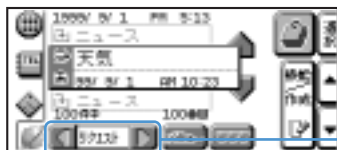
2 **キーワードを選ぶ**（補足※1）

3 **キーワードを決定する**

4 **情報を読み出す**（補足※2）
確認画面が表示されます。

5 **通信を開始する**（補足※3）
スカイウェブサービスセンターと通信が開始されます。通信が終わると選んだ項目の情報メッセージが種類ごとにメッセージフォルダーに保存されます。

6 **情報を読む**

7 **情報確認を終了する**
スカイウェブ画面に戻ります。

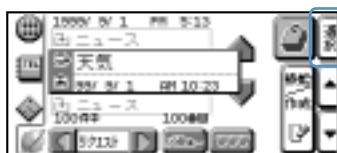
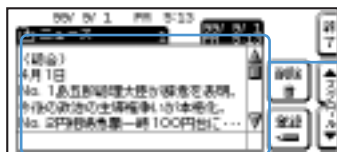
補足

※1 シャトルキーで選ぶことや直接選ぶこともできます。
※2 **キーワードの削除と編集**
削除 を選ぶとキーワードを削除し、編集 を選ぶとキーワードを編集できます。
※3 いいえ を選ぶと通信開始を中止し、前の画面に戻ります。

一度読んだ情報メッセージを読み直す

読み出した情報メッセージは、種類ごとのメッセージフォルダーに一時保存（FIFO型メッセージ）または保存（ストレージ型メッセージ）されます。必要なときにスカイウェブ画面からもう一度読み直すことができます。

1 スカイウェブ画面に切り替える（補足※1）

2 情報メッセージの種類を選ぶ（補足※2）

3 読みたい情報メッセージのタイトルを表示する（補足※3）

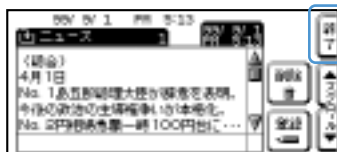
同じタイトルがあるときは、日付を参考にしてください。

4 表示されたタイトルの情報メッセージを選ぶ

5 情報メッセージを読む

情報メッセージが表示されます。

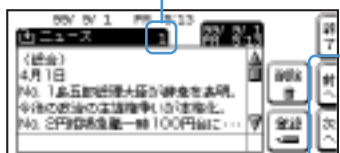
6 情報確認を終了する

スカイウェブ画面に戻ります。

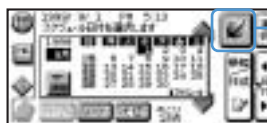
補足は 次ページ参照。

リクエストサービス

タイトルから情報メッセージを選ぶとき

配信された情報メッセージの種類を タイトル FIFO で限定すると、タイトルごとに情報メッセージを読むことができます。

同じタイトル内の番号を表示します。

同じタイトル内に複数情報メッセージがあるときは、次または前で情報メッセージを切り替えることができます。

補足

※1 画面に がないときは、 を押して手帳画面に切り替えてから操作します。ボタンの位置は前回の表示によって変わります。

1 手帳画面に切り替える

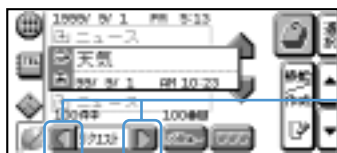
2 スカイウェブ画面に切り替える

※2 情報メッセージの種類に関しては、171ページ「配信された情報メッセージの種類を限定する」を参照してください。

※3 シャトルキーや で選ぶこともできます。

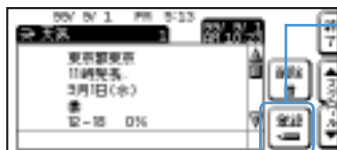
読み出した情報メッセージを保存する

読み出した上書き型メッセージやワーク型メッセージは、メッセージフォルダーに一時保存されていますが、新しい情報メッセージが入るごとに古い情報メッセージは更新されていきます。これらの情報メッセージはストレージ型メッセージに変更することにより、自分で削除するまでJ-フォン内に保存することができます。

1 スカイウェブ画面に切り替える（補足※1）

2 情報メッセージの種類を選ぶ（補足※2）

3 保存したい情報メッセージのタイトルを表示する（補足※3）

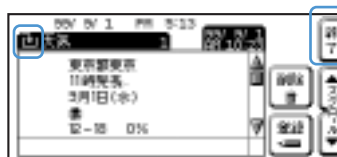
同じタイトルがあるときは、日付を参考にしてください。

4 情報メッセージを選ぶ

情報メッセージが表示されます。

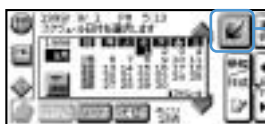
5 登録する

確認画面が表示されます。

6 登録を確認する（補足※4）

選んだ情報メッセージが蓄積型メッセージとして保存されます。
左上に表示されている情報メッセージの種類が（上書き型メッセージ）から（蓄積型メッセージ）に変わります。

7 登録を終了する

スカイウェブ画面に戻ります。

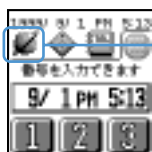
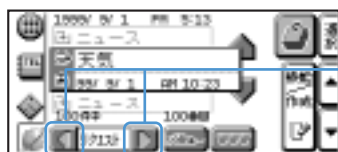
※1 画面にがないときは、を押して手帳画面に切り替えてから操作します。
ボタンの位置は前回の操作によって切り替わります。

1 手帳画面に切り替える

2 スカイウェブ画面に切り替える

※2 情報メッセージの種類に関しては、173ページ「情報メッセージ内の文字入力や選択・実行ボタンについて」を参照してください。
※3 シャトルキーやで選ぶこともできます。
※4 いいえ を選ぶと登録を中止し、前の画面に戻ります。

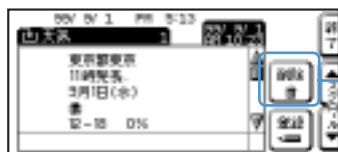
蓄積（ストレージ）型メッセージに変更すると
蓄積型メッセージに変更した情報メッセージは、上書き型メッセージやワーク型メッセージに戻すことはできません。また、蓄積型メッセージはすでに保存されていますので登録することはできません。

不要な情報メッセージを削除する

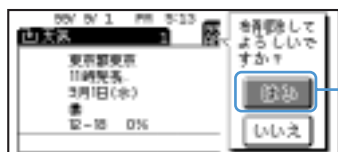
蓄積型メッセージは100件まで登録することができます。不要になった情報メッセージは削除してください。

1 スカイウェブ画面に切り替える（補足※1）

2 情報メッセージの種類を選ぶ（補足※2）

3 削除したい情報メッセージのタイトルを表示する（補足※3）

同じタイトルがあるときは、日付を参考にしてください。

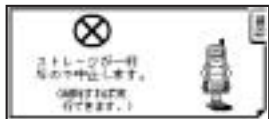
4 情報メッセージを選ぶ

情報メッセージが表示されます。

5 情報メッセージを削除する

確認画面が表示されます。

6 削除を確認する（補足※4）

選んだ情報メッセージが削除され、スカイウェブ画面に戻ります。

蓄積型メッセージを保存するメモリがないとき

蓄積型メッセージがすでに100件保存されているときは、新しい蓄積型メッセージを受信することができません。受信できないとエラー音が鳴り、次のような画面になります。受信できなかった情報メッセージはスカイウェブサービスセンターに蓄積されています。
まとめて不要な情報メッセージを消去することもできます（「基本操作編」101ページ「メモリ内容を一度に消去する（メモリクリア）」参照）。

●を押して画面を戻してから、不要な蓄積型メッセージを削除してください。
●蓄積型メッセージの1件あたりの情報量が多いとき、情報メッセージが100件に満たないときでも保存できないことがあります。

※1 画面にがないときは、を押して手帳画面に切り替えてから操作します。ボタンの位置は前回の表示によって変わります。

1 手帳画面に切り替える

2 スカイウェブ画面に切り替える

※2 情報メッセージの種類に関しては、171ページ「配信された情報メッセージの種類を限定する」を参照してください。

※3 シャトルキーやで選ぶこともできます。

※4 を押すと削除を中止し、前の画面に戻ります。

情報メッセージを利用して電話をかけたり、スカイメールを送信する

入手した情報メッセージ内の電話番号やメールアドレスを利用して、電話をかけたりスカイメール（Eメール）を送信することができます。
次の手順を参考に操作してください。

1 電話番号やメールアドレスを選ぶ

選んだ項目が反転表示されます。

2 電話をかける

電話のとき

電話を選ぶと電話がかかります。

メールアドレスのとき

Ｅメールアドレスを選ぶとスカイメールの新規作成画面が表示されます（10ページ「スカイメールでメッセージを送信する」参照）。

補足

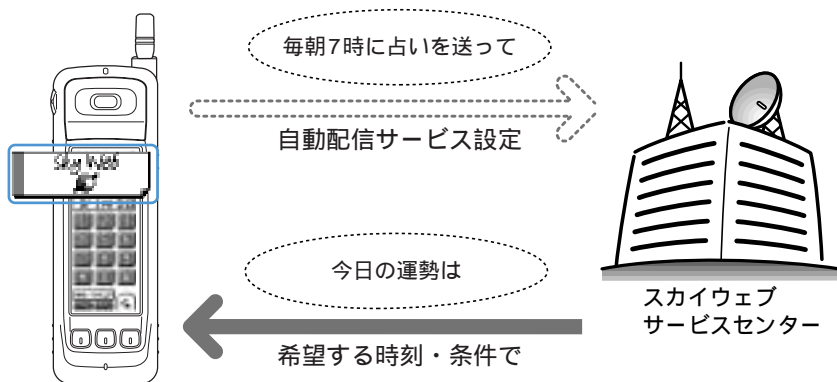
目印はアンダーライン

利用できる電話番号やメールアドレスには、アンダーライン（点線）が表示されています。

リクエストサービス

自動配信サービス（プッシュ型サービス）

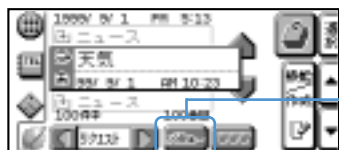
受信したい情報メッセージを登録する

自動配信サービスとは、あらかじめ配信を受けたい情報メッセージをスカイウェブサービスセンターに登録しておき、自動的に情報メッセージを受けることができるサービスです。自動配信サービスを受けるには、あらかじめスカイウェブサービスセンターに配信を受けたい情報メッセージを登録しておきます。

情報メッセージの種類により、設定する項目が異なることがあります。自動配信サービスのサービス内容、設定方法については、J-PHONEグループ各社の「スカイウェブサービスガイドブック」を参照ください。

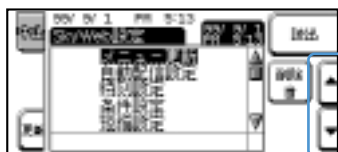
注意

ユーザー登録が必要です！
自動配信サービスをご利用になるには、ユーザー登録が必要です。ユーザー登録については、「ユーザー登録のしかた」を参照してください。

ユーザー登録のしかた

1 スカイウェブ画面に切り替える(補足※1)

2 メインメニューに切り替える

3 「SkyWeb設定」を表示する（補足※2）

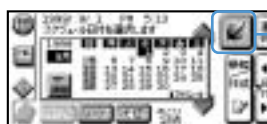
4 「SkyWeb設定」を選ぶ（補足※3）

5 「ユーザー登録設定」を表示する（補足※2）

6 「ユーザー登録設定」を読み出す（補足※3）

7 「ユーザー登録」を読み出す（補足※4）

スカイウェブサービスセンターと通信が開始されます。通信が終わるとスカイウェブセンターに登録されます。

補足

※1 画面に がないときは、 を押して手帳画面に切り替えてから操作します。ボタンの位置は前回の表示によって変わります。

1 手帳画面に切り替える

2 スカイウェブ画面に切り替える

※2 ・シャトルキーで選ぶこともできます。
・メニュー項目を押して直接選ぶこともできます。選んだメニュー項目が反転表示されます。反転表示後にもう一度選ぶと次の操作に移ります。

※3 最初に呼び出すときは、確認画面が表示されます。 はい を押して読み出しを続けてください。

※4 確認画面が表示されます。 はい を押して読み出しを続けてください。

ユーザー登録の解除

ユーザー登録を解除するときは、「SkyWeb設定」で「ユーザー登録解除」を選んでください。

自動配信を設定する

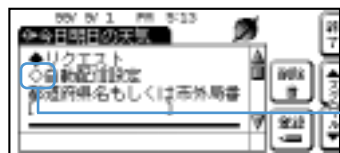
例）「今日明日の天気」の情報サービスで、東京の天気を毎日朝8時に自動配信する設定をする。
詳しくはJ-PHONEグループ各社の「スカイウェブ サービスガイドブック」を参照してください。

1 メインメニューに切り替える

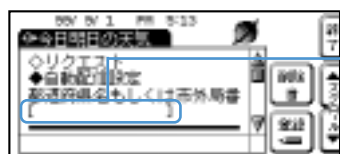
192ページ 1 ～ 2 の操作をする。

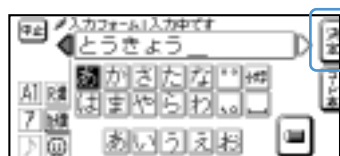
2 「ニュース&天気」を表示する

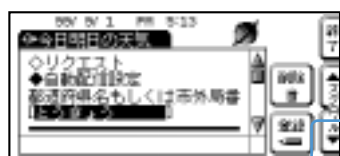
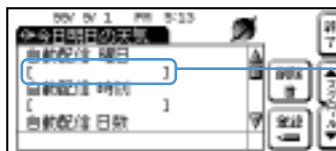
3 「ニュース&天気」を選ぶ

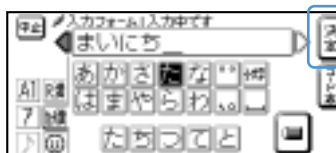
4 「今日明日の天気」を表示する

5 「今日明日の天気」を読み出す（補足※1）

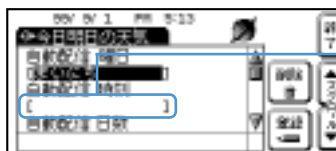
スカイウェブサービスセンターと通信が開始され、情報が読み出されます。

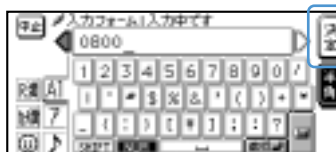
6 「自動配信設定」を選ぶ

7 文字入力画面に切り替える

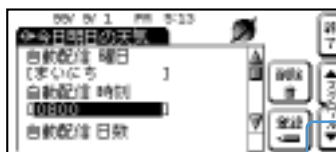
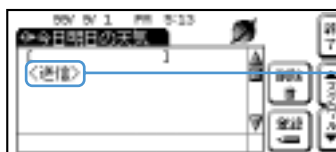
天気を確認する地域を入力します。
押すと反転表示されます。もう一度押すと文字入力画面に切り替わります。

8 「とうきょう」を入力して決定する

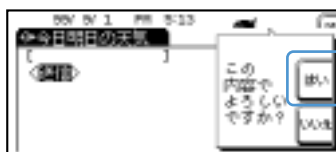
文字の入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

9 次のページを選ぶ

10 文字入力画面に切り替える

自動配信してもらう曜日を入力します。
押すと反転表示されます。もう一度押すと文字入力画面に切り替わります。

11 「まいにち」を入力して決定する

文字の入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

12 文字入力画面に切り替える

自動配信してもらう時刻を入力します。
押すと反転表示されます。もう一度押すと文字入力画面に切り替わります。

13 「0800」を入力して決定する

文字の入力については「基本操作編」39ページ「文字入力のしかた」を参照してください。

14 次のページを選ぶ

15 自動配信の設定を送信する

押すと反転表示されます。もう一度押すと確認画面が表示されます。

16 自動配信の設定を送信する

スカイウェブサービスセンターと通信が開始され、自動配信の設定が登録されます。
メッセージを確認してください。

自動配信サービス（プッシュ型サービス）

補足

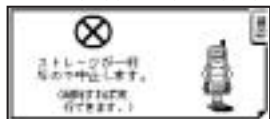
※1 確認画面が表示されます。［はい］を押して読み出しを続けてください。

情報メッセージが配信されると

スカイウェブサービスセンターから情報メッセージの配信があると、［アイコン］が画面に表示されて情報メッセージが配信されたことをお知らせします。［アイコン］は［アイコン］表示に変わります。スカイウェブ画面に切り替えて情報メッセージを読んでください。

情報メッセージが配信されると、未読情報メッセージフォルダーに保存されます。

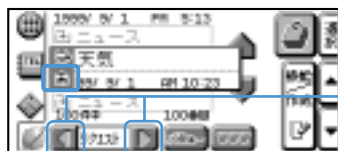
蓄積（ストレージ）型メッセージを保存するメモリがないとき

蓄積型メッセージがすでに100件保存されているときは、新しい蓄積型メッセージを受信することができません。受信できないとエラー音が鳴り、次のような画面になります。受信できなかった情報メッセージはスカイウェブサービスセンターに蓄積されています。
まとめて不要な情報メッセージを消去することもできます（「基本操作編」101ページ「メモリ内容を一度に消去する（メモリクリア）」参照）。

- ●［ボタン］を押して画面を戻してから、不要な蓄積型メッセージを削除してください。
- ●蓄積型メッセージの1件あたりの情報量が多いとき、情報メッセージが100件に満たないときでも保存できないことがあります。

- ●情報配信時の着信音を他の着信音とは別に設定することができます（209ページ「スカイウェブの受信設定」参照）。
- ●一時保存されている上書き型メッセージは、1タイトルあたり3件を超えると情報メッセージが配信されるたびに更新され、古い情報メッセージから消去されます。大切な情報メッセージは、蓄積型メッセージに変更し、保存してください（185ページ「読み出した情報メッセージを保存する」参照）。
- ●スクリーンセーバーで「スカイウェブ」に設定してあるときは、自動配信サービスで配信された情報メッセージの内容が画面に表示されます（「基本操作編」154ページ「操作をしないときは絵を表示させる（スクリーンセーバー）」参照）。

配信された情報メッセージを読む

スカイウェブサービスセンターから配信された情報メッセージは、未読情報メッセージフォルダーに保存されます。

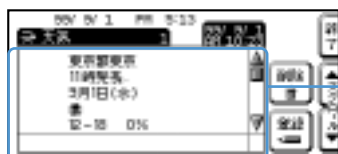
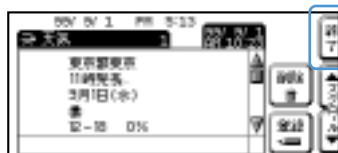
1 スカイウェブ画面に切り替える（補足※1）

2 情報メッセージの種類を［未読］または［プッシュ］に限定する（補足※2）

［未読］のみを選ぶと、配信後まだ読んでいない情報メッセージのみ検索できます。まだ読んでいないメッセージには［未］が表示されています。

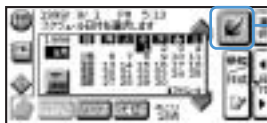
3 読みたい情報メッセージのタイトルを表示する（補足※3）

同じタイトルがあるときは、日付を参考にしてください。

4 情報メッセージを選ぶ

情報メッセージが表示されます。

5 情報メッセージを読む

6 情報確認を終了する

スカイウェブ画面に戻ります。

※1 画面に がないときは、 を押して手帳画面に切り替えてから操作します。
ボタンの位置は前回の表示によって変わります。

1 **手帳画面に切り替える**

2 **スカイウェブ画面に切り替える**

※2 情報メッセージの種類に関しては、171ページ「配信された情報メッセージの種類を限定する」を参照してください。

※3 シャトルキーや で選ぶこともできます。

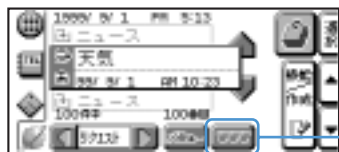
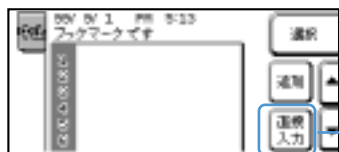
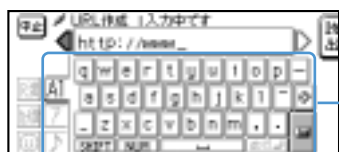
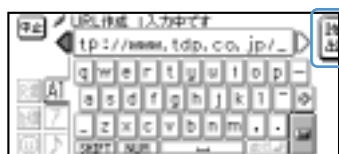
インターネットアクセス

インターネットにアクセスする

この機能は現在ご利用になれません。ご契約のJ-PHONEグループ各社よりお知らせがあった時点からご利用可能となります。

URL（ユーアールエル）を入力して情報を読み出す

インターネット、ホームページのURLを入力して、文字情報を読み出します。

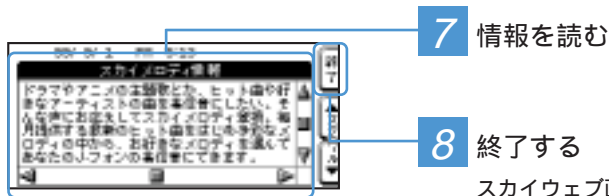
1 スカイウェブ画面に切り替える（補足※1）

2 ブックマーク画面に切り替える

3 直接入力画面に切り替える

4 URLを続けて入力する

5 情報を読み出す

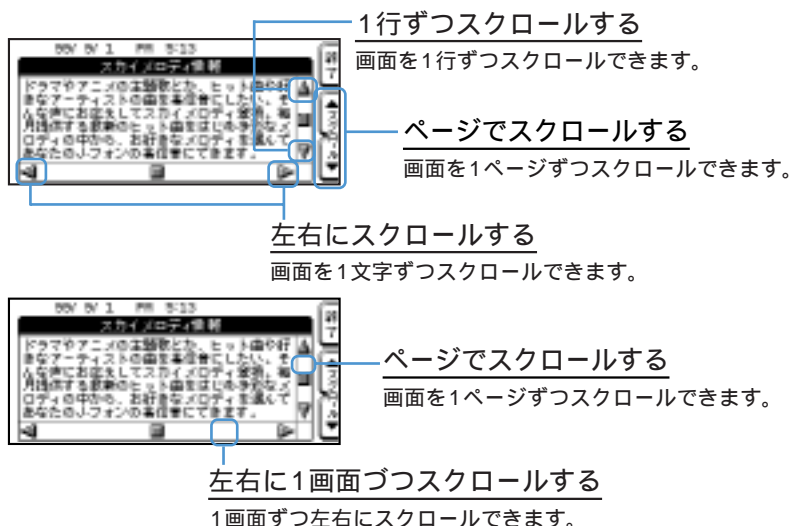
確認画面が表示されます。

6 通信を開始する（補足※2）

スカイウェブサービスセンターと通信が開始されます。

7 情報を読む

8 終了する

スカイウェブ画面に戻ります。

情報メッセージを読む

1行ずつスクロールする

画面を1行ずつスクロールできます。

ページでスクロールする

画面を1ページずつスクロールできます。

左右にスクロールする

画面を1文字ずつスクロールできます。

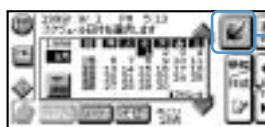
ページでスクロールする

画面を1ページずつスクロールできます。

左右に1画面づつスクロールする

1画面ずつ左右にスクロールできます。

補足

※1 画面に がないときは、 を押して手帳画面に切り替えてから操作します。
ボタンの位置は前回の操作によって切り替わります。

1 手帳画面に切り替える

2 スカイウェブ画面に切り替える

※2 を選ぶと、前の画面へ戻ります。

情報読み出し中

スカイウェブセンターと通信中は、「読み出し中です」の画面が表示されます。

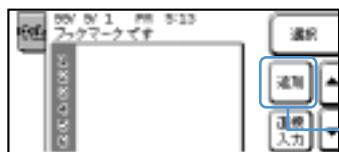
自動表示の応答を「OFF」にしているときは

「読み出し完了」の画面に が表示されますので、 を押してください。

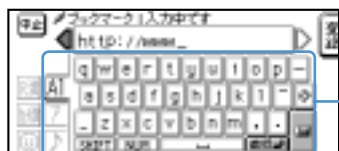
URLとは

インターネットに接続しているホームページなどのアドレスです。このURLを入力して読み出すと、そのURLのホームページの情報を読むことができます。

URLをブックマークに追加する

よく使用するURLは、ブックマークに登録します。ブックマークは10件まで登録できます。

1 ブックマーク画面に切り替える

200ページ 1 ～ 2 の操作をする。

2 ブックマーク入力画面に切り替える

3 URLを続けて入力する

4 登録する

確認画面が表示されます。

5 確認する（補足※1）

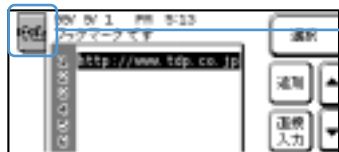
確認画面が表示されます。

6 入力を終了する（補足※2）

URLがブックマークに登録され、ブックマーク画面に戻ります。

7 終了する

スカイウェブ画面に戻ります。

補足

※1 [いいえ] を押すと登録を中止し、前の画面に戻ります。

※2 [新規入力] を押すと入力を続けることができます。

ブックマークとは

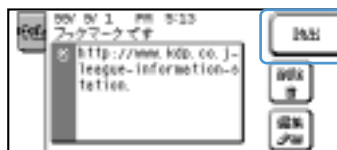
ブックマークとは本などに使用する「しおり」の意味です。よく読み出すホームページのURLを登録しておくと、毎回URLを入力する手間を省けます。

ブックマークで情報を読み出す

1 **ブックマーク画面に切り替える**

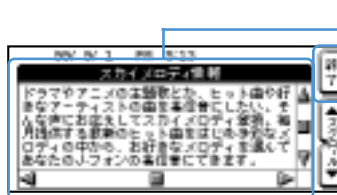
200ページ 1 ～ 2 の操作をする。

2 **ブックマークを表示する**（補足※1）

3 **ブックマークを選ぶ**

4 **情報を読み出す**

確認画面が表示されます。

5 **通信を開始する**（補足※2）

スカイウェブサービスセンターと通信が開始されます。

6 **情報を読む**

7 **終了する**

スカイウェブ画面に戻ります。

補足

※1 シャトルキーで選ぶことや直接選ぶこともできます。

※2 いいえ を選ぶと、前の画面へ戻ります。

情報読み出し中

スカイウェブセンターと通信中は、「読み出し中です」の画面が表示されます。

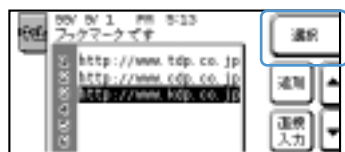
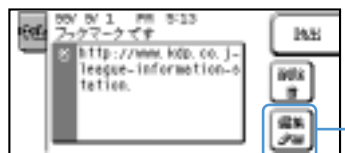
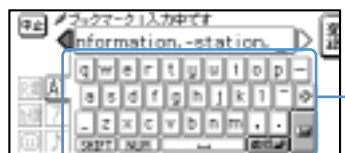
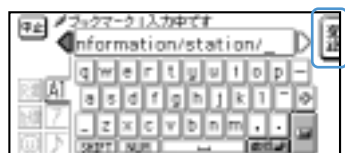
自動表示の応答を「OFF」にしているときは

「読み出し完了」の画面に 表示 が表示されますので、 表示 を押してください。

ブックマークを編集する

1 ブックマーク画面に切り替える

200ページ 1 ～ 2 の操作をする。

2 ブックマークを表示する（補足※1）

3 ブックマークを選ぶ

4 入力画面に切り替える

5 編集する

6 登録する

確認画面が表示されます。

7 上書き登録する（補足※2）

ブックマーク画面に戻ります。

※1 シャトルキーで選ぶことや直接選ぶこともできます。

※2 中止 を選ぶと登録を中止し、前の画面に戻ります。

別登録するとき

別登録

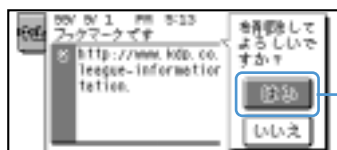
変更した内容を登録されていた内容とは別の新しいブックマークとして登録します。登録されていた内容はそのまま残ります。

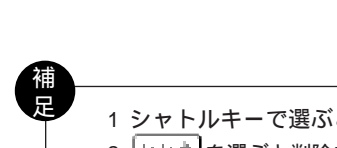
ブックマークを削除する

1 **ブックマーク画面に切り替える**

200ページ 1 ～ 2 の操作をする。

2 **ブックマークを表示する**（補足※1）

3 **ブックマークを選ぶ**

4 **削除する**

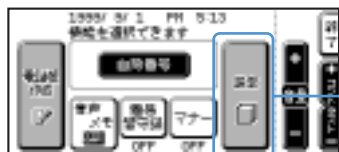
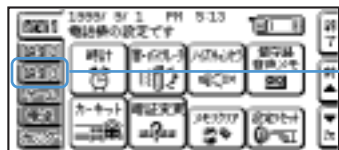
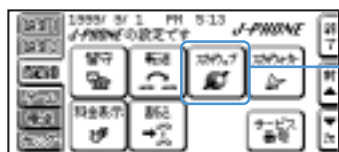
確認画面が表示されます。

5 **削除を確認する**（補足※2）

ブックマーク画面に戻ります。

※1 シャトルキーで選ぶことや直接選ぶこともできます。
※2 いいえ を選ぶと削除を中止し、前の画面に戻ります。

スカイウェブ設定

スカイウェブの設定画面を表示する

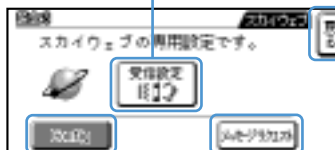
1 機能選択画面に切り替える（補足※1）

2 設定1画面に切り替える

3 設定3画面に切り替える（補足※2）

4 スカイウェブ画面に切り替える

スカイウェブ設定画面が表示されます。

スカイウェブ設定画面について

受信設定

209ページ「スカイウェブの受信設定」参照。

戻る

設定3画面に戻ります。

Config

212ページ「スカイウェブサービスセンターのサーバーアドレスを変更する」参照。

メッセージリクエスト

213ページ「未配信の情報メッセージを受信する（メッセージリクエスト）」参照。

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からも［機能/作成］を押して切り替えることができます。

※2 シャトルキーや［▲］［▼］で選ぶこともできます。

スカイウェブの受信設定

スカイウェブの受信設定は、スカイウェブ「ON」/「OFF」の設定および情報メッセージの受信音色、自動応答の設定です。

情報メッセージ受信時の受信音を設定する

スカイウェブで情報メッセージを受信したときに振動（バイブレータ）や音で知らせることができます。

1 スカイウェブ設定画面に切り替える

208ページ 1 ～ 4 の操作をする。
スカイウェブ設定画面が表示されます。

2 受信設定画面に切り替える

3 項目を押して設定を選ぶ（補足※1）

各項目のボタンを押すたびに設定が切り替わります。太字でアンダーラインのついた項目が選ばれています。（例：**OFF**）

4 受信設定を決定する

設定3画面に戻ります。

設定項目について

受信バイブレータ　受信バイブレータを設定する

情報メッセージの受信をバイブレータで知らせます。タイプC、タイプD、OFFから選びます。

受信音量　受信音量を設定する

情報メッセージの受信を音で知らせるように設定したときの音の大きさを設定します。一定音量4段階、またはステップアップ、ステップダウン、OFFから選びます。

リクエスト　リクエストサービス情報の音色を設定する

リクエストサービスで情報メッセージを読み出したときに音で知らせます。ボタン音、3種類のベル音、4種類のメロディ、オリジナル着信音（注意※1）、スカイメロディ（注意※1）から選びます。「自作」を直接選ぶとオリジナル着信音の選択画面（「基本操作編」86ページ「着信音を自分で作る（オリジナル着信音）」参照）に切り替わり、「スカイメロディ」を直接選ぶとスカイメロディの選択画面（「基本操作編」92ページ「スカイメロディを着信音に設定する」参照）に切り替わります。

補足 注意 は 次ページ参照。

設定項目について（つづき）

プッシュ　自動配信サービス情報の音色を設定する

自動配信サービスで情報メッセージが配信されたときに音で知らせます。ボタン音、3種類のベル音、4種類のメロディ、オリジナル着信音（注意※1）、スカイメロディ（注意※1）から選びます。「自作」を直接選ぶとオリジナル着信音の選択画面（「基本操作編」86ページ「着信音を自分で作る（オリジナル着信音）」参照）に切り替わり、「スカイメロディ」を直接選ぶとスカイメロディの選択画面（「基本操作編」92ページ「スカイメロディを着信音に設定する」参照）に切り替わります。

※1 を押し、 に切り替えると設定の確認音を鳴らさないで行うことができます。

※1 スカイメロディ・自作（オリジナル着信音）に登録されていないときに「スカイメロディ」または「自作」を選ぶとベル音Hが選ばれます。「基本操作編」92ページ「スカイメロディを着信音に設定する」、「基本操作編」86ページ「着信音を自分で作る（オリジナル着信音）」を参照してください。

受話音量を「OFF」に設定すると

受信音量を「OFF」に設定したとき、メッセージの種類別に設定した音色パターンも、音が鳴りません。

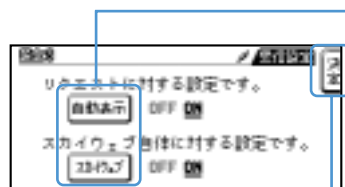
スカイウェブと自動表示の「ON」/「OFF」を設定する

スカイウェブの機能自体を「OFF」にしたり、読み出しの自動表示を「OFF」にしたりします。

1 スカイウェブ設定画面に切り替える

208ページ 1 ～ 4 の操作をする。
スカイウェブ設定画面が表示されます。

2 受信設定画面に切り替える

3 スカイウェブ/自動表示設定画面に切り替える

4 各項目を押して「ON」/「OFF」を切り替える

押すたびに「ON」↔「OFF」が切り替わります。太字でアンダーラインのついた項目が選ばれています。（例：**ON**）

5 設定を決定する

受信設定画面に戻ります。

設定項目について

自動表示　自動表示を設定する

自動表示を「OFF」に設定すると、情報メッセージを読み出すときに 表示 を押さないとメッセージが表示されません。

読み出すとき押します。

スカイウェブ　スカイウェブサービスの設定をする

「OFF」に設定すると、スカイウェブ自体の機能を「OFF」に設定します。スカイウェブサービスは利用できなくなります。

スカイウェブサービスセンターのサーバーアドレスを変更する

契約されたJ-PHONEグループ各社からサーバーアドレス変更のお知らせがない場合、変更しないでください。

1 スカイウェブ設定画面に切り替える

208ページ 1 ～ 4 の操作をする。
スカイウェブ設定画面が表示されます。

2 コンフィギュレーション画面に切り替える

3 サーバーアドレスまたはセンター番号の変更の画面に切り替える

項目を押すとそれぞれの番号入力画面に切り替わります。

4 新規アドレスまたはセンター番号を入力する

5 変更を決定する

コンフィギュレーション画面に戻ります。

変更しないで戻るとき

変更しないときは［変更］を押さずに［戻る］を押し、スカイウェブ設定画面に戻ってください。

誤って番号を変更したとき

サーバーアドレス、センター番号を誤って変更するとスカイウェブの利用ができなくなります。誤って番号を変更したときは、もう一度正しい番号を入力してください。設定リセットするとサーバアドレスは1590に戻り、またセンター番号は＊7002に戻ります。設定リセットをすると、各種の設定内容がJ-フォンご購入時の状態に戻ります。操作の前に本当にリセットしてよいかどうか、十分に確認してください。

未配信の情報メッセージを受信する（メッセージリクエスト）

スカイウェブサービスセンターに保存されている未配信の情報メッセージを確認または配信したいときに、メッセージリクエストをすると、未配信の情報メッセージを自動的にJ-フォンに配信させることができます。

1 スカイウェブ設定画面に切り替える

208ページ 1 ～ 4 の操作をする。
スカイウェブ設定画面が表示されます。

2 メッセージリクエストを行う

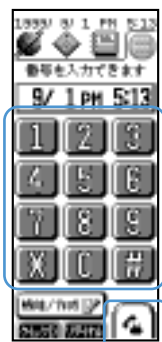
スカイウェブサービスセンターに未配信の情報メッセージがあるときに、情報メッセージが配信されます。

スカイメロディ

メロディを受信・登録する

スカイメロディサービスを利用すると、スカイメロディセンターから最新のヒット曲のメロディを受信することができます。受信したメロディはお使いのJ-フォンで着信音として利用することができます。

メロディを受信する

「ダイヤル画面」からスカイメロディセンターに電話をかけ、メロディを受信します。スカイメロディセンターの電話番号は「1790」です。

1 「1790」を入力する（補足※1）

2 スカイメロディセンターに電話をかける

スカイメロディセンターにつながったら音声ガイダンスが流れます。そのガイダンスに従って操作し、受信するメロディを選んでください。

メロディを受信すると

スカイメロディを受信すると、［スカイメロディ］を約10秒表示します。［スカイメロディ］を押すと、この表示は消えます。

スカイメロディ

受信したメロディを聞く

受信したメロディを聞きます。

1 **スカイウォーカー画面に切り替える**

2 **未読のみ を選ぶ**

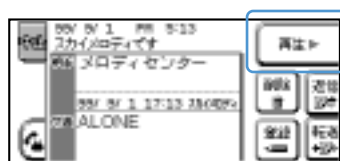
まだ読んでいないメッセージには 未 が表示されています。

3 **メッセージを表示する**（補足※2）

4 **メッセージ（メロディ）を選ぶ**（補足※3）

メロディ確認画面が表示されます。

5 **メロディを聞く**（補足※4）

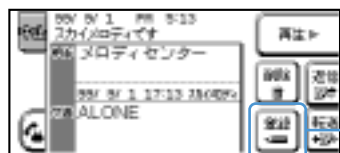
メロディを登録する に進む

※1 音・バイブレータの設定で「スカイメロディ」を選び、スカイメロディの設定画面に切り替えて を押してもスカイメロディセンターに電話をかけることができます。

※2 シャトルキーや で選ぶこともできます。

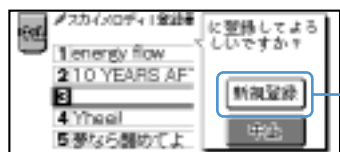
※3 受信したメロディは「メロディセンター」と表示されます。

※4 メロディ再生中は 再生 が 停止 に替わり、再生中のメロディを停止することができます。

メロディを登録する

受信したメロディをJ-フォンに登録します。受信したメロディを着信音として利用するときは、まずメロディを登録してください。

1 メロディ登録番号選択画面に切り替える

2 登録する番号を選ぶ（補足※1）

3 メロディ登録確認画面に切り替える

4 メロディを登録する（補足※2）

※1 シャトルキーや▼▲で選ぶこともできます。直接項目を押して選ぶこともできます。

※2 ・中止を選ぶとメロディの登録を中止し、前の画面に戻ります。
・上書き登録すると確認メッセージが表示されます。

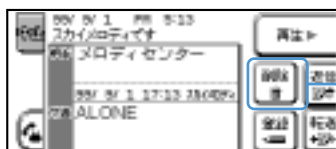
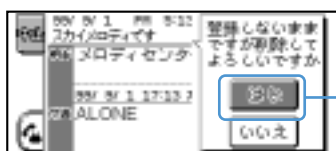
登録曲数は10曲まで
スカイメロディは10曲までJ-フォンに登録することができます。

受信したメロディを登録すると
メッセージ画面からメロディのメッセージが削除されます。

メロディを削除する

受信したメロディをメッセージ画面から削除します。

1 メロディ受信確認画面に切り替える

217ページ 1 〜 4 の操作をする。

2 削除確認画面に切り替える

3 メロディを削除する（補足※1）

補足

※1 いいえ を選ぶとメロディの削除を中止し、前の画面に戻ります。

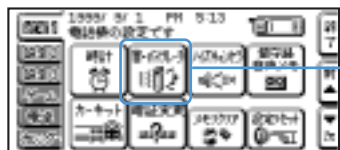
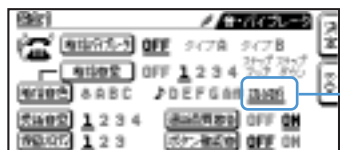
スカイメロディ

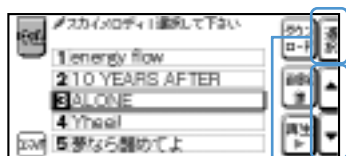
メロディを着信音・受信音として設定する

J-フォンに登録したスカイメロディを着信音やスカイウォーカー、スカイウェブの受信音として設定します。あらかじめ受信したメロディをJ-フォンに登録してから操作してください（218ページ「メロディを登録する」参照）。

例）スカイメロディを着信音として設定する。

1 機能選択画面に切り替える（補足※1）

2 設定1画面に切り替える

3 音・バイブレータの設定画面に切り替える

4 「スカイメロディ」を直接選ぶ（補足※2）

スカイメロディ設定画面に切り替わります。

5 メロディを選ぶ（補足※3）

6 選んだメロディを着信音に設定する

音・バイブレータの設定画面に戻ります。

補足

※1 ダイヤル画面以外の画面からも［機能/待機］を押して切り替えることができます。

※2 ［］を押して［］に切り替えて設定すると、確認音を鳴らさずに設定できます。

※3 シャトルキーで選ぶこともできます。

スカイウォーカー、スカイウェブの着信音を設定する

スカイウォーカー、スカイウェブでの受信音の設定は各受信設定の項目を参照してください（133ページ「スカイウォーカーの受信設定」、209ページ「スカイウェブの受信設定」参照）。

設定項目について

設定を中止する

スカイメロディの設定を中止して、音・バイブレータの設定画面に戻ります。

メロディを再生/停止する（補足※1）

再生中は[再生]が[停止]に変わり、再生中のメロディを停止することができます。

メロディを削除する

J-フォンに登録したメロディを削除します。
確認画面で[はい]を押して選んだメロディを削除します。[いいえ]を押すとメロディの削除を中止し、前の画面に戻ります。

スカイメロディセンターに電話をかける

スカイメロディセンターに電話をかけます。音声ガイダンスに従って操作すると、スカイメロディを受信することができます。

スカイメロディセンターの番号を変更する

スカイメロディセンターの番号を変更します。番号の変更は、契約されたJ-PHONEグループ各社から変更のお知らせがあったときに変更してください。

1 入力したスカイメロディセンターの番号を決定する

※1 再生中は、メロディに合わせて着信ランプが点滅します。

誤って番号を変更したとき
誤って番号を変更すると、スカイメロディの利用ができなくなります。誤って番号を変更したときは、もう一度正しい番号を入力してください。
設定リセットするとセンター番号は1790に戻ります。設定リセットをすると、各種の設定内容がJ-フォンご購入時の状態に戻ります。操作の前に本当にリセットしてよいかどうか、十分に確認してください。

付　録

スカイウォーカーのメモリ

保存できるメッセージのメモリ件数

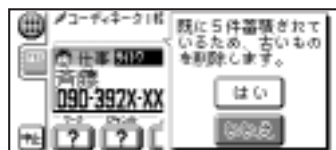
●送信メッセージは50件まで

スカイメール、コーディネータの受信メッセージの回答、リレーメール、グリーティングを合わせて50件まで保存できます。
50件を超えてメッセージを送信するときは、もっとも古い送信メッセージを削除して最新のメッセージを送信します。

●受信メッセージは300件まで

スカイメール、コーディネータの受信、リレーメール、グリーティング、スカイメロディの受信、メモトークの受信を合わせて300件まで保存できます。
受信したメッセージが一杯になると、新たにメッセージが送られてきても削除をすすめるメッセージが表示されて受信できなくなります。不要なメッセージを削除してください。

●コーディネータの問い合わせメッセージは5件まで

コーディネータの問い合わせメッセージは5件まで保存できます。5件を超えて新たに問い合わせメッセージを送信しようとして、コーディネータを選ぶと古い問い合わせメッセージの削除をすすめるメッセージが表示されますので、古いメッセージを削除してから操作してください。

●ホットラインのやりとりは5件まで

ホットライン中のメッセージのやりとりは5件まで保存されます。新たにホットラインでメッセージのやりとりをおこなったときは古いメッセージが削除されます。

注意

スカイメロディやEメールで長いメッセージを受信すると
1件のメッセージが長い場合は、受信したメッセージが300件に満たなくてもメモリが一杯になることがあります。

こんな表示がでたときは

J-フォンは、確認が必要な操作を行うときや誤った操作を行ったときなどにメッセージを表示します。メッセージの内容を確認してから正しい操作を行ってください。
メッセージは次のように表示されます。

液晶パネル全体に表示される例

液晶パネルの一部に表示される例

A~Z

Eメールのアドレスが長いため、文書の末尾を削除します。

Eメールのアドレスも文書としてカウントされます。このまま送信すると文書の末尾を削除して送信します。文書を短くして送信してください。

あ

相手が受け付けません。

スカイウォーカーで送信した相手にメッセージを届けることができません。

宛先を確認してください。

スカイウォーカーで送信できる相手は、スカイウォーカー対応のJ-フォンです。

暗証番号が違います。

J-フォンに登録されている4桁の操作用暗証番号とは違う4桁の番号を入力しました。操作用暗証番号を確かめてもう一度入力し直してください。

一部送信未確認、再送信しますか。

コーディネータの問い合わせメッセージを送信中またはメモトークの送信中、一部に送信が確認できません。「はい」を押してもう一度送信し直してください。

応答がないため接続が中断されました。

相手のJ-フォンまたはセンターからの応答がなかったので接続が中断されました。もう一度接続し直してください。

オートロック中のため、操作できません。

J-フォンがオートロック中です。操作用暗証番号を入力して、オートロックを一時解除してからご使用ください（「基本操作編」96ページ「いろいろなロック機能を使う」参照）。

お届けしました。

スカイメール、グリーティングのオプション調査で「配信確認」または「配信キャンセル」をしたあとのメッセージです。このメッセージが表示されたときは、相手にメッセージが届いています。

お届けできませんでした。

何らかの理由により、メッセージを届けることができませんでした。もう一度送信し直してください。

お届け中です。

スカイメール、グリーティングのオプション調査で「配信確認」をしたあとのメッセージです。相手のJ-フォンの電源が「OFF」になっているなどで、まだ相手にメッセージが届いていません。

か

キャンセルされました

スカイメール、グリーティングのオプション調査で「配信中止」をしたあとのメッセージです。メッセージの配信が中止されました。

拒否相手が一杯なので中止します。

受信拒否の相手を登録できる件数は10件までです。このメッセージが表示されたときは新たに受信拒否の相手を登録しようとしています。不要な受信拒否相手を削除して、もう一度登録し直してください（137ページ「受信拒否相手の削除と編集」参照）。

現在ネットワークに接続できません。

何らかの理由でネットワークに接続できません。しばらく経ってから送信してください。

圏外です。

電波が届かない場所にいます。「圏外」の表示が消える場所に移動してください。

誤動作防止中です。決定ボタンを長押しで解除して下さい。

誤動作防止機能が働いているため、タッチパネルの操作ができません。誤動作防止機能を解除して操作してください（「基本操作編」105ページ「誤動作を防止する」参照）。

さ

再度行ってください。

圏外などの理由でメッセージがスカイウォーカーサービスセンターに届きませんでした。もう一度送信し直してください。

受信メッセージが一杯なので受信できません。

スカイウォーカーで受信できるメッセージが一杯なため新しいメッセージを受信できません。不要なメールを削除してください（26ページ「メッセージを編集する」、「基本操作編」101ページ「メモリ内容を一度に消去する（メモリクリア）」参照）。

スカイウェブサービスセンターと交信中です。

このメッセージが表示されたときは、しばらく経ってから操作を行ってください。

スカイウォーカーサービスセンターと交信中です。

このメッセージが表示されたときは、しばらく経ってから操作を行ってください。

スカイウォーカーロック中のため、この操作を中止します。

スカイウォーカーロックを設定しているので、メッセージ画面に切り替わりません。スカイウォーカーロックを「OFF」にしてください（「基本操作編」96ページ「いろいろなロック機能を使う」参照）。

スカイウェブ・手帳ロック中のため、この操作を中止します。

スカイウェブ・手帳ロックを設定しているので、スカイウェブ画面、スケジュール画面、ライブラリ画面、メモトーク画面に切り替わりません。スカイウェブ・手帳ロックを「OFF」にしてください（「基本操作編」96ページ「いろいろなロック機能を使う」参照）。

ストレージが一杯なので中止します。

蓄積（ストレージ）型の情報メッセージが一杯のため新しい情報メッセージを受信できません。不要な情報メッセージ削除してください（187ページ「不要な情報メッセージを削除する」、「基本操作編」101ページ「メモリ内容を一度に消去する（メモリクリア）」参照）。

接続が中断されました。

何らかの原因で接続が中断されました。電波状態を確認してもう一度電話をかけ直してください。

センター受け付けました。

スカイウォーカーサービスセンターへ要求したメッセージが届きました。

送信完了しました。

スカイウォーカーサービスセンターへの送信が正常に行われました。

送信できません。

何らかの理由で送信ができません。もう一度送信し直してください。

送信できませんでした。

何らかの理由で配信に失敗しました。またはスカイメール、グリーティングのオプション調査で「配信確認」をしたあとのメッセージです。このメッセージが表示されたときは、何らかの理由で配信されませんでした。もう一度送信し直してください。

た

ダイヤル発信禁止のため、この操作を中止します。

ダイヤル発信禁止を設定しているので、ダイヤル画面に切り替わりません。ダイヤル発信禁止を「OFF」にしてください（「基本操作編」96ページ「いろいろなロック機能を使う」参照）。

電話帳の件数が一杯なので中止します。

電話帳に登録できる件数は500件までです。このメッセージが表示されたときはすでに500件が登録されています。電話帳の中身を確認して不要な電話帳を削除してください（「基本操作編」65ページ「電話帳の登録内容を編集・削除する」参照）。

電池を充電するか充電済の電池に交換してください。

電池がありません。専用の充電器で充電してください。しばらくすると自動で電源が切れます。

は

配信状況を確認してください。

圏外などの理由でメッセージの配信が未確認です。配信確認を行ってください。

配信状況を確認中です。

スカイメール、グリーティングのオプション調査で「配信確認」をしているときに表示されます。

配信確認を変更しました

スカイメール、グリーティングのオプション調査で「配信変更」をしたあとのメッセージです。メッセージの配信確認を「ON」から「OFF」または「OFF」から「ON」に変更しました。

ブックマークが一杯なので中止します。

ブックマークに登録できる件数は10件までです。このメッセージが表示されたときはすでに10件が登録されています。不要なブックマークを削除するか上書き登録してください（205ページ「ブックマークを削除する」、「基本操作編」101ページ「メモリ内容を一度に消去する（メモリクリア）」参照）。

ホットラインは終了されました。

ホットラインのやりとりが終了されました。

ま

マナー機能がセットされています。

音の設定をするときに表示されます。□を押して表示を消して次の操作をしてください。このメッセージが表示されたときは、マナー機能がセットされています。マナー機能がセットされていると、音（着信音、スカイウォーカー受信音、スカイウェブ受信音、電池警告音、スケジュールアラーム、クロックアラーム、ボタン確認音、応答保留音）の設定をしても音が鳴りません。スケジュールアラーム、クロックアラームで音を設定したときは、マナーモードの設定を「OFF」に切り替えてください（「基本操作編」116ページ「ボタン音や着信音を鳴らさないようにする（マナーモード）」参照）。

未読が10件あります。

スカイウォーカーのメッセージで未読のメッセージが10件あります。件数はそのときの未読の件数です。

メッセージがありません。

スカイメール、グリーティングのオプション調査で「配信確認」をしたあとのメッセージです。「配信確認」をしたメッセージはスカイウォーカーサービスセンターにありません。もう一度送信し直してください。

メモトークが一杯なので中止します。

メモトークに登録できる件数は40件までです。このメッセージが表示されたときはすでに40件が登録されています。不要なメモトークを削除するか上書き登録してください（113ページ「メモトークを編集・削除する」、「基本操作編」101ページ「メモリ内容を一度に消去する（メモリクリア）」参照）。

メモリ使用禁止のため、操作できません。

メモリ使用禁止を設定しているので、電話帳画面に切り替わりません。メモリ使用禁止を「OFF」にしてください（「基本操作編」96ページ「いろいろなロック機能を使う」参照）。

や

読み出し中です。

スカイウェブセンターからメッセージを読み出しています。

読み出し未確認リトライしますか。

スカイウェブセンターからメッセージを読み出し中に全てを読み込むことができませんでした。「はい」を押してもう一度読み出しを行ってください。

ら

リダイヤルありません。

リダイヤルに1件も登録されていませんので、リダイヤル画面に切り替わりません。

索引

あ

か

さ

た

は

ま

ら

J-PE02 取扱説明書
Sky Walker/Sky Web 編

1999年 9月　第2版第1刷発行

J-フォン東京株式会社
J-フォン関西株式会社
J-フォン東海株式会社

＊ ご不明な点はお求めになられた
　J-PHONE取扱店にご相談ください。

機種名：J-PE02
製造元：パイオニア株式会社

<CRA2851-B> <99I00F0J01>

お問い合わせ

J-PE02から、おかけください。
（無料）

総合案内…157
故障受付…113
料金案内…154

現在ご契約されている
J-PHONEグループ各社につながります。

一般電話からご利用の場合は、
下記フリーコールでおかけください。

J-フォン東京
総合案内…フリーコール 0088-240-157
故障受付…フリーコール 0088-240-113
料金案内…フリーコール 0088-240-154

J-フォン関西
総合案内…フリーコール 0088-242-157
故障受付…フリーコール 0088-242-113
料金案内…フリーコール 0088-242-154

J-フォン東海
総合案内…フリーコール 0088-241-157
故障受付…フリーコール 0088-241-113
料金案内…フリーコール 0088-241-154